



健診事業

3-1 健診事業

(1) 目的

疾病の早期発見及び疾病予防に対する意識の向上を図る。

(2) 健診の状況

健診名称		内 容	実施回数	(回・人) 受診者数
人間ドック		81項目の検査がある総合健診	241	9,566
オープン検査	内臓脂肪測定	インピーダンス法による測定		1,398
	動脈硬化検査	血圧脈波による検査		2,654
	甲状腺検査	甲状腺機能ホルモンなど(T S H、F T ₃ 、F T ₄)を調べる		1,431
	B N P 検査	心臓への負担の程度を調べる		1,425
	胸部断層 X 線撮影	複数の角度から肺を撮影し所見を調べる		1,146
	喀痰検査	喀痰細胞診検査		2,074
	胃がんリスク検査	ペプシノゲン検査とヘリコバクター・ピロリ抗体検査		1,706
	前立腺がん検査	前立腺特異抗原(P S A)検査		3,715
	腫瘍マーカー検査	腫瘍マーカー(A F P、C E A、C A19-9)で、主に肝臓、大腸、膵臓がんを調べる		2,611
	女性腫瘍マーカー検査	腫瘍マーカー(C A125)で、主に卵巣がんを調べる		1,133
骨密度検査(人間ドック受診時)		踵骨超音波による測定	4,501	
特定健診・後期高齢者健診(人間ドック受診時)		人間ドック受診者のうち市国民健康保険・後期高齢者医療制度加入者を対象としたメタボリック健診	6,730	
脳ドック		M R I、M R A、頸動脈超音波など	241	1,070
骨密度検査		踵骨超音波による測定	12	176
乳がん検査		視触診と乳房 X 線撮影	98	2,738
		医師会依頼による乳房 X 線撮影	45	621
子宮がん検査		内診と子宮頸部細胞診	98	1,879
基本健診		労働安全衛生法に基づく健康診断と同等の健診	238	3,027
生活習慣病予防健診		職域などで健診を受診する機会の少ない人を対象とした特定健診と同等の健診	11	11

			(回・人)
健診名称	内 容	実施回数	受診者数
ヤング健診	受診機会の少ない40歳未満を対象とした特定健診と同等の健診	190	554
ヤング健診 (保健センター実施分)		6	240
特定健診	市国民健康保険加入者を対象としたメタボリック健診	84	239
特定健診 (保健センター実施分)		6	411
計		1, 270	51, 056

表中、特に記載がないものは全て総合保健医療センターで実施

(2) 健診料金等

		(円)	
健診名称	対象者	料 金	
人間ドック	40歳の市民(年度内1回限り)	4,000	
	41歳以上の市民で市国民健康保険被保険者 または後期高齢者医療被保険者 (年度内1回限り)	7,000	
	41歳以上の市民(年度内1回限り)	17,000	
	上記以外の人	31,000	
オ プ シ ョ ン 検 査	内臓脂肪測定	40歳以上の市民	1,000
		上記以外の人	2,000
	動脈硬化検査	40歳以上の市民	600
		上記以外の人	1,300
	甲状腺検査	40歳以上の市民	1,900
		上記以外の人	3,900
	BNP検査	40歳以上の市民	700
		上記以外の人	1,400
	胸部断層X線撮影	40歳以上の市民	2,100
		上記以外の人	4,200
	喀痰検査	40歳以上の市民	900
		上記以外の人	1,900
	胃がんリスク検査	40歳以上の市民	2,400
		上記以外の人	4,800
	前立腺がん検査	50歳以上の男性市民	★600
		上記以外の男性	2,300
	腫瘍マーカー検査	40歳以上の市民	1,800
		上記以外の人	3,600
	女性腫瘍マーカー検査	40歳以上の女性市民	800
		上記以外の女性	1,600

		(円)
健診名称	対象者	料 金
脳ドック	50歳の市民（年度内1回限り）	10,000
	うち、人間ドック受診後3か月以内に受診する人	7,000
	上記以外の市民	34,000
	うち、人間ドック受診後3か月以内に受診する人	24,000
基本健診	市民または市内に事業所を有する事業主及びその従業者	4,500
	上記以外の人	9,000
生活習慣病予防健診	40歳以上の市民で市国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者を除く	3,000
	上記以外の人	6,000
ヤング健診	18歳以上39歳以下の市民	500
特定健診	40歳以上の市民で市国民健康保険被保険者	無料
骨密度検査	18歳以上の女性市民または30歳以上の男性市民（年度内1回限り）	★600
	人間ドックの受診者で上記以外の人	2,900
子宮がん検査	20歳以上の女性市民（年度内1回限り）	★1,300
	人間ドックの受診者で上記以外の女性	5,000
乳がん検査	30歳以上の女性市民（年度内1回限り）	★1,700
	人間ドック受診者で上記以外の女性	3,000

表中の年齢は、当該年度中（4月～翌年3月）に誕生日を迎える年齢

次の人は★印の受診料金が免除

- 1 当該年度3月末日において70歳以上の人
- 2 当該年度3月末日において69歳以下で次のいずれかに該当する人
 - ア 市国民健康保険被保険者
 - イ 後期高齢者医療被保険者
 - ウ 生活保護などの被保護世帯等の人
 - エ 世帯全員が市民税非課税の人

(3) 健診別検査項目一覧表

検査項目		人間 ドック	脳 ドック	基本 健診	特定 健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング 健診
健康調査		●	●	●	●	●	●
MR I			●				
MR A			●				
頸動脈超音波			●				
診察		●	■	●	●	●	●
身体計測	身長	●	●	●	●	●	●
	体重	●	●	●	●	●	●
	標準体重	●	●	●	●	●	●

検査項目		人間 ドック	脳 ドック	基本 健診	特定 健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング 健診
	腹囲	●	●	●	●	●	●
	肥満度	●	●	●	●	●	●
	B M I	●	●	●	●	●	●
	体脂肪率	●	●				
視力		●		●			
眼圧		●					
眼底	動脈硬化性変化	●	■		▲	▲	
	高血圧性変化	●	■		▲	▲	
	K-W	●	■		▲	▲	
	糖尿病性変化	●	■		▲	▲	
聴力	1000H z	●		●			
	4000H z	●		●			
血圧	最高(収縮期)	●	■	●	●	●	●
	最低(拡張期)	●	■	●	●	●	●
血液一般	白血球数	●	■	●	●	●	●
	赤血球数	●	■	●	●	●	●
	血色素量	●	■	●	●	●	●
	ヘマトクリット	●	■	●	●	●	●
	血小板数	●	■	●	●	●	●
	M C V	●	■	●	●	●	●
	M C H	●	■	●	●	●	●
	M C H C	●	■	●	●	●	●
	白血球分画	●	■				
	血清鉄	●	■				
肝機能	総蛋白	●	■				
	アルブミン	●	■				
	A/G比	●	■				
	総ビリルビン	●	■				
	A S T (G O T)	●	■	●	●	●	●
	A L T (G P T)	●	■	●	●	●	●
	γ-G T	●	■	●	●	●	●
	A L P	●	■				
	L D	●	■				
	コリンエステラーゼ	●	■				
膵機能	アミラーゼ	●	■				
心筋・筋疾患	C K	●	■				
脂質代謝	総コレステロール	●	■				
	H D L コレステロール	●	■	●	●	●	●
	L D L コレステロール	●	■	●	●	●	●
	中性脂肪	●	■	●	●	●	●

検査項目		人間 ドック	脳 ドック	基本 健診	特定 健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング 健診
糖代謝	空腹時血糖	●	■	●	●	●	●
	HbA1c	●	■	●	●	●	●
	尿糖	●	■	●	●	●	●
腎機能	尿素窒素	●	■				
	クレアチニン	●	■	●	●	●	●
	シスタチンC	●	■				
腎機能	eGFR _{creat}	●	■				
	尿アルブミン/Cr比	●					
尿一般	尿蛋白	●	■	●	●	●	●
	尿潜血	●	■	●	●	●	●
	ウロビリノーゲン	●	■				
	ケトン体	●	■				
	ビリルビン	●	■				
	pH	●	■				
	尿比重	●	■				
	亜硝酸塩	●	■				
	白血球	●	■				
	尿沈渣	●	■				
痛風	尿酸	●	■				
免疫反応	CRP	●					
	RF	●					
感染症	HBs抗原	●					
	HCV抗体	●					
	脂質抗体	●					
	TP抗体	●					
便潜血	2日法	●					
肺機能	肺活量	●					
	%肺活量	●					
	努力性肺活量	●					
	努力性肺活量率	●					
	%1秒量	●					
	1秒率	●					
安静心電図	12誘導	●	■	●	●	●	●
	心拍数	●	■	●	●	●	●
胸部X線	正面	●	■	●			
	側面	●					
	心胸郭比	●	■	●			
胃部X線	上部消化管	●					
腹部超音波		●					
血液型	ABO	●	■				

検査項目		人間 ドック	脳 ドック	基本 健診	特定 健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング 健診
	R h	●	■				
内臓脂肪	内臓脂肪面積	△					
動脈硬化	A B I	△					
	ba P W V	△					
甲状腺	T S H	△					
	F T 3	△					
	F T 4	△					
B N P		△					
胸部断層X線		△					
喀痰細胞診		△					
胃がんリスク	ピロリ菌抗体定量	△					
	ペプシノゲンⅠ	△					
	ペプシノゲンⅡ	△					
	P G I /Ⅱ	△					
前立腺がん	P S A	△					
腫瘍マーカー	A F P	△					
	C E A	△					
	C A 19-9	△					
女性腫瘍マーカー	C A 125	△					
骨密度	踵骨超音波	□					
乳がん検査	マンモグラフィ	○		○	○	○	○
子宮がん検査	頸部細胞診	○		○	○	○	○

□：人間ドックと同時に検査可能、骨密度：第2火曜日午後実施

■：脳ドックの検査項目について、3か月以内に人間ドックを受診している場合、重複する項目は省略

△：オプション設定

▲：前年度の健診結果により対象者が決定

○：水曜日のみ同時に検査可能

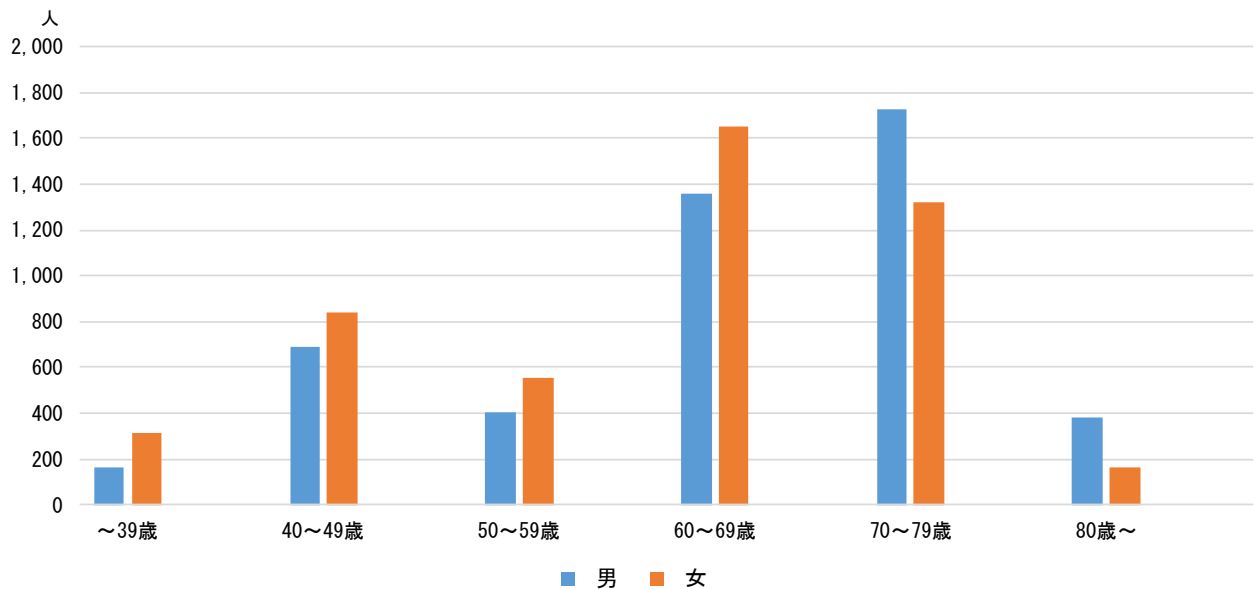
乳がん検査：火曜日午後、水曜日午後実施

子宮がん検査：火曜日午後実施

3-1-1 人間ドック ■

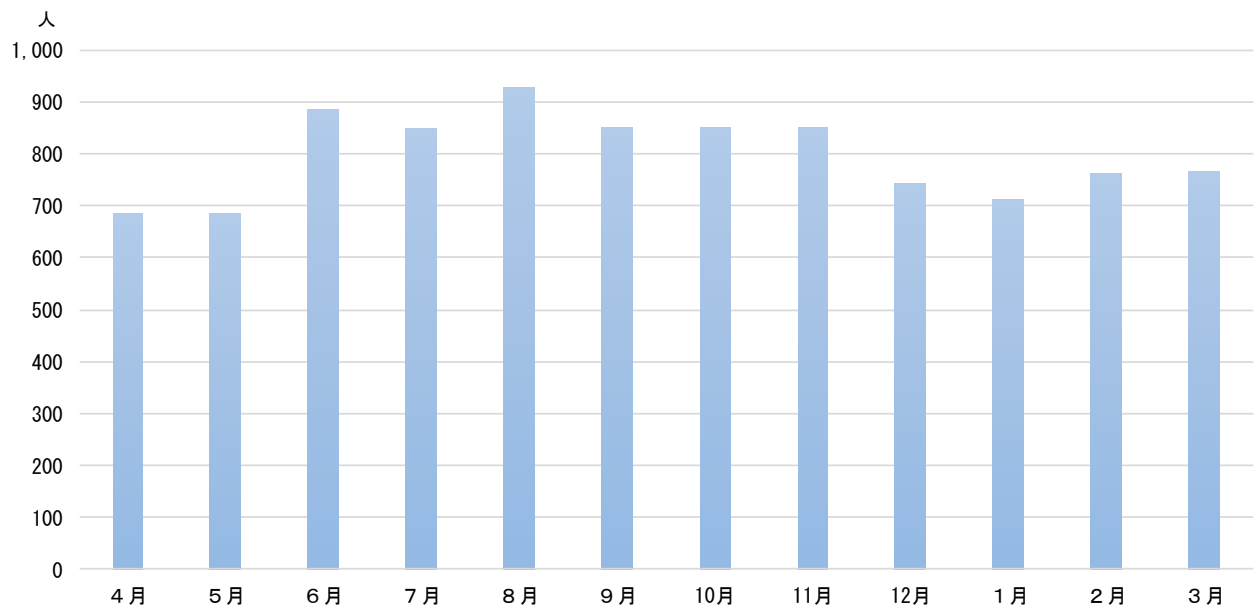
【年代別受診者数】

性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	(人) 合計
男	165	687	401	1,358	1,727	382	4,720
女	316	840	555	1,649	1,321	165	4,846
合計	481	1,527	956	3,007	3,048	547	9,566



【月別受診者数】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(人) 合計
人数	687	687	886	847	926	850	851	852	741	712	763	764	9,566



診察

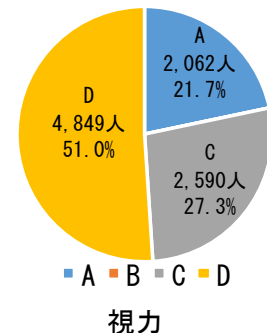
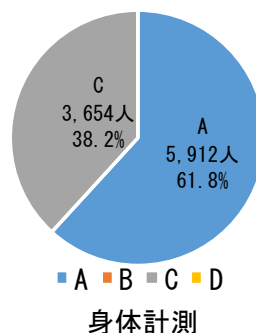
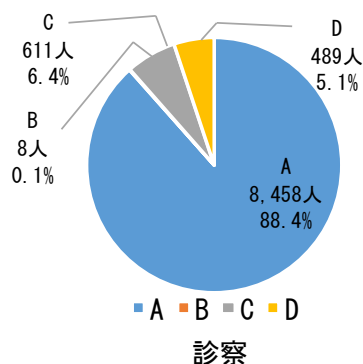
		(人)						
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A（異常なし）	男	160	660	386	1,279	1,545	314	4,344
	女	261	698	458	1,432	1,126	139	4,114
B（軽度異常）	男	0	1	1	1	2	1	6
	女	0	0	0	1	1	0	2
C（要観察）	男	4	17	9	21	53	19	123
	女	40	116	71	152	102	7	488
D（要医療）	男	1	9	5	57	127	48	247
	女	15	26	26	64	92	19	242
合計	男	165	687	401	1,358	1,727	382	4,720
	女	316	840	555	1,649	1,321	165	4,846

身体計測

		(人)						
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A（異常なし）	男	100	363	197	712	946	209	2,527
	女	214	597	414	1,163	902	95	3,385
B（軽度異常）	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C（要観察）	男	65	324	204	646	781	173	2,193
	女	102	243	141	486	419	70	1,461
D（要医療）	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
合計	男	165	687	401	1,358	1,727	382	4,720
	女	316	840	555	1,649	1,321	165	4,846

視力

		(人)						
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A（異常なし）	男	80	262	133	353	188	16	1,032
	女	144	314	163	278	122	9	1,030
B（軽度異常）	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C（要観察）	男	48	196	114	406	468	67	1,299
	女	73	226	155	511	296	30	1,291
D（要医療）	男	36	229	154	592	1,061	291	2,363
	女	98	299	234	846	886	123	2,486
合計	男	164	687	401	1,351	1,717	374	4,694
	女	315	839	552	1,635	1,304	162	4,807



聴力

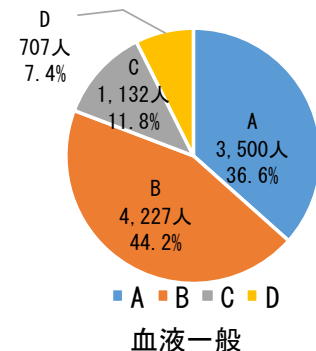
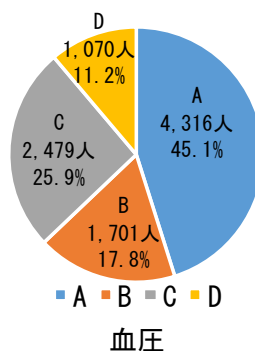
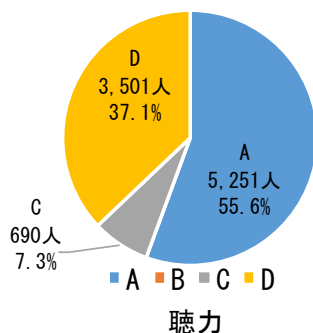
									(人)
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計	
A（異常なし）	男	155	596	285	553	347	36	1,972	
	女	304	808	489	1,096	560	22	3,279	
B（軽度異常）	男	—	—	—	—	—	—	—	
	女	—	—	—	—	—	—	—	
C（要観察）	男	4	25	27	130	159	17	362	
	女	4	9	20	141	141	13	328	
D（要医療）	男	6	66	88	663	1,173	302	2,298	
	女	8	23	43	405	599	125	1,203	
合計	男	165	687	400	1,346	1,679	355	4,632	
	女	316	840	552	1,642	1,300	160	4,810	

血圧

									(人)
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計	
A（異常なし）	男	128	483	205	463	443	67	1,789	
	女	294	717	363	739	389	25	2,527	
B（軽度異常）	男	22	94	69	299	373	67	924	
	女	14	68	86	310	272	27	777	
C（要観察）	男	10	83	91	413	629	147	1,373	
	女	8	42	77	444	457	78	1,106	
D（要医療）	男	5	27	36	183	282	101	634	
	女	0	13	29	156	203	35	436	
合計	男	165	687	401	1,358	1,727	382	4,720	
	女	316	840	555	1,649	1,321	165	4,846	

血液一般

									(人)
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計	
A（異常なし）	男	70	272	151	477	521	89	1,580	
	女	117	272	215	717	544	55	1,920	
B（軽度異常）	男	70	342	216	665	819	154	2,266	
	女	98	307	248	723	519	66	1,961	
C（要観察）	男	7	19	11	117	268	83	505	
	女	54	126	66	155	192	34	627	
D（要医療）	男	18	54	23	99	119	56	369	
	女	47	135	26	54	66	10	338	
合計	男	165	687	401	1,358	1,727	382	4,720	
	女	316	840	555	1,649	1,321	165	4,846	



肝機能

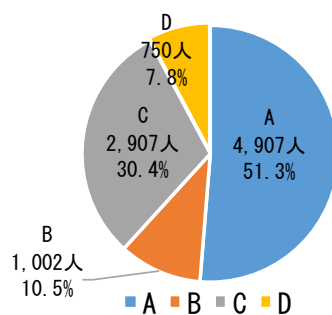
									(人)
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計	
A（異常なし）	男	65	263	150	593	802	167	2,040	
	女	186	510	337	1,018	734	82	2,867	
B（軽度異常）	男	25	100	63	170	188	28	574	
	女	47	112	50	131	83	5	428	
C（要観察）	男	46	204	122	433	580	150	1,535	
	女	73	194	144	431	462	68	1,372	
D（要医療）	男	29	120	66	162	157	37	571	
	女	10	24	24	69	42	10	179	
合計	男	165	687	401	1,358	1,727	382	4,720	
	女	316	840	555	1,649	1,321	165	4,846	

膵機能

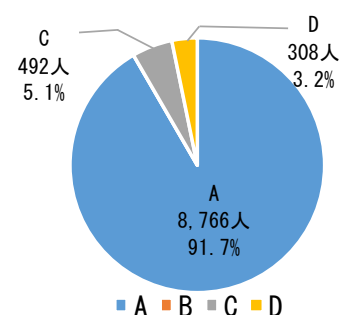
									(人)
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計	
A（異常なし）	男	151	652	375	1,249	1,522	314	4,263	
	女	305	799	517	1,526	1,212	144	4,503	
B（軽度異常）	男	—	—	—	—	—	—	—	
	女	—	—	—	—	—	—	—	
C（要観察）	男	13	30	21	62	115	34	275	
	女	8	31	26	73	64	15	217	
D（要医療）	男	1	5	5	47	90	34	182	
	女	3	10	12	50	45	6	126	
合計	男	165	687	401	1,358	1,727	382	4,720	
	女	316	840	555	1,649	1,321	165	4,846	

心筋・筋疾患

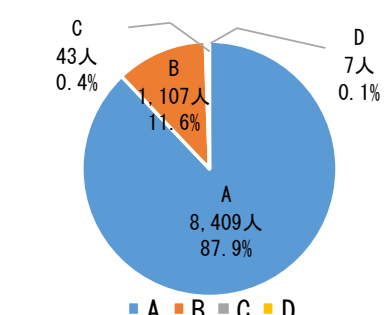
									(人)
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計	
A（異常なし）	男	151	618	368	1,215	1,496	320	4,168	
	女	285	785	488	1,436	1,119	128	4,241	
B（軽度異常）	男	13	59	29	135	217	61	514	
	女	29	54	67	210	196	37	593	
C（要観察）	男	1	5	4	8	13	1	32	
	女	2	1	0	3	5	0	11	
D（要医療）	男	0	5	0	0	1	0	6	
	女	0	0	0	0	1	0	1	
合計	男	165	687	401	1,358	1,727	382	4,720	
	女	316	840	555	1,649	1,321	165	4,846	



肝機能



膵機能



心筋・筋疾患

脂質代謝

(人)

判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A（異常なし）	男	65	256	121	490	755	197	1,884
	女	220	493	205	559	516	82	2,075
B（軽度異常）	男	41	148	112	355	457	85	1,198
	女	50	189	135	446	381	39	1,240
C（要観察）	男	45	228	141	452	432	78	1,376
	女	26	119	171	511	349	37	1,213
D（要医療）	男	14	55	27	61	83	22	262
	女	20	39	44	133	75	7	318
合計	男	165	687	401	1,358	1,727	382	4,720
	女	316	840	555	1,649	1,321	165	4,846

糖代謝

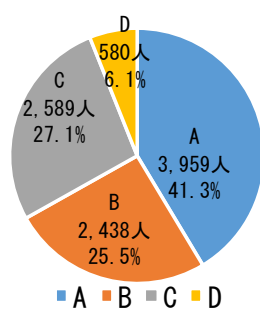
(人)

判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A（異常なし）	男	63	261	93	220	234	50	921
	女	215	520	179	330	224	24	1,492
B（軽度異常）	男	74	329	172	555	674	142	1,946
	女	91	291	275	813	613	77	2,160
C（要観察）	男	23	84	102	457	641	149	1,456
	女	9	27	89	446	418	49	1,038
D（要医療）	男	5	13	34	126	178	41	397
	女	1	2	12	60	66	15	156
合計	男	165	687	401	1,358	1,727	382	4,720
	女	316	840	555	1,649	1,321	165	4,846

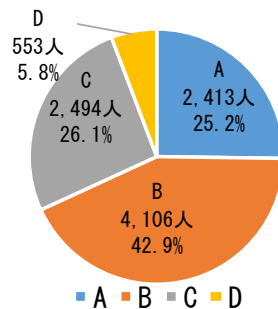
腎機能

(人)

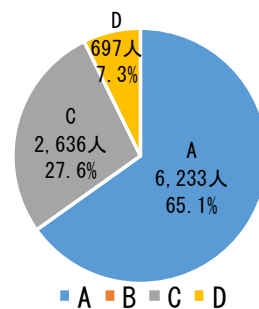
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A（異常なし）	男	151	605	302	863	781	116	2,818
	女	271	712	445	1,176	754	57	3,415
B（軽度異常）	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C（要観察）	男	11	76	89	397	693	156	1,422
	女	43	126	101	422	451	71	1,214
D（要医療）	男	3	6	10	98	253	110	480
	女	2	2	9	51	116	37	217
合計	男	165	687	401	1,358	1,727	382	4,720
	女	316	840	555	1,649	1,321	165	4,846



脂質代謝



糖代謝



腎機能

尿一般

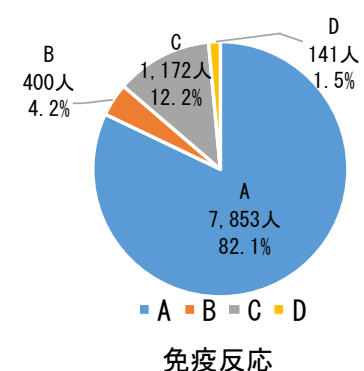
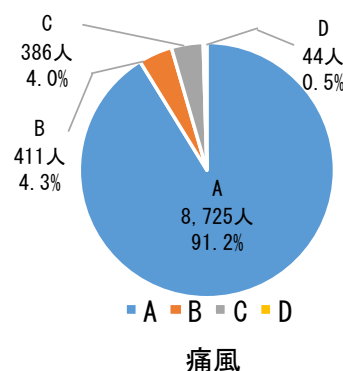
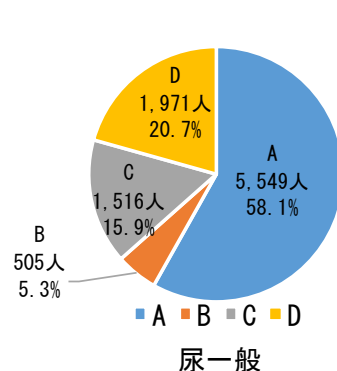
									(人)
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計	
A（異常なし）	男	132	516	287	985	1,166	200	3,286	
	女	142	394	273	792	601	61	2,263	
B（軽度異常）	男	9	58	24	100	131	35	357	
	女	7	36	21	49	33	2	148	
C（要観察）	男	11	63	58	150	210	62	554	
	女	58	130	116	341	283	34	962	
D（要医療）	男	13	49	31	119	217	80	509	
	女	109	279	145	461	400	68	1,462	
合計	男	165	686	400	1,354	1,724	377	4,706	
	女	316	839	555	1,643	1,317	165	4,835	

痛風

									(人)
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計	
A（異常なし）	男	128	552	326	1,154	1,493	323	3,976	
	女	311	832	544	1,616	1,288	158	4,749	
B（軽度異常）	男	18	58	39	93	127	27	362	
	女	0	3	4	19	18	5	49	
C（要観察）	男	16	69	32	100	97	28	342	
	女	4	5	7	14	12	2	44	
D（要医療）	男	3	8	4	11	10	4	40	
	女	1	0	0	0	3	0	4	
合計	男	165	687	401	1,358	1,727	382	4,720	
	女	316	840	555	1,649	1,321	165	4,846	

免疫反応

									(人)
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計	
A（異常なし）	男	148	584	319	1,087	1,402	293	3,833	
	女	271	720	435	1,365	1,104	125	4,020	
B（軽度異常）	男	5	37	18	77	71	23	231	
	女	12	34	17	48	49	9	169	
C（要観察）	男	9	51	62	172	223	52	569	
	女	33	78	102	220	145	25	603	
D（要医療）	男	3	15	2	22	31	14	87	
	女	0	8	1	16	23	6	54	
合計	男	165	687	401	1,358	1,727	382	4,720	
	女	316	840	555	1,649	1,321	165	4,846	



感染症

(人)

判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A（異常なし）	男	164	676	388	1,315	1,647	365	4,555
	女	315	829	537	1,605	1,279	159	4,724
B（軽度異常）	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C（要観察）	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
D（要医療）	男	1	11	13	43	80	17	165
	女	1	11	18	44	42	6	122
合計	男	165	687	401	1,358	1,727	382	4,720
	女	316	840	555	1,649	1,321	165	4,846

肺機能

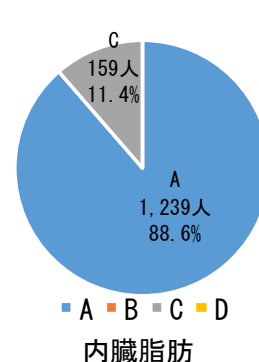
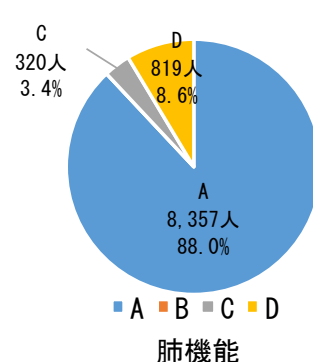
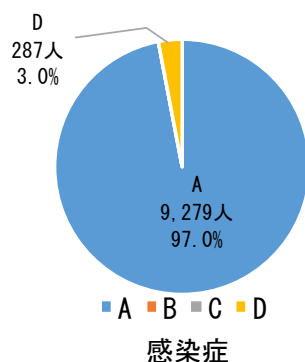
(人)

判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A（異常なし）	男	154	668	357	1,127	1,326	266	3,898
	女	309	799	520	1,521	1,177	133	4,459
B（軽度異常）	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C（要観察）	男	0	1	9	74	99	31	214
	女	0	5	13	34	47	7	106
D（要医療）	男	10	15	32	146	286	77	566
	女	7	34	18	89	86	19	253
合計	男	164	684	398	1,347	1,711	374	4,678
	女	316	838	551	1,644	1,310	159	4,818

内臓脂肪

(人)

判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A（異常なし）	男	20	108	53	174	199	30	584
	女	29	98	83	254	169	22	655
B（軽度異常）	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C（要観察）	男	6	20	22	51	33	7	139
	女	0	2	2	6	9	1	20
D（要医療）	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
合計	男	26	128	75	225	232	37	723
	女	29	100	85	260	178	23	675



動脈硬化

(人)

判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A（異常なし）	男	25	152	87	303	346	55	968
	女	44	132	133	458	284	29	1,080
B（軽度異常）	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C（要観察）	男	6	17	22	112	148	32	337
	女	0	21	18	104	100	20	263
D（要医療）	男	0	0	0	0	2	1	3
	女	0	0	0	1	1	1	3
合計	男	31	169	109	415	496	88	1,308
	女	44	153	151	563	385	50	1,346

甲状腺機能

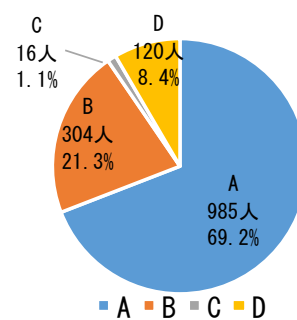
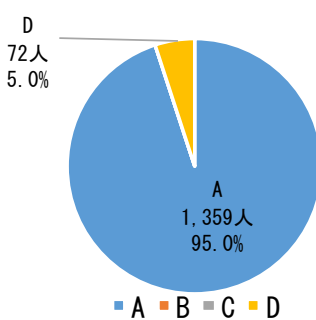
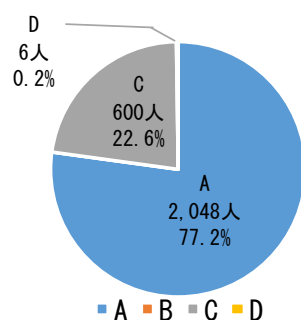
(人)

判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A（異常なし）	男	24	102	65	167	175	29	562
	女	54	160	114	283	166	20	797
B（軽度異常）	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C（要観察）	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
D（要医療）	男	1	6	0	8	10	2	27
	女	3	11	6	10	13	2	45
合計	男	25	108	65	175	185	31	589
	女	57	171	120	293	179	22	842

BNP

(人)

判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A（異常なし）	男	29	120	69	168	130	18	534
	女	28	87	64	187	79	6	451
B（軽度異常）	男	0	7	4	50	64	11	136
	女	4	19	10	75	52	8	168
C（要観察）	男	0	0	1	3	2	0	6
	女	0	0	1	6	3	0	10
D（要医療）	男	0	0	0	17	41	14	72
	女	0	3	0	9	29	7	48
合計	男	29	127	74	238	237	43	748
	女	32	109	75	277	163	21	677



喀痰細胞診

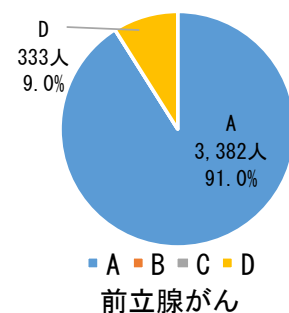
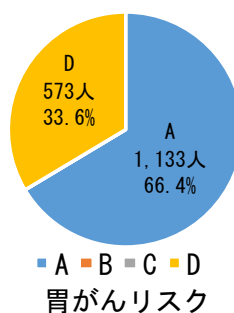
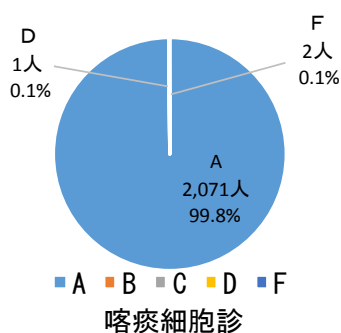
								(人)
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A（異常なし）	男	33	150	95	414	575	127	1,394
	女	13	49	71	274	242	28	677
B（軽度異常）	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C（要観察）	男	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0
D（要医療）	男	0	0	0	0	0	1	1
	女	0	0	0	0	0	0	0
F（判定不能）	男	0	0	0	1	0	0	1
	女	0	0	0	1	0	0	1
合計	男	33	150	95	415	575	128	1,396
	女	13	49	71	275	242	28	678

胃がんリスク

								(人)
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A（異常なし）	男	34	136	71	183	146	19	589
	女	38	142	77	180	97	10	544
B（軽度異常）	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C（要観察）	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
D（要医療）	男	7	28	19	82	135	22	293
	女	6	29	31	108	98	8	280
合計	男	41	164	90	265	281	41	882
	女	44	171	108	288	195	18	824

前立腺がん

								(人)
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A（異常なし）	男	28	175	331	1,176	1,400	272	3,382
B（軽度異常）	男	—	—	—	—	—	—	—
C（要観察）	男	—	—	—	—	—	—	—
D（要医療）	男	0	1	9	97	165	61	333
合計	男	28	176	340	1,273	1,565	333	3,715

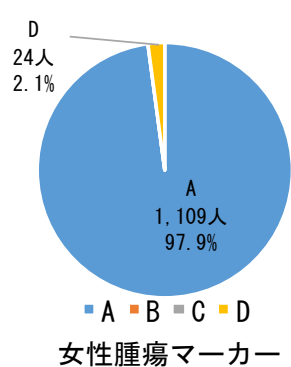
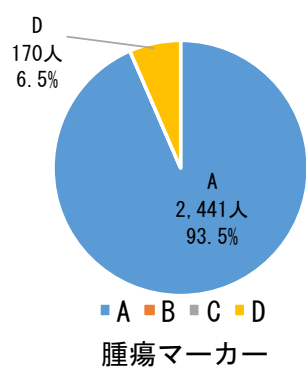


腫瘍マーカー

									(人)
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計	
A（異常なし）	男	34	193	123	440	401	63	1,254	
	女	42	200	160	498	260	27	1,187	
B（軽度異常）	男	—	—	—	—	—	—	—	
	女	—	—	—	—	—	—	—	
C（要観察）	男	—	—	—	—	—	—	—	
	女	—	—	—	—	—	—	—	
D（要医療）	男	3	9	6	33	36	11	98	
	女	4	12	5	28	19	4	72	
合計	男	37	202	129	473	437	74	1,352	
	女	46	212	165	526	279	31	1,259	

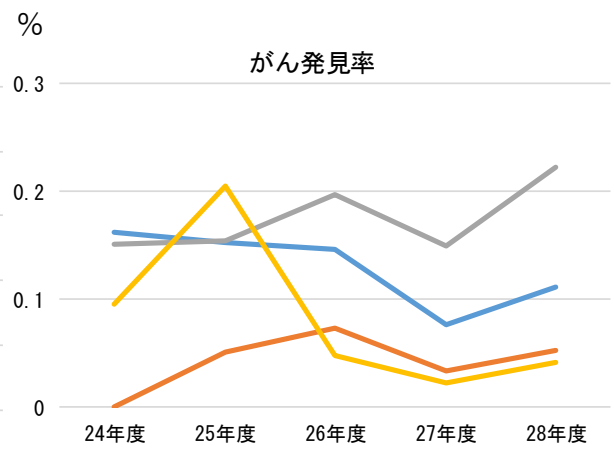
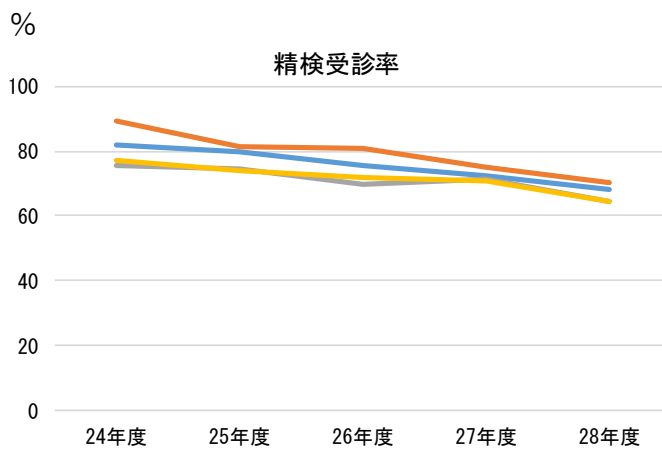
女性腫瘍マーカー

									(人)
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計	
A（異常なし）	女	56	229	171	439	194	20	1,109	
B（軽度異常）	女	—	—	—	—	—	—	—	
C（要観察）	女	—	—	—	—	—	—	—	
D（要医療）	女	6	13	3	1	1	0	24	
合計	女	62	242	174	440	195	20	1,133	



年度別精密検査分析

検査	年度	受診者数 (人)	要精検者数 (人)	要精検率 (%)	精検受診者数 (人)	精検受診率 (%)	精密検査結果(人)			がん発見率 (%)	陽性反応 的中度(%)
							異常なし	がん	がん以外		
胃部X線	24	6,751	502	7.44	410	81.67	37	11	362	0.16	2.19
	25	7,219	390	5.40	310	79.49	22	11	277	0.15	2.82
	26	7,500	507	6.76	383	75.54	45	11	327	0.15	2.17
	27	7,763	638	8.22	460	72.10	33	6	421	0.08	0.94
	28	8,042	658	8.18	448	68.09	36	9	403	0.11	1.37
胸部X線	24	7,224	193	2.67	172	89.12	70	0	102	0.00	0.00
	25	7,760	145	1.87	118	81.38	32	4	82	0.05	2.76
	26	8,123	257	3.16	208	80.93	75	6	127	0.07	2.33
	27	8,691	169	1.94	127	75.15	34	3	90	0.03	1.78
	28	9,462	184	1.94	129	70.11	35	5	89	0.05	2.72
便潜血	24	7,230	524	7.25	397	75.76	111	11	275	0.15	2.10
	25	7,761	607	7.82	453	74.63	140	12	301	0.15	1.98
	26	8,131	653	8.03	456	69.83	127	16	313	0.20	2.45
	27	8,670	685	7.90	489	71.39	122	13	354	0.15	1.90
	28	9,448	728	7.71	469	64.42	142	21	306	0.22	2.88
超音波	24	7,266	281	3.87	217	77.22	38	7	172	0.10	2.49
	25	7,821	442	5.65	326	73.76	64	16	246	0.20	3.62
	26	8,199	482	5.88	346	71.78	108	4	234	0.05	0.83
	27	8,778	615	7.01	436	70.89	80	2	354	0.02	0.33
	28	9,563	694	7.26	447	64.41	88	4	355	0.04	0.58



— 胃部X線 — 胸部X線 — 便潜血 — 超音波

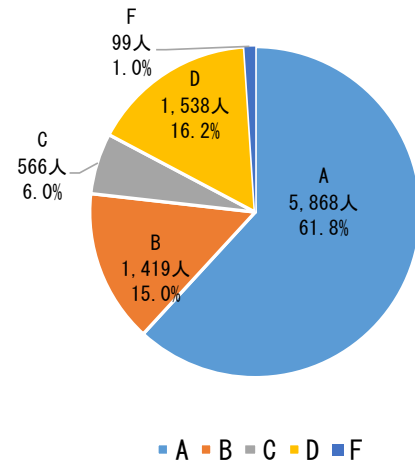
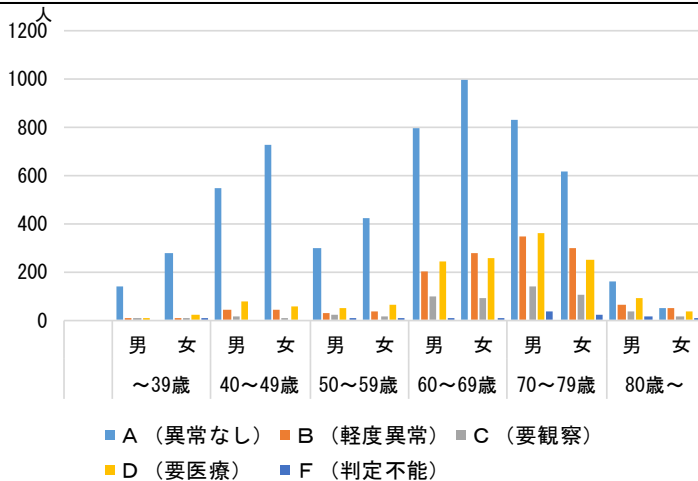
— 胃部X線 — 胸部X線 — 便潜血 — 超音波

眼底

【検査結果】

(人)

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	141	277	548	727	298	426	799	997	830	619	158	48	2,774	3,094
B (軽度異常)	6	11	43	41	30	39	204	278	346	301	67	53	696	723
C (要観察)	5	1	17	11	22	19	97	93	141	106	39	15	321	245
D (要医療)	12	25	78	59	49	66	245	258	364	249	95	38	843	695
F (判定不能)	0	1	0	0	1	1	6	9	35	25	13	8	55	44
合計	164	315	686	838	400	551	1,351	1,635	1,716	1,300	372	162	4,689	4,801

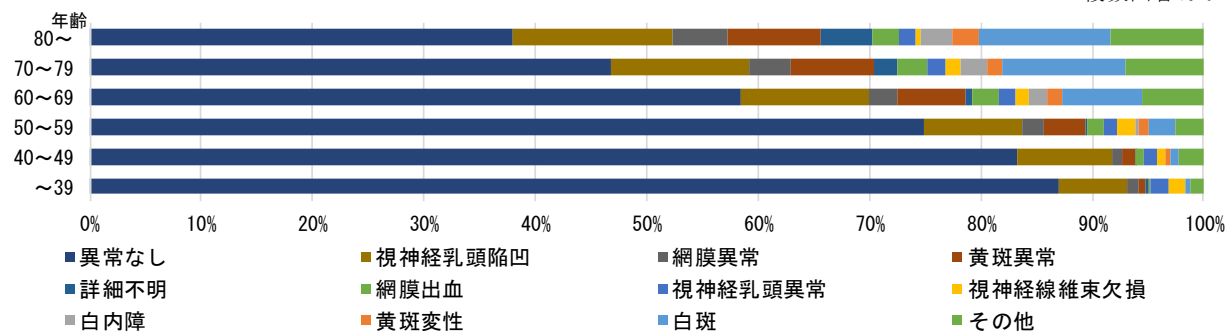


【所見】

(件)

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	141	278	551	729	299	429	812	1,010	866	639	166	53	2,835	3,138
視神経乳頭陥凹	9	21	76	55	43	43	183	176	238	160	58	25	607	480
網膜異常	4	1	7	7	6	13	44	36	69	54	16	12	146	123
黄斑異常	2	1	11	6	19	18	83	106	155	85	41	8	311	224
詳細不明	0	1	1	1	1	1	6	12	42	27	18	8	68	50
網膜出血	1	0	5	5	8	6	40	35	50	37	10	4	114	87
視神経乳頭異常	3	5	6	12	2	10	23	25	32	20	6	3	72	75
視神経線維束欠損	2	5	8	4	8	7	15	23	24	21	1	1	58	61
白内障	0	0	0	0	0	3	13	35	33	42	11	6	57	86
黄斑変性	0	0	6	2	7	2	24	18	29	15	9	5	75	42
白斑	1	1	7	3	9	14	87	138	167	190	26	42	297	388
その他	2	4	17	18	8	17	81	91	124	100	35	13	267	243

複数回答あり

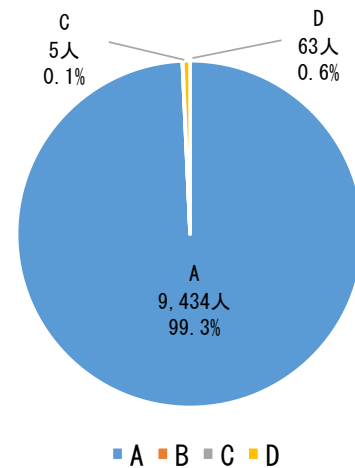
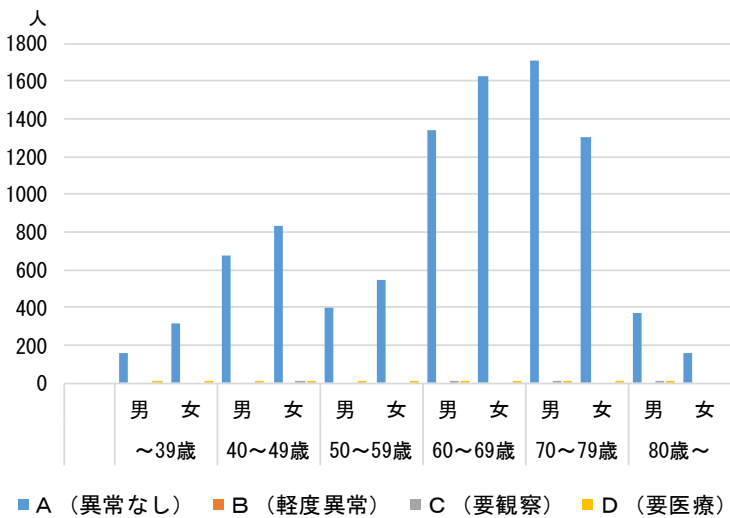


眼圧

【検査結果】

(人)

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	162	314	676	831	396	545	1,342	1,628	1,707	1,299	372	162	4,655	4,779
B (軽度異常)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	2	0	4	1
D (要医療)	2	1	10	6	5	6	9	6	9	6	3	0	38	25
合計	164	315	686	838	401	551	1,352	1,634	1,717	1,305	377	162	4,697	4,805



眼科

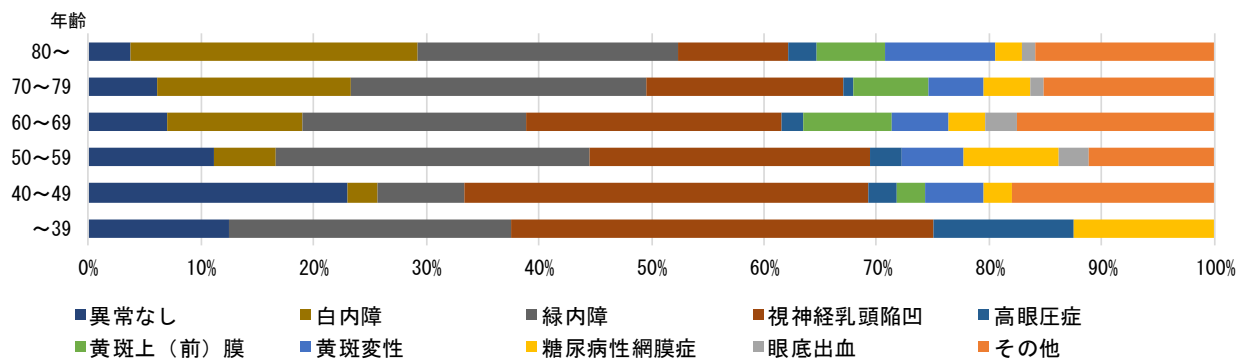
【精密検査結果】

(件)

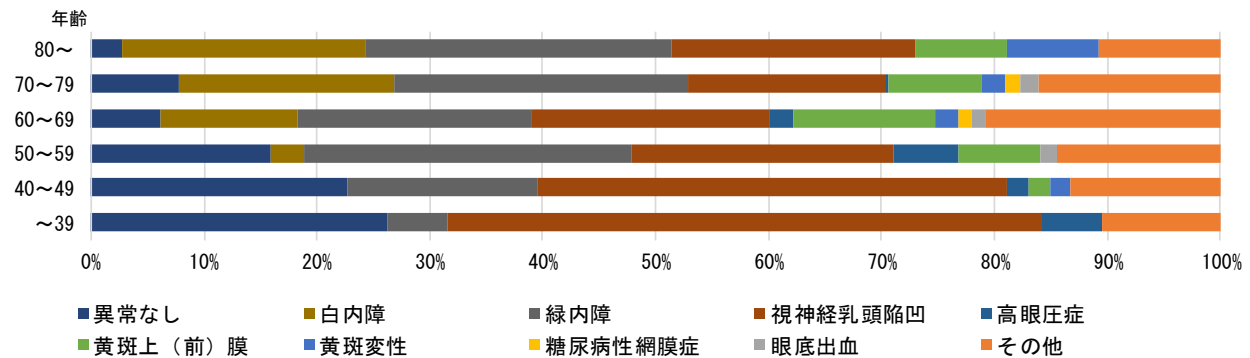
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	14	26	88	65	54	72	254	264	373	255	98	38	881	720
精検受診者数	8	17	37	46	31	55	163	199	258	203	64	29	561	549
異常なし	1	5	9	12	4	11	15	15	20	19	3	1	52	63
白内障	0	0	1	0	2	2	26	29	57	46	21	8	107	85
緑内障	2	1	3	9	10	20	43	50	87	63	19	10	164	153
視神経乳頭陥凹	3	10	14	22	9	16	49	51	58	42	8	8	141	149
高眼圧症	1	1	1	1	1	4	4	5	3	1	2	0	12	12
黄斑上（前）膜	0	0	1	1	0	5	17	30	22	20	5	3	45	59
黄斑変性	0	0	2	1	2	0	11	5	16	5	8	3	39	14
糖尿病性網膜症	1	0	1	0	3	0	7	3	14	3	2	0	28	6
眼底出血	0	0	0	0	1	1	6	3	4	4	1	0	12	8
その他	0	2	7	7	4	10	38	50	50	39	13	4	112	112

複数回答あり

(男)



(女)



眼科

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
要精検者数	551	1,175	1,223	1,305	1,601
精検受診者数	453	909	944	899	1,110
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	142	173	113	101	115
	29.65%	16.83%	9.70%	9.22%	8.38%
白内障	48	89	138	136	192
	10.02%	8.66%	11.85%	12.42%	13.98%
緑内障	61	254	256	257	317
	12.73%	24.71%	21.97%	23.47%	23.09%
視神経乳頭陥凹	48	105	226	191	290
	10.02%	10.21%	19.40%	17.44%	21.12%
高眼圧症	18	29	27	21	24
	3.76%	2.82%	2.32%	1.92%	1.75%
黄斑上(前)膜	33	76	104	106	104
	6.89%	7.39%	8.93%	9.68%	7.57%
黄斑変性	15	34	51	43	53
	3.13%	3.31%	4.38%	3.93%	3.86%
糖尿病性網膜症	18	34	31	29	34
	3.76%	3.31%	2.66%	2.65%	2.48%
眼底出血	22	26	30	28	20
	4.59%	2.53%	2.58%	2.56%	1.46%
その他	74	208	189	183	224
	15.45%	20.23%	16.22%	16.71%	16.31%

眼底検査の要精検率は16.2%、眼圧検査の要精検率は0.7%であった。眼科の精検受診率は69.3%であり、40代男性の受診率がやや低かったが、全体では男性63.7%、女性76.3%であった。

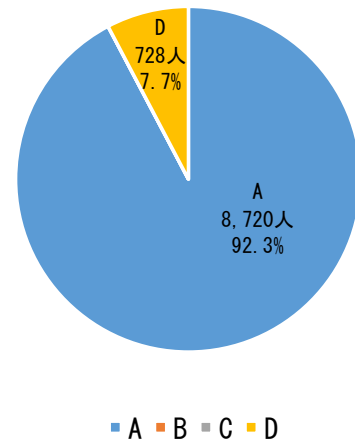
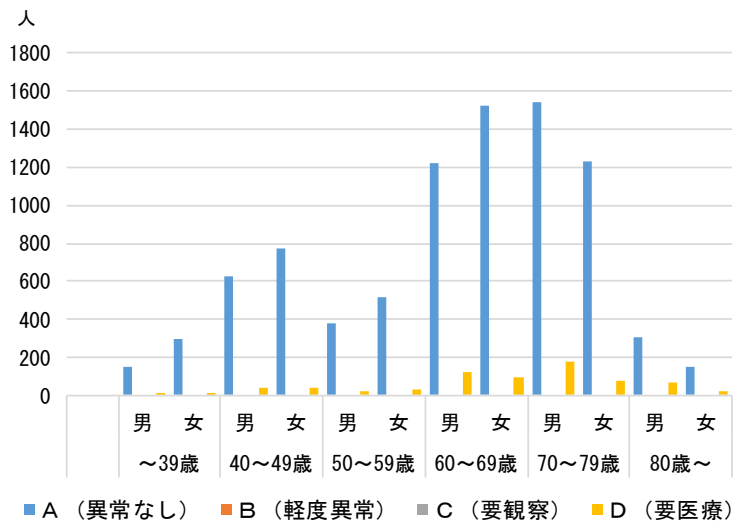
所見は視神経乳頭陥凹1,087件が最も多く、次いで白斑685件、黄斑異常535件であった。

精密検査結果ではその他を除くと、緑内障317件(23.1%)が最も多く、次いで視神経乳頭陥凹290件(21.1%)、白内障192件(14.0%)であった。

便潜血

【検査結果】

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	154	293	630	770	380	516	1,225	1,524	1,540	1,232	310	146	4,239	4,481
B（軽度異常）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C（要観察）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D（要医療）	7	15	44	43	20	32	120	99	180	81	69	18	440	288
合計	161	308	674	813	400	548	1,345	1,623	1,720	1,313	379	164	4,679	4,769



便潜血

【精密検査結果】

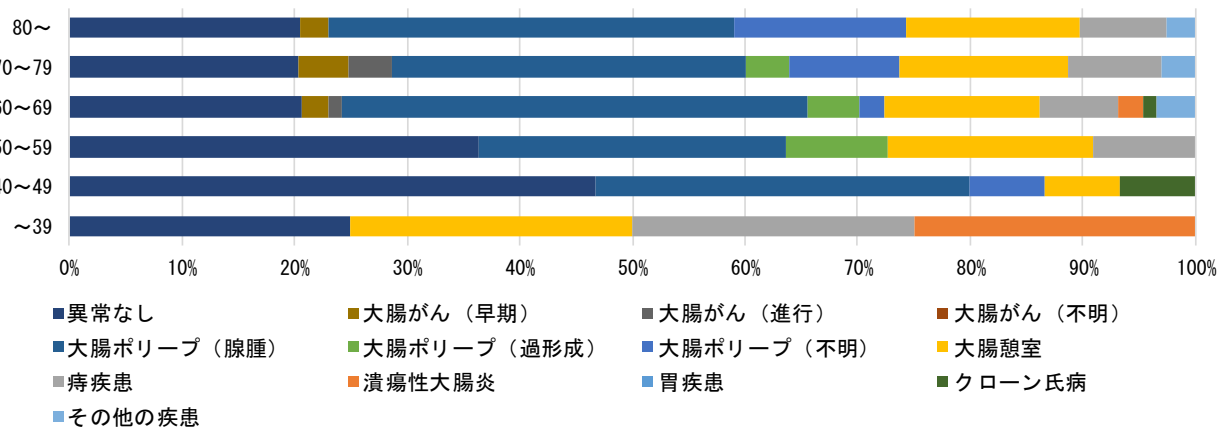
(件)

年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	7	15	44	43	20	32	120	99	180	81	69	18	440	288
精検受診者数	4	6	16	24	13	20	81	81	119	56	38	11	271	198
異常なし	1	2	7	13	4	8	18	23	27	26	8	5	65	77
大腸がん（早期）	0	0	0	0	0	0	2	2	6	0	1	0	9	2
大腸がん（進行）	0	0	0	1	0	0	1	2	5	0	0	0	6	3
大腸がん（不明）	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
大腸ポリープ（腺腫）	0	0	5	2	3	6	36	22	42	11	14	1	100	42
大腸ポリープ（過形成）	0	0	0	0	1	1	4	6	5	4	0	1	10	12
大腸ポリープ（不明）	0	2	1	3	0	2	2	4	13	3	6	0	22	14
大腸憩室	1	0	1	1	2	1	12	12	20	6	6	2	42	22
痔疾患	1	1	0	2	1	2	6	9	11	4	3	3	22	21
潰瘍性大腸炎	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	3	1
胃疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クローン氏病	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0
その他の疾患	0	0	0	1	0	1	3	2	4	3	1	1	8	8

複数回答あり

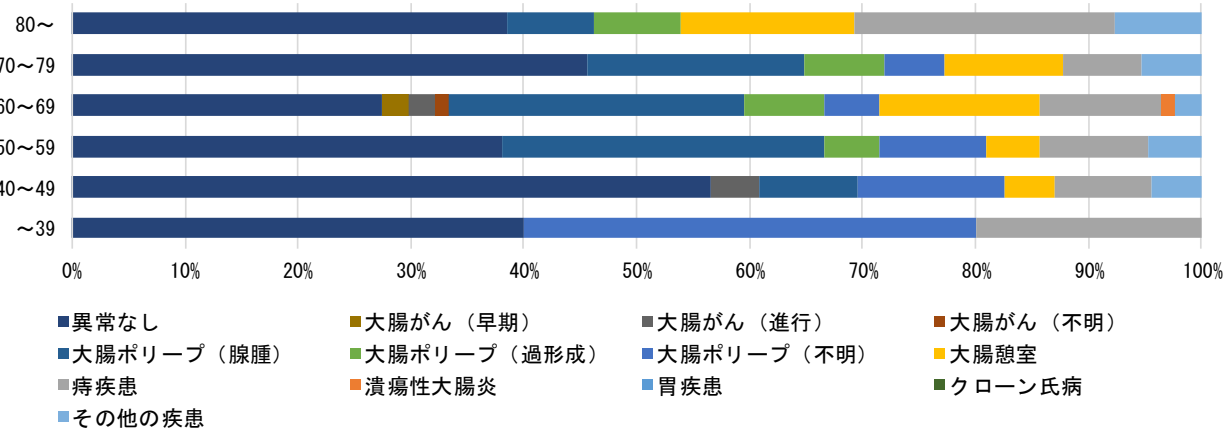
(男)

年齢



(女)

年齢



便潜血

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
要精検者数	524	607	653	685	728
精検受診者数	397	453	456	489	469
(上段) 回答数 (下段) 回答内訳率					
異常なし	111 27.21%	140 29.66%	127 26.13%	122 23.51%	142 28.86%
大腸がん (早期)	8 1.96%	9 1.91%	10 2.06%	8 1.54%	11 2.24%
大腸がん (進行)	1 0.25%	3 0.64%	4 0.82%	4 0.77%	9 1.83%
大腸がん (不明)	2 0.49%	0 0.00%	2 0.41%	1 0.19%	1 0.20%
大腸ポリープ (腺腫)	141 34.56%	170 36.02%	144 29.63%	164 31.60%	142 28.86%
大腸ポリープ (過形成)	26 6.37%	27 5.72%	30 6.17%	32 6.17%	22 4.47%
大腸ポリープ (不明)	17 4.17%	13 2.75%	52 10.70%	61 11.75%	36 7.32%
大腸憩室	42 10.29%	45 9.53%	49 10.08%	62 11.95%	64 13.01%
痔疾患	43 10.54%	34 7.20%	40 8.23%	39 7.51%	43 8.74%
潰瘍性大腸炎	2 0.49%	4 0.85%	6 1.23%	4 0.77%	4 0.81%
胃疾患	0 0.00%	1 0.21%	1 0.21%	0 0.00%	0 0.00%
クローン氏病	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	2 0.41%
その他の疾患	15 3.68%	26 5.51%	21 4.32%	22 4.24%	16 3.25%

便潜血検査の要精検率は7.7%、精検受診率は64.4%であった。年度別精密検査分析より、平成28年度の要精検率は減少し、精検受診率は約7%低下した。

精密検査結果では大腸ポリープ(腺腫)142件(28.9%)と同数で異常なし142件(28.9%)が最も多く、次いで大腸憩室64件(13.0%)であった。また、大腸がんは21件(4.5%)発見された。

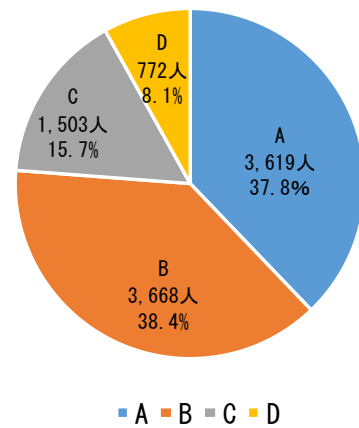
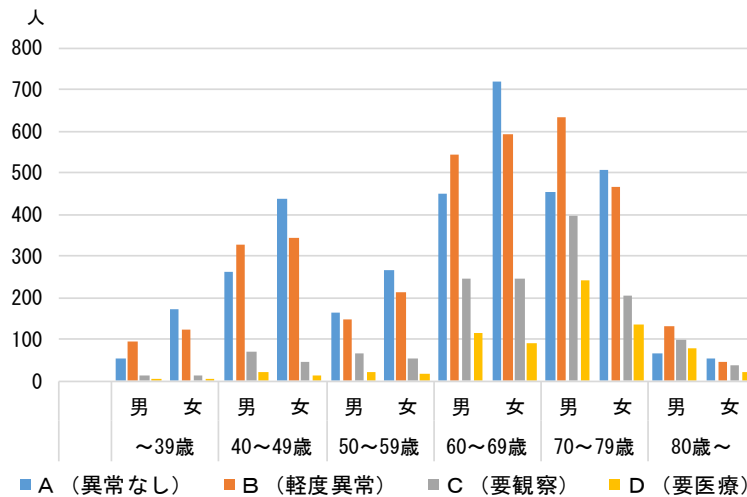
平成28年度のがん発見率は0.22%、陽性反応的中度は2.88%であった。がん発見率、陽性反応的中度も平成27年度と比較すると大幅に上昇した。

心電図

【検査結果】

(人)

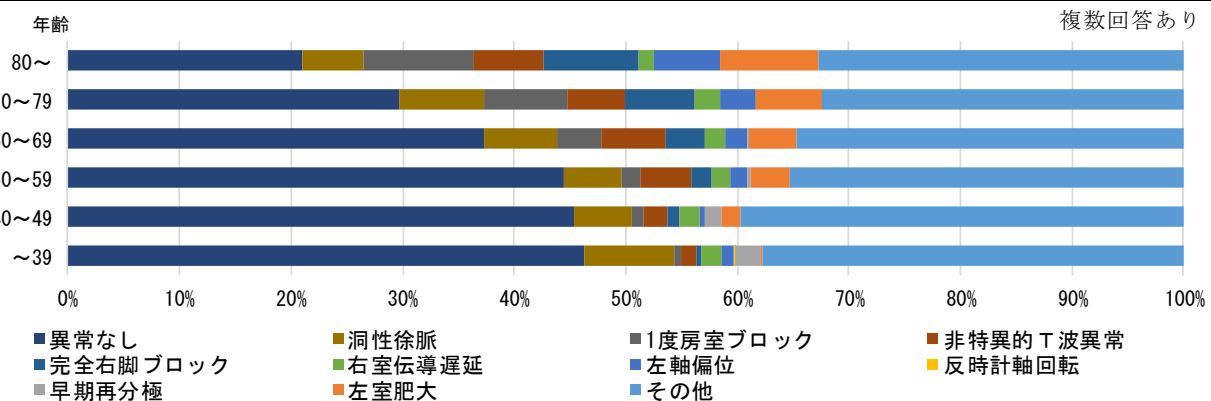
判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	53	173	264	436	166	267	452	718	455	509	69	57	1,459	2,160
B (軽度異常)	95	123	329	343	148	214	545	593	632	467	133	46	1,882	1,786
C (要観察)	16	14	71	46	66	56	245	246	396	206	101	40	895	608
D (要医療)	1	6	23	14	21	18	116	90	244	138	79	22	484	288
合計	165	316	687	839	401	555	1,358	1,647	1,727	1,320	382	165	4,720	4,842



【所見】

(件)

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	53	173	264	436	166	267	452	718	455	509	69	57	1,459	2,160
洞性徐脈	18	21	51	28	23	27	135	72	185	62	29	4	441	214
1度房室ブロック	2	1	12	5	7	9	82	42	194	49	49	10	346	116
非特異的T波異常	2	5	5	27	14	30	49	129	79	89	23	15	172	295
完全右脚ブロック	0	2	14	4	13	6	76	37	148	56	39	12	290	117
右室伝導遅延	4	5	19	8	9	6	29	28	43	29	6	2	110	78
左軸偏位	1	4	4	4	7	9	33	29	74	31	33	3	152	80
反時計軸回転	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
早期再分極	11	0	21	1	3	0	4	1	0	0	0	0	39	2
左室肥大	1	0	21	5	26	8	75	59	142	52	36	17	301	141
その他	78	106	290	323	144	199	497	590	562	490	142	54	1,713	1,762



心電図

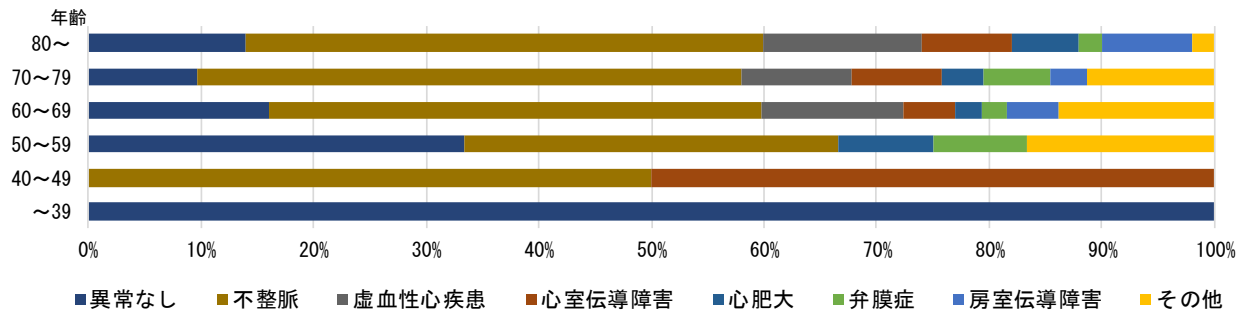
【精密検査結果】

(件)

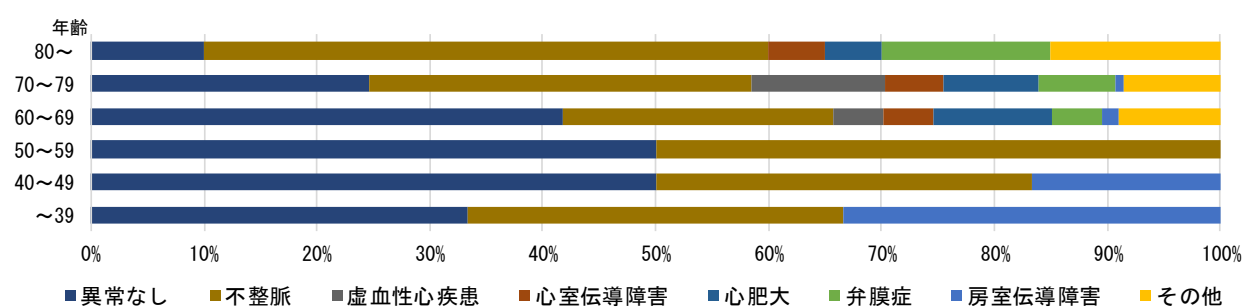
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	1	6	23	14	21	18	116	90	244	138	79	22	484	288
精検受診者数	1	3	4	7	11	10	79	64	164	107	49	15	308	206
異常なし	1	1	0	3	4	5	14	28	18	29	7	2	44	68
不整脈	0	1	2	2	4	5	38	16	90	40	23	10	157	74
虚血性心疾患	0	0	0	0	0	0	11	3	18	14	7	0	36	17
心室伝導障害	0	0	2	0	0	0	4	3	15	6	4	1	25	10
心肥大	0	0	0	0	1	0	2	7	7	10	3	1	13	18
弁膜症	0	0	0	0	1	0	2	3	11	8	1	3	15	14
房室伝導障害	0	1	0	1	0	0	4	1	6	1	4	0	14	4
その他	0	0	0	0	2	0	12	6	21	10	1	3	36	19

複数回答あり

(男)



(女)



心電図

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
要精検者数	279	472	716	720	772
精検受診者数	222	334	472	487	514
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	74	70	134	120	112
	32.03%	20.96%	25.62%	22.39%	19.86%
不整脈	54	123	169	187	231
	23.38%	36.83%	32.31%	34.89%	40.96%
虚血性心疾患	9	20	45	55	53
	3.90%	5.99%	8.60%	10.26%	9.40%
心室伝導障害	3	20	31	31	35
	1.30%	5.99%	5.93%	5.78%	6.21%
心肥大	30	35	33	43	31
	12.99%	10.48%	6.31%	8.02%	5.50%
弁膜症	11	14	25	28	29
	4.76%	4.19%	4.78%	5.22%	5.14%
房室伝導障害	6	9	16	15	18
	2.60%	2.69%	3.06%	2.80%	3.19%
その他	44	43	70	57	55
	19.05%	12.87%	13.38%	10.63%	9.75%

心電図検査の要精検率は8.1%、精検受診率は66.6%であった。

所見はその他(非特異的ST-T変化、非特異的ST上昇、非特異的心室内伝導遅延など)を除くと、男性では洞性徐脈441件が最も多く、次いで1度房室ブロック346件、左室肥大301件であり、女性では非特異的T波異常295件が最も多く、次いで洞性徐脈214件、左室肥大141件であった。

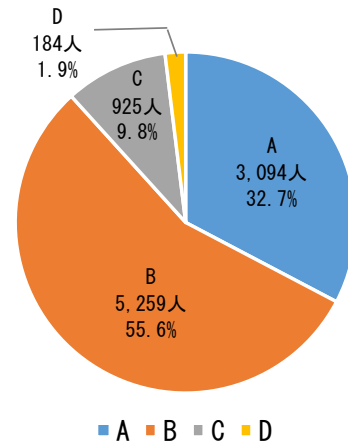
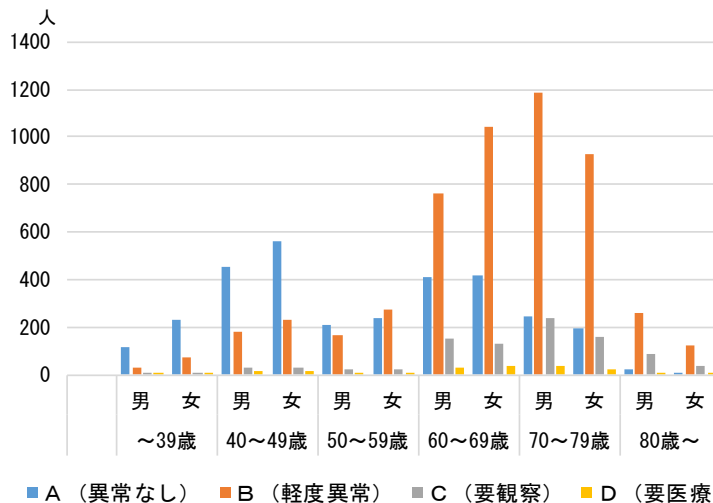
精密検査結果ではその他を除くと、不整脈(心室性期外収縮、上室性期外収縮、心房細動など)231件(41.0%)が最も多く、次いで異常なし112件(19.9%)、虚血性心疾患53件(9.4%)であった。

平成28年度は不整脈の割合が増加していた。

胸部X線

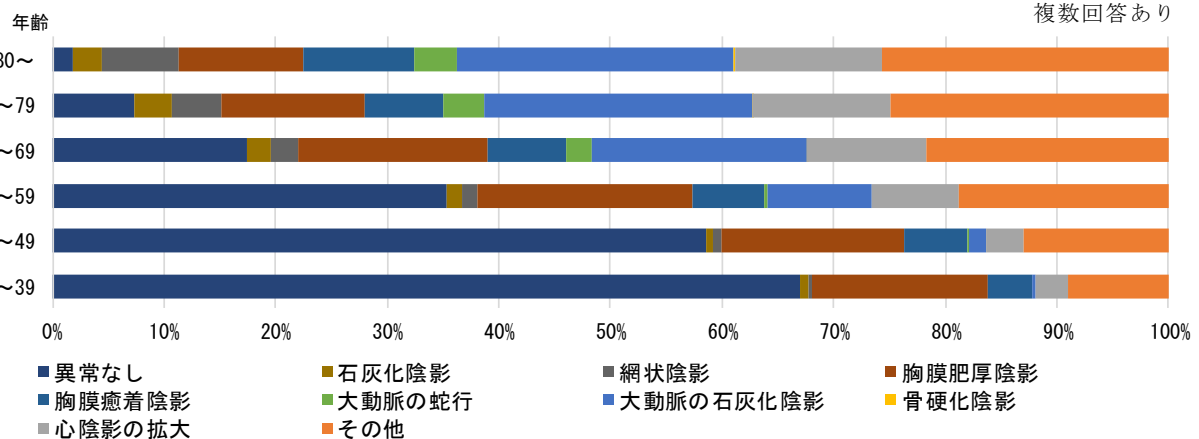
【検査結果】

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	118	232	457	558	206	237	407	415	244	196	20	4	1,452	1,642
B（軽度異常）	33	71	182	233	166	277	759	1,042	1,188	924	263	121	2,591	2,668
C（要観察）	9	5	31	29	24	23	154	132	241	156	86	35	545	380
D（要医療）	4	3	15	13	5	12	28	34	36	26	6	2	94	90
合計	164	311	685	833	401	549	1,348	1,623	1,709	1,302	375	162	4,682	4,780



【所見】

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	118	232	457	558	206	237	407	415	244	196	20	4	1,452	1,642
石灰化陰影	1	3	5	5	11	5	45	61	114	81	26	9	202	164
網状陰影	1	1	11	3	10	7	86	28	223	40	85	8	416	87
胸膜肥厚陰影	25	57	109	174	68	174	280	517	416	348	96	53	994	1,323
胸膜癒着陰影	10	11	40	58	36	44	177	160	290	136	104	30	657	439
大動脈の蛇行	0	0	2	1	3	1	56	53	115	97	33	18	209	170
大動脈の石灰化陰影	1	1	17	8	43	74	422	487	816	615	227	104	1,526	1,289
骨硬化陰影	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	1	0	4	1
心陰影の拡大	9	6	30	30	39	58	162	340	306	431	91	86	637	951
その他	24	23	124	100	121	115	548	479	914	569	247	97	1,978	1,383



胸部X線

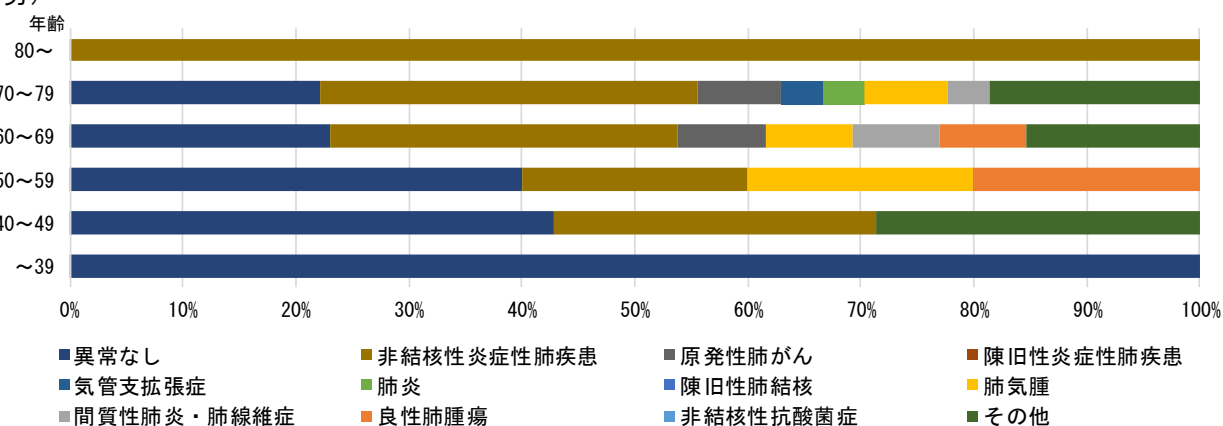
【精密検査結果】

(件)

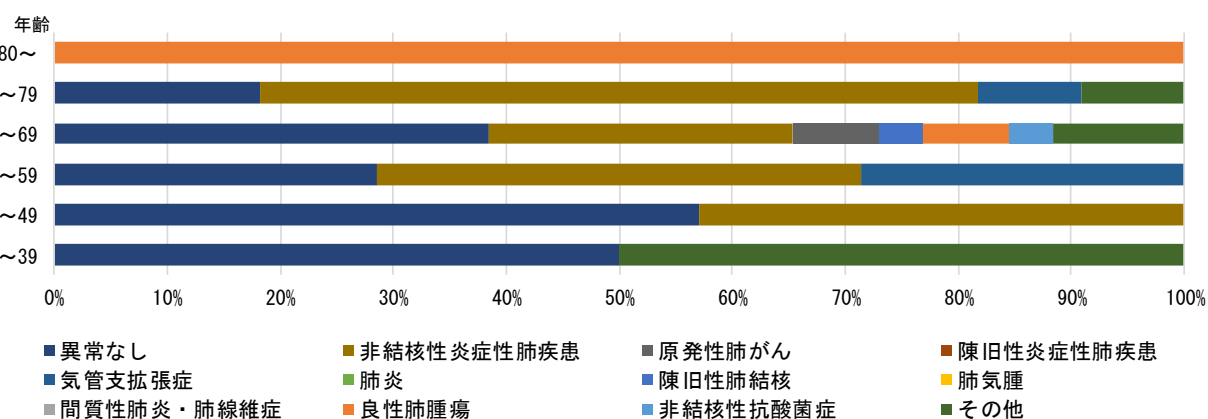
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	4	3	15	13	5	12	28	34	36	26	6	2	94	90
精検受診者数	2	2	8	7	5	9	17	28	25	20	5	1	62	67
異常なし	2	1	3	4	2	2	3	10	6	2	0	0	16	19
非結核性炎症性肺疾患	0	0	2	3	1	3	4	7	9	7	3	0	19	20
原発性肺がん	0	0	0	0	0	0	1	2	2	0	0	0	3	2
陳旧性炎症性肺疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
気管支拡張症	0	0	0	0	0	2	0	0	1	1	0	0	1	3
肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
陳旧性肺結核	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
肺気腫	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	4	0
間質性肺炎・肺線維症	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0
良性肺腫瘍	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	1	2	3
非結核性抗酸菌症	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
その他	0	1	2	0	0	0	2	3	5	1	0	0	9	5

複数回答あり

(男)



(女)



胸部X線

【精密検査結果5年比較】					(人)
年度	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
要精検者数	193	145	257	169	184
精検受診者数	172	118	208	127	129
(上段) 回答数 (下段) 回答内訳率					
異常なし	70	32	75	34	35
	38.25%	25.00%	35.21%	24.46%	31.53%
非結核性炎症性肺疾患	9	1	53	30	39
	4.92%	0.78%	24.88%	21.58%	35.14%
肺がん	0	4	6	3	5
	0.00%	3.13%	2.82%	2.16%	4.50%
陳旧性炎症性肺疾患	43	38	6	0	0
	23.50%	29.69%	2.82%	0.00%	0.00%
気管支拡張症	7	2	5	2	4
	3.83%	1.56%	2.35%	1.44%	3.60%
肺炎	4	6	4	3	1
	2.19%	4.69%	1.88%	2.16%	0.90%
陳旧性肺結核	0	1	3	0	1
	0.00%	0.78%	1.41%	0.00%	0.90%
肺気腫	8	5	3	1	4
	4.37%	3.91%	1.41%	0.72%	3.60%
間質性肺炎・肺線維症	1	1	2	5	2
	0.55%	0.78%	0.94%	3.60%	1.80%
良性肺腫瘍	0	0	2	6	5
	0.00%	0.00%	0.94%	4.32%	4.50%
非結核性抗酸菌症	0	3	1	2	1
	0.00%	2.34%	0.47%	1.44%	0.90%
その他	41	35	53	53	14
	22.40%	27.34%	24.88%	38.13%	12.61%

胸部X線検査の要精検率は1.9%、精検受診率は70.1%であった。

所見はその他を除くと、大動脈の石灰化陰影2,815件が最も多く、次いで胸膜肥厚陰影2,317件、心陰影の拡大1,588件であった。

精密検査結果では、非結核性炎症性肺疾患39件(35.1%)が最も多く、次いで異常なし35件(31.5%)、良性肺腫瘍5件(4.5%)であった。また、肺がんは5件発見された。

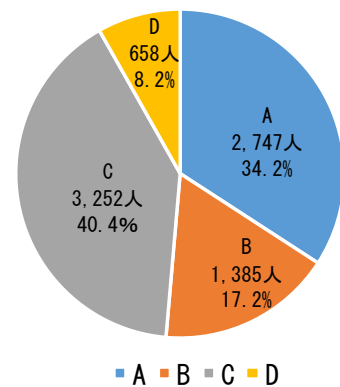
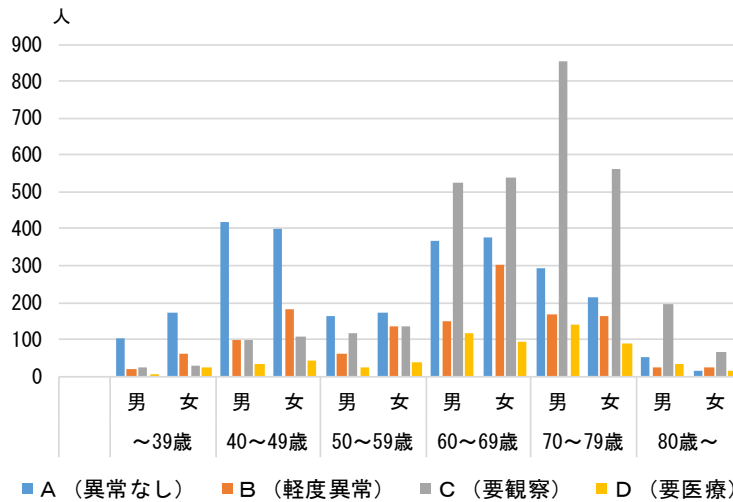
平成28年度のがん発見率は0.05%、陽性反応的中度は2.72%であった。がん発見率、陽性反応的中度も平成27年度と比較すると上昇した。

胃部X線

【検査結果】

(人)

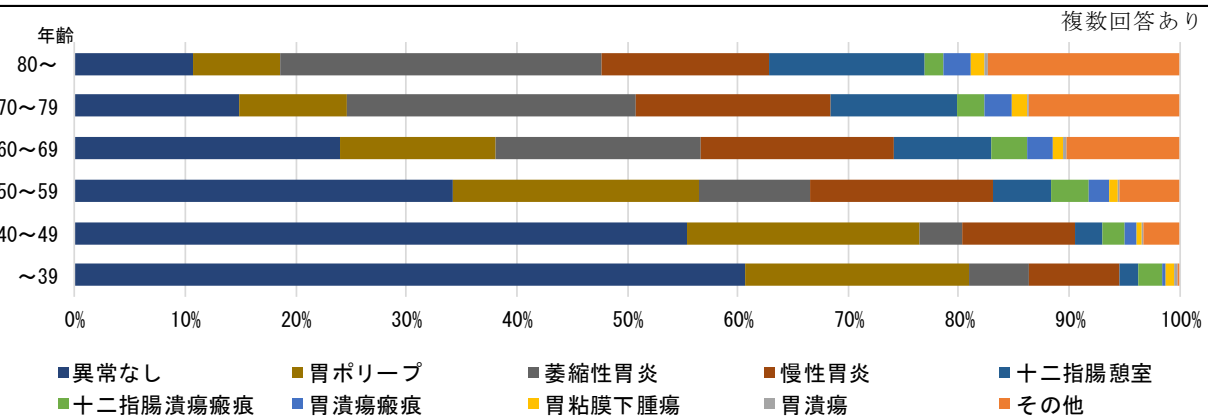
判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	105	171	417	399	164	174	365	378	292	215	50	17	1,393	1,354
B (軽度異常)	20	59	97	182	61	136	148	302	167	165	26	22	519	866
C (要観察)	24	28	100	109	118	135	526	538	852	561	194	67	1,814	1,438
D (要医療)	5	25	33	44	26	36	119	95	140	89	31	15	354	304
合計	154	283	647	734	369	481	1,158	1,313	1,451	1,030	301	121	4,080	3,962



【所見】

(件)

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	105	171	417	399	164	174	365	378	292	215	50	17	1,393	1,354
胃ポリープ	20	72	94	215	67	153	137	299	164	171	30	20	512	930
萎縮性胃炎	14	11	28	29	44	55	261	316	540	354	136	48	1,023	813
慢性胃炎	12	25	71	78	74	89	290	254	364	239	64	31	875	716
十二指腸憩室	1	7	15	21	18	34	101	172	206	186	49	40	390	460
十二指腸潰瘍癒痕	8	2	24	7	25	8	70	31	58	26	10	1	195	75
胃潰瘍癒痕	1	0	10	6	9	10	53	18	64	21	13	3	150	58
胃粘膜下腫瘍	1	3	3	3	1	6	14	16	21	24	4	3	44	55
胃潰瘍	0	1	1	1	2	0	7	1	7	1	2	0	19	4
その他	0	1	27	22	28	26	174	145	288	178	88	22	605	394



胃部X線

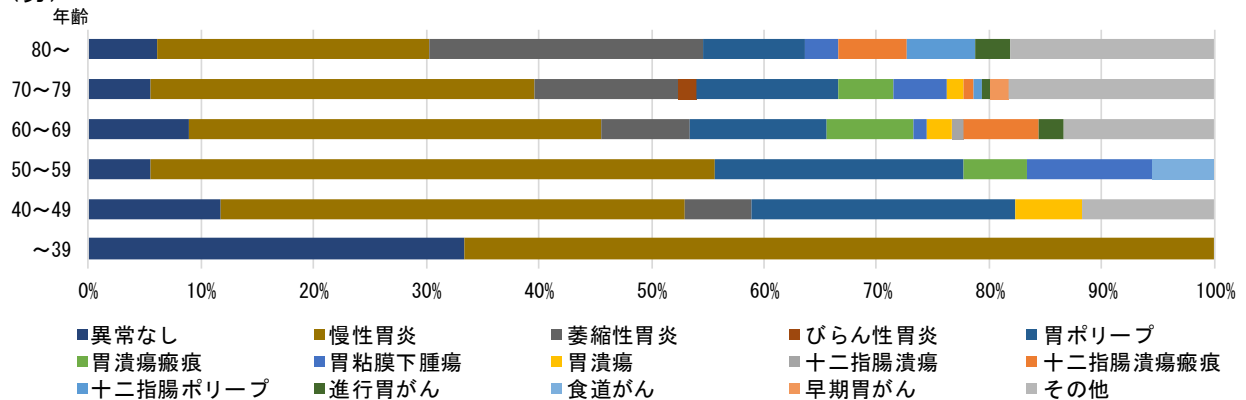
【精密検査結果】

(件)

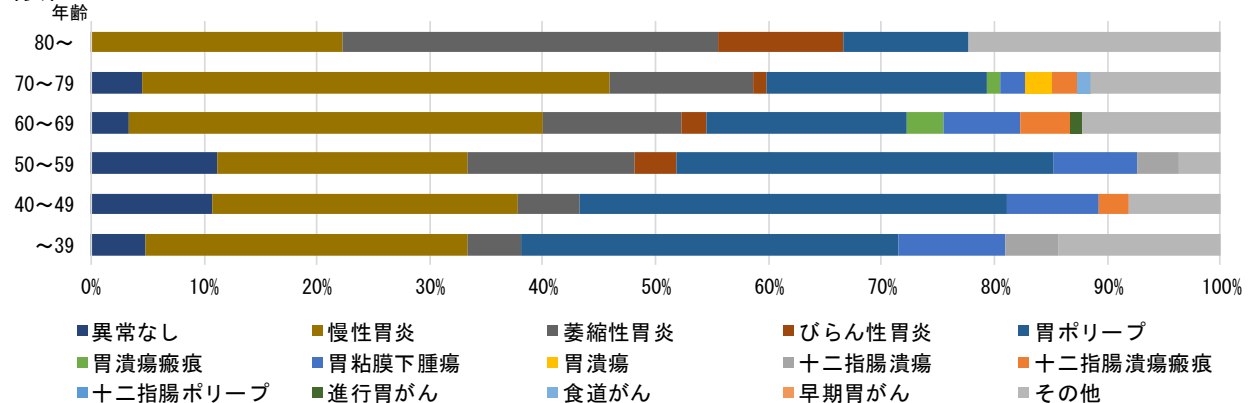
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	5	25	33	44	26	36	119	95	140	89	31	15	354	304
精検受診者数	3	16	15	32	18	23	75	71	93	71	23	8	227	221
異常なし	1	1	2	4	1	3	8	3	7	4	2	0	21	15
慢性胃炎	2	6	7	10	9	6	33	33	43	36	8	2	102	93
萎縮性胃炎	0	1	1	2	0	4	7	11	16	11	8	3	32	32
びらん性胃炎	0	0	0	0	0	1	0	2	2	1	0	1	2	5
胃ポリープ	0	7	4	14	4	9	11	16	16	17	3	1	38	64
胃潰瘍癒痕	0	0	0	0	1	0	7	3	6	1	0	0	14	4
胃粘膜下腫瘍	0	2	0	3	2	2	1	6	6	2	1	0	10	15
胃潰瘍	0	0	1	0	0	0	2	0	2	2	0	0	5	2
十二指腸潰瘍	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	2
十二指腸潰瘍癒痕	0	0	0	1	0	0	6	4	1	2	2	0	9	7
十二指腸ポリープ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	3	0
進行胃がん	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	1	0	4	1
食道がん	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1
早期胃がん	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0
その他	0	3	2	3	0	1	12	11	23	10	6	2	43	30

複数回答あり

(男)



(女)



胃部X線

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
要精検者数	502	390	507	638	658
精検受診者数	410	310	383	460	448
(上段) 回答数 (下段) 回答内訳率					
異常なし	37 6.80%	22 5.50%	45 8.91%	33 5.07%	36 6.45%
慢性胃炎	178 32.72%	109 27.25%	155 30.69%	176 27.04%	195 34.95%
萎縮性胃炎	5 0.92%	4 1.00%	30 5.94%	91 13.98%	64 11.47%
びらん性胃炎	4 0.74%	0 0.00%	9 1.78%	6 0.92%	7 1.25%
胃ポリープ	101 18.57%	127 31.75%	78 15.45%	79 12.14%	102 18.28%
胃潰瘍癒痕	42 7.72%	19 4.75%	24 4.75%	20 3.07%	18 3.23%
胃粘膜下腫瘍	33 6.07%	13 3.25%	26 5.15%	33 5.07%	25 4.48%
胃潰瘍	18 3.31%	12 3.00%	15 2.97%	4 0.61%	7 1.25%
十二指腸潰瘍	7 1.29%	8 2.00%	3 0.59%	3 0.46%	3 0.54%
十二指腸潰瘍癒痕	16 2.94%	11 2.75%	14 2.77%	22 3.38%	16 2.87%
十二指腸ポリープ	12 2.21%	6 1.50%	8 1.58%	5 0.77%	3 0.54%
進行胃がん	3 0.55%	4 1.00%	3 0.59%	1 0.15%	5 0.90%
食道がん	1 0.18%	2 0.50%	4 0.79%	0 0.00%	2 0.36%
早期胃がん	7 1.29%	5 1.25%	4 0.79%	5 0.77%	2 0.36%
その他	80 14.71%	58 14.50%	87 17.23%	173 26.57%	73 13.08%

胃部X線検査の要精検率は8.2%、精検受診率は68.1%であった。

所見は萎縮性胃炎1,836件が最も多く、次いで慢性胃炎1,591件、胃ポリープ1,442件であった。

精密検査結果では、慢性胃炎195件(35.0%)が最も多く、次いで胃ポリープ102件(18.3%)、萎縮性胃炎64件(11.5%)であった。また、胃がんは7件、食道がんが2件発見された。

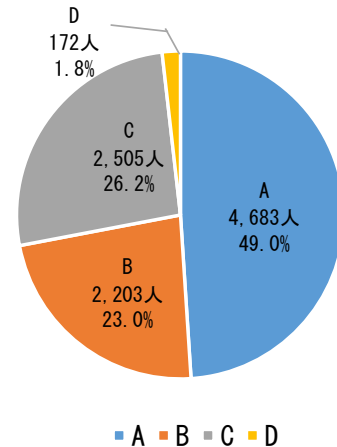
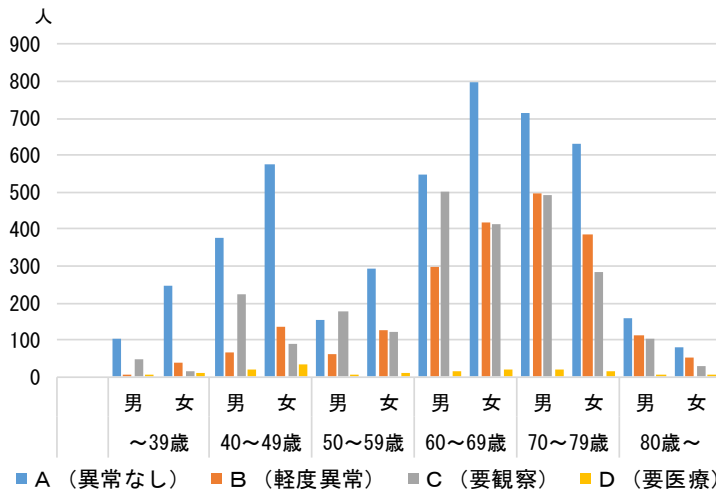
平成28年度のがん発見率は0.11%、陽性反応の中度は1.37%であった。がん発見率、陽性反応の中度とも平成27年度と比較すると上昇した。

腹部超音波 肝臓

【検査結果】

(人)

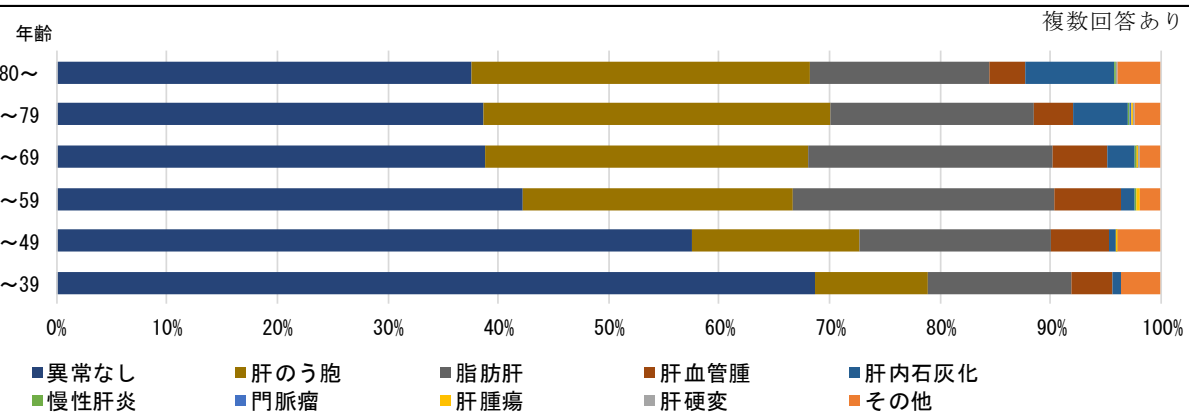
判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	103	249	376	577	156	293	547	797	715	633	158	79	2,055	2,628
B (軽度異常)	8	38	65	138	62	128	296	416	495	388	114	55	1,040	1,163
C (要観察)	48	16	225	90	176	123	500	415	494	284	104	30	1,547	958
D (要医療)	6	13	21	35	7	10	15	21	21	16	6	1	76	96
合計	165	316	687	840	401	554	1,358	1,649	1,725	1,321	382	165	4,718	4,845



【所見】

(件)

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	103	249	376	577	156	293	547	797	715	633	158	79	2,055	2,628
肝のう胞	16	37	96	154	99	162	467	547	627	473	132	62	1,437	1,435
脂肪肝	50	16	211	78	166	86	435	333	410	230	79	24	1,351	767
肝血管腫	5	14	38	48	20	44	72	98	73	53	18	2	226	259
肝内石灰化	1	3	5	5	11	3	51	37	119	55	40	11	227	114
慢性肝炎	0	0	1	0	1	0	3	0	5	1	1	0	11	1
門脈瘤	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	0	0	2	4
肝腫瘍	0	0	0	2	3	1	3	3	6	1	0	0	12	7
肝硬変	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	4	0
その他	7	12	28	37	9	11	32	37	59	27	19	6	154	130



腹部超音波 肝臓

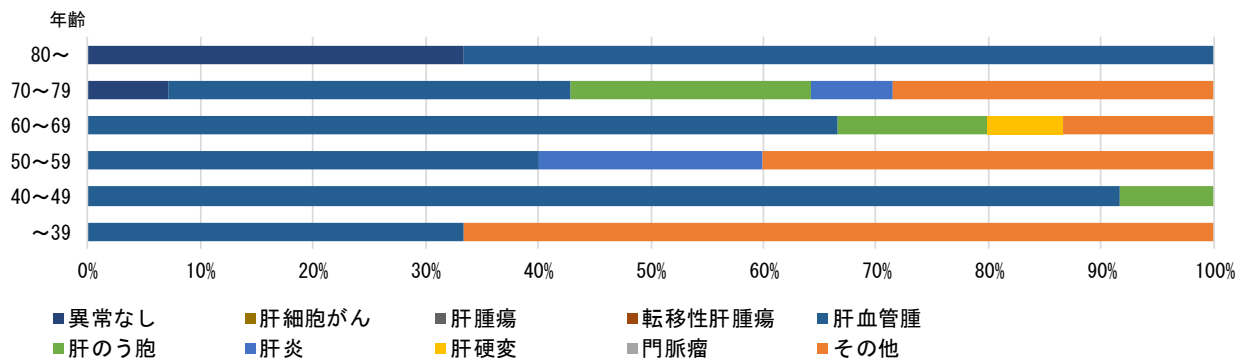
【精密検査結果】

(件)

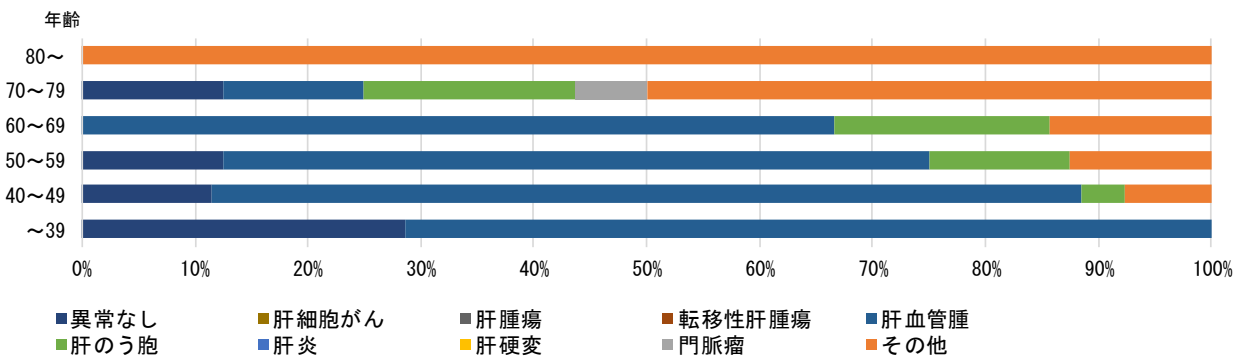
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	6	13	21	35	7	10	15	21	21	16	6	1	76	96
精検受診者数	3	7	12	24	5	6	13	18	14	14	3	1	50	70
異常なし	0	2	0	3	0	1	0	0	1	2	1	0	2	8
肝細胞がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
転移性肝腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝血管腫	1	5	11	20	2	5	10	14	5	2	2	0	31	46
肝のう胞	0	0	1	1	0	1	2	4	3	3	0	0	6	9
肝炎	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0
肝硬変	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
門脈瘤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
その他	2	0	0	2	2	1	2	3	4	8	0	1	10	15

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 肝臓

【精密検査結果 5 年比較】

(人)

年度	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
要精検者数	—	—	79	166	172
精検受診者数	—	—	57	123	120
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	3	6	12	14	10
	5.66%	6.90%	18.18%	10.45%	7.63%
肝細胞がん	0	0	3	1	0
	0.00%	0.00%	4.55%	0.75%	0.00%
肝腫瘍	1	1	0	0	0
	1.89%	1.15%	0.00%	0.00%	0.00%
転移性肝腫瘍	0	0	0	0	0
	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
肝血管腫	23	40	17	64	77
	43.40%	45.98%	25.76%	47.76%	58.78%
肝のう胞	12	22	10	25	15
	22.64%	25.29%	15.15%	18.66%	11.45%
肝炎	1	2	2	1	2
	1.89%	2.30%	3.03%	0.75%	1.53%
肝硬変	1	4	3	0	1
	1.89%	4.60%	4.55%	0.00%	0.76%
門脈瘤	0	0	1	0	1
	0.00%	0.00%	1.52%	0.00%	0.76%
その他	12	12	18	29	25
	22.64%	13.79%	27.27%	21.64%	19.08%

腹部超音波検査(肝臓)の要精検率は1.8%、精検受診率は69.8%であった。年度別精密検査分析より、精検受診率は昨年までの腹部超音波検査全体の割合と比べ低かった。

所見は肝のう胞2,872件が最も多く、次いで脂肪肝2,118件、肝血管腫485件であった。脂肪肝においては男性1,351件(28.6%)、女性767件(15.8%)と男女差がみられ男性のほうが約2倍多かった。

精密検査結果ではその他を除くと、肝血管腫77件(58.8%)が最も多く、次いで肝のう胞15件(11.5%)、異常なし10件(7.6%)であった。また、肝細胞がんは発見されなかったが、肝内胆管がん(その他に含む)が2件発見された。

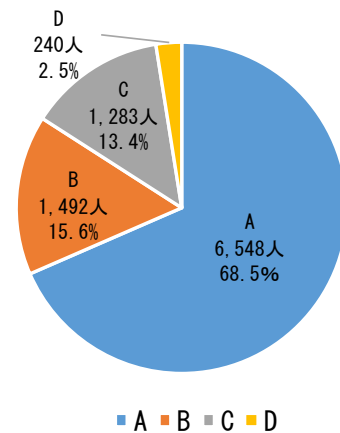
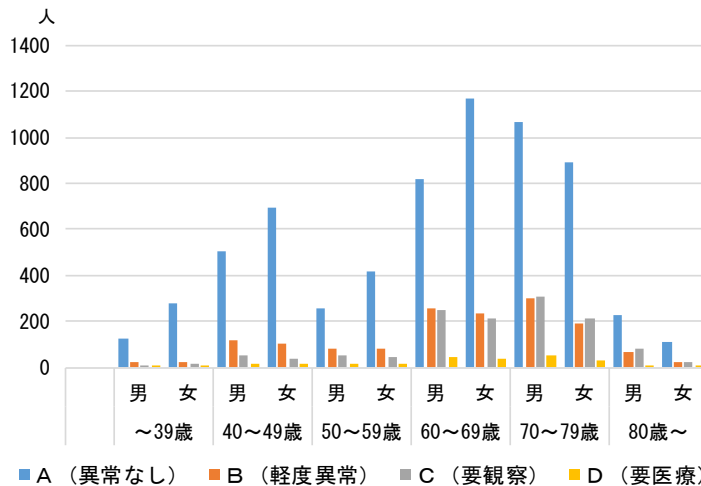
平成28年度のがん発見率は0.02%、陽性反応的中度1.16%であった。

腹部超音波 胆のう

【検査結果】

(人)

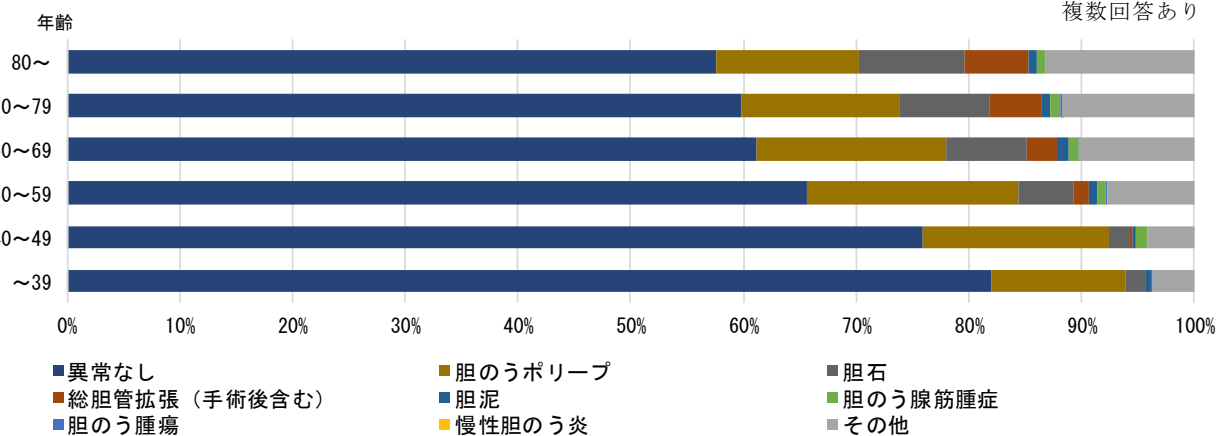
判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	128	275	504	691	253	414	816	1,169	1,067	891	229	111	2,997	3,551
B (軽度異常)	23	22	118	99	81	81	254	231	302	192	65	24	843	649
C (要観察)	10	12	53	34	51	46	246	214	307	209	78	23	745	538
D (要医療)	4	7	12	16	16	13	42	35	49	29	10	7	133	107
合計	165	316	687	840	401	554	1,358	1,649	1,725	1,321	382	165	4,718	4,845



【所見】

(件)

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	128	275	504	691	253	414	816	1,169	1,067	891	229	111	2,997	3,551
胆のうポリープ	29	29	155	107	96	94	294	253	290	172	56	19	920	674
胆石	2	7	12	16	27	23	127	106	164	101	43	13	375	266
総胆管拡張 (手術後含む)	0	0	1	4	3	11	37	48	70	78	22	11	133	152
胆泥	0	2	0	5	1	7	15	18	16	10	2	3	34	45
胆のう腺筋腫症	0	0	8	7	5	3	21	9	22	8	4	0	60	27
胆のう腫瘍	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	3	1
慢性胆のう炎	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
その他	9	9	37	28	49	29	191	139	249	136	59	19	594	360



腹部超音波 胆のう

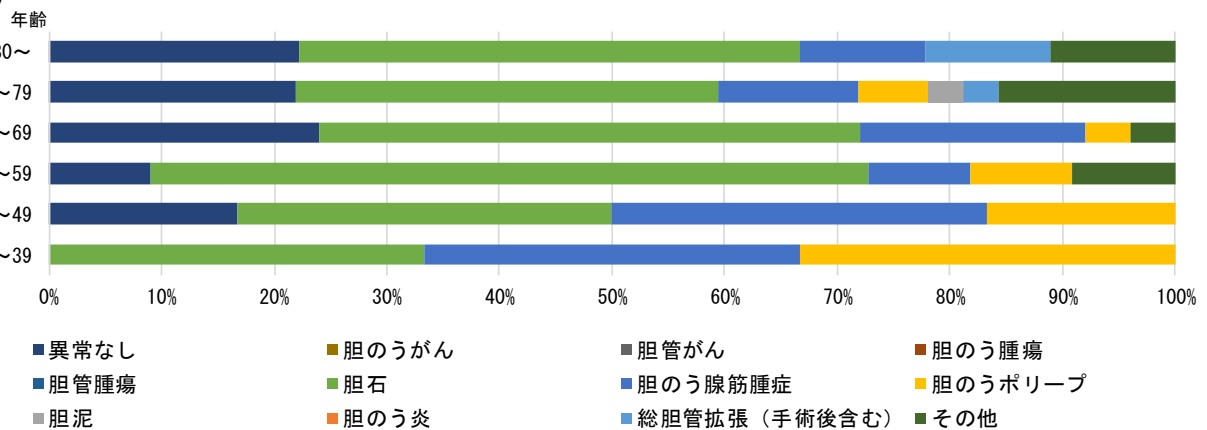
【精密検査結果】

(件)

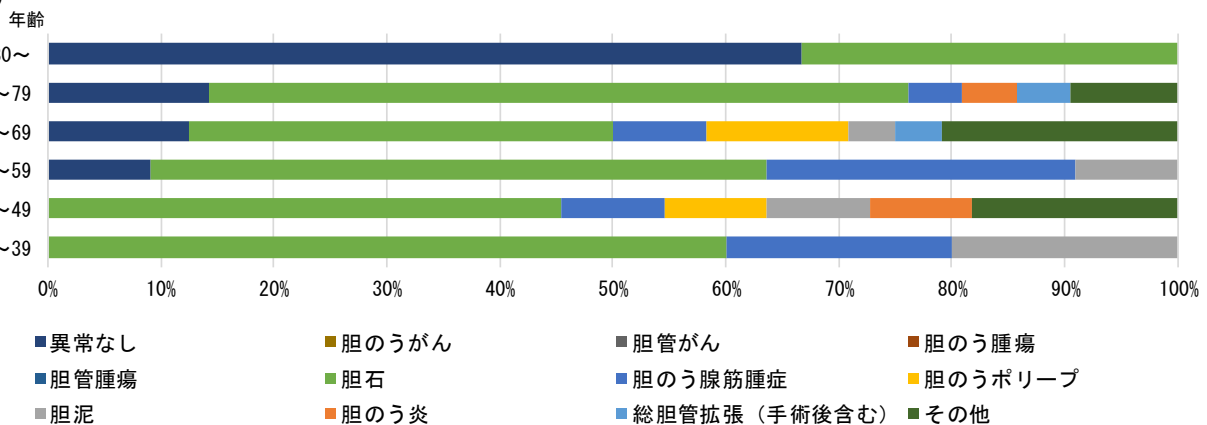
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	4	7	12	16	16	13	42	35	49	29	10	7	133	107
精検受診者数	3	4	6	10	11	7	23	22	29	20	8	3	80	66
異常なし	0	0	1	0	1	1	6	3	7	3	2	2	17	9
胆のうがん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆管がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆のう腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆管腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆石	1	3	2	5	7	6	12	9	12	13	4	1	38	37
胆のう腺筋腫症	1	1	2	1	1	3	5	2	4	1	1	0	14	8
胆のうポリープ	1	0	1	1	1	0	1	3	2	0	0	0	6	4
胆泥	0	1	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	1	4
胆のう炎	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
総胆管拡張（手術後含む）	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	2	2
その他	0	0	0	2	1	0	1	5	5	2	1	0	8	9

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 胆のう

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
要精検者数	—	—	150	232	240
精検受診者数	—	—	117	168	146
(上段) 回答数 (下段) 回答内訳率					
異常なし	5 11.11%	12 16.44%	36 27.69%	25 12.76%	26 16.15%
胆のうがん	0 0.00%	2 2.74%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%
胆管がん	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%
胆のう腫瘍	0 0.00%	0 0.00%	1 0.77%	0 0.00%	0 0.00%
胆管腫瘍	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%
胆石	14 31.11%	29 39.73%	39 30.00%	87 44.39%	75 46.58%
胆のう腺筋腫症	4 8.89%	13 17.81%	11 8.46%	26 13.27%	22 13.66%
胆のうポリープ	14 31.11%	10 13.70%	11 8.46%	21 10.71%	10 6.21%
胆泥	2 4.44%	2 2.74%	4 3.08%	9 4.59%	5 3.11%
胆のう炎	1 2.22%	0 0.00%	2 1.54%	1 0.51%	2 1.24%
総胆管拡張	2 4.44%	2 2.74%	4 3.08%	14 7.14%	4 2.48%
その他	3 6.67%	3 4.11%	22 16.92%	13 6.63%	17 10.56%

腹部超音波(胆のう)の要精検率は2.5%、精検受診率は60.8%であった。年度別精密検査分析より、精検受診率は昨年までの腹部超音波検査全体の割合と比べ低かった。

所見はその他を除くと、胆のうポリープ1,594件が最も多く、次いで胆石641件、総胆管拡張(手術後含む)285件であった。

精密検査結果では胆石75件(46.6%)が最も多く、次いで異常なし26件(16.2%)、胆のう腺筋腫症22件(13.7%)であった。

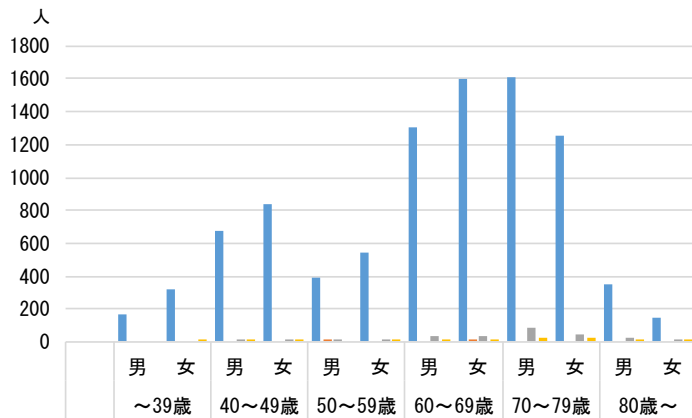
精密検査結果にてがんと診断されたものはなかった。

腹部超音波 膵臓

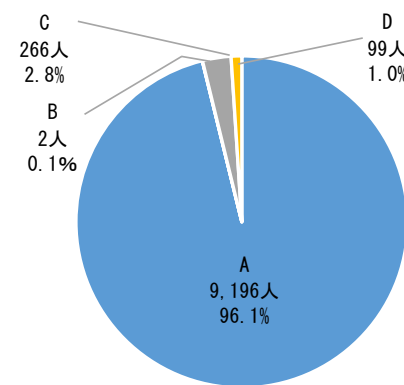
【検査結果】

(人)

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	165	315	671	833	392	545	1,307	1,599	1,615	1,255	351	148	4,501	4,695
B (軽度異常)	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1
C (要観察)	0	0	13	3	8	6	36	37	82	44	30	7	169	97
D (要医療)	0	1	3	4	0	3	15	12	28	22	1	10	47	52
合計	165	316	687	840	401	554	1,358	1,649	1,725	1,321	382	165	4,718	4,845



■ A (異常なし) ■ B (軽度異常) ■ C (要観察) ■ D (要医療)

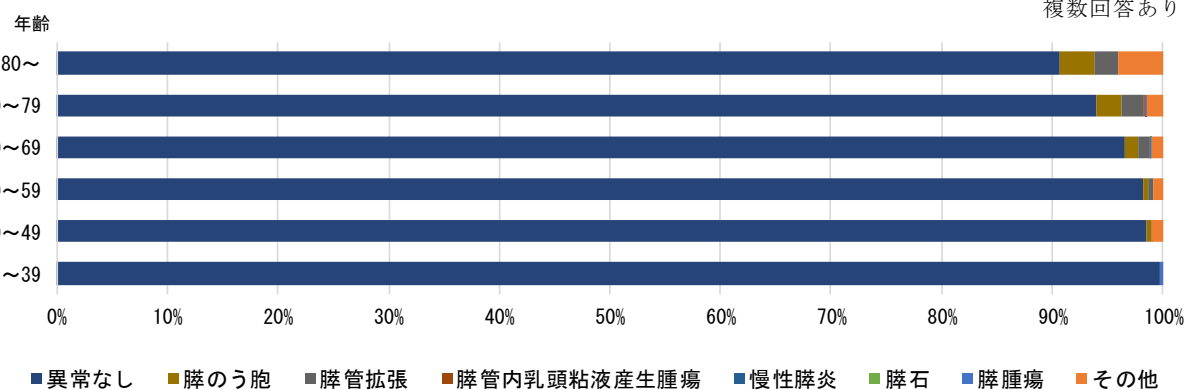


■ A ■ B ■ C ■ D

【所見】

(件)

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	165	315	671	833	392	545	1,307	1,599	1,615	1,255	351	148	4,501	4,695
膵のう胞	0	0	1	6	2	3	10	30	28	40	8	9	49	88
膵管拡張	0	0	2	0	2	2	16	13	44	20	6	6	70	41
膵管内乳頭粘液産生腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	2
慢性膵炎	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
膵石	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
膵腫瘍	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	3
その他	0	0	12	2	5	3	25	7	39	6	19	3	100	21



■ 異常なし ■ 膵のう胞 ■ 膵管拡張 ■ 膵管内乳頭粘液産生腫瘍 ■ 慢性膵炎 ■ 膵石 ■ 膵腫瘍 ■ その他

腹部超音波 脾臓

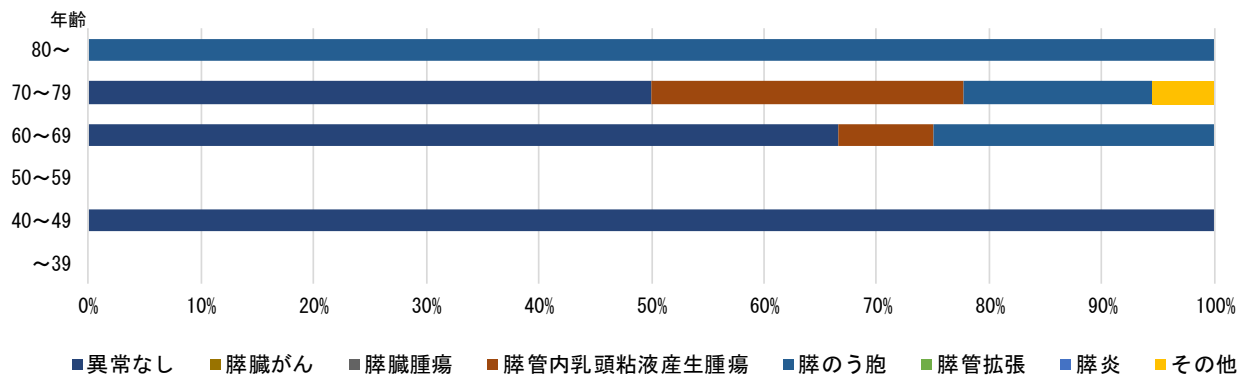
【精密検査結果】

(件)

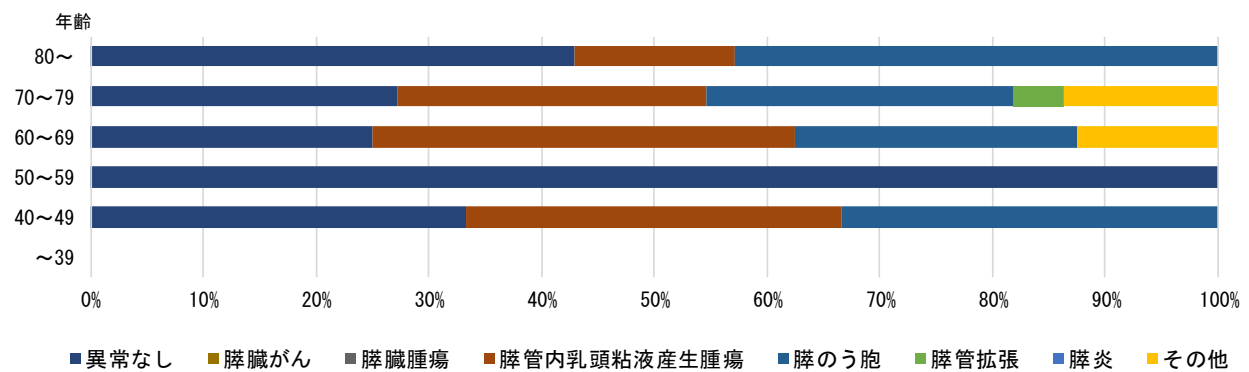
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	1	3	4	0	3	15	12	28	22	1	10	47	52
精検受診者数	0	0	2	3	0	2	12	8	18	20	1	7	33	40
異常なし	0	0	2	1	0	2	8	2	9	6	0	3	19	14
脾臓がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脾臓腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脾管内乳頭粘液産生腫瘍	0	0	0	1	0	0	1	3	5	6	0	1	6	11
脾のう胞	0	0	0	1	0	0	3	2	3	6	1	3	7	12
脾管拡張	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
脾炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	0	0	1	4

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 膵臓

【精密検査結果 5 年比較】

(人)

年度	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
要精検者数	—	—	79	78	99
精検受診者数	—	—	64	60	73
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	16	34	23	22	33
	32.00%	30.91%	34.33%	36.67%	44.00%
膵臓がん	0	3	1	0	0
	0.00%	2.73%	1.49%	0.00%	0.00%
膵臓腫瘍	3	0	0	2	0
	6.00%	0.00%	0.00%	3.33%	0.00%
膵管内乳頭粘液 産生腫瘍	10	24	12	12	17
	20.00%	21.82%	17.91%	20.00%	22.67%
膵のう胞	16	34	16	10	19
	32.00%	30.91%	23.88%	16.67%	25.33%
膵管拡張	1	5	5	6	1
	2.00%	4.55%	7.46%	10.00%	1.33%
膵炎	4	7	2	3	0
	8.00%	6.36%	2.99%	5.00%	0.00%
その他	0	3	8	5	5
	0.00%	2.73%	11.94%	8.33%	6.67%

腹部超音波(膵臓)の要精検率は1.0%、精検受診率は73.7%であった。精検受診率は昨年同様、他の臓器精検受診率よりも高かった。これは膵疾患が他臓器疾患と比べて受診者の関心が高いためと推測される。

所見はその他を除くと、膵のう胞137件が最も多く、次いで膵管拡張111件、膵腫瘍4件であった。

精密検査結果では異常なし33件(44.0%)が最も多く、次いで膵のう胞19件(25.3%)、膵管内乳頭粘液産生腫瘍17件(22.7%)であった。

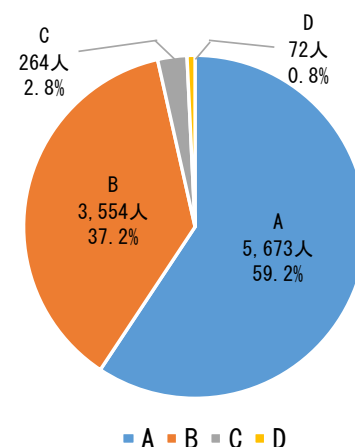
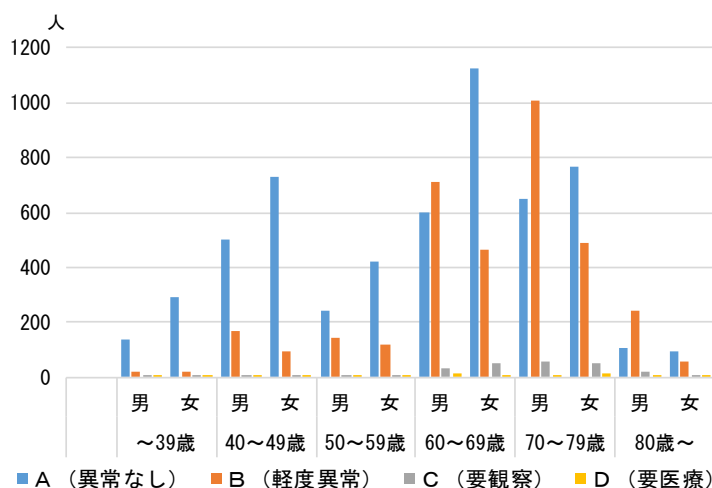
精密検査結果にてがんと診断されたものはなかった。

腹部超音波 腎臓

【検査結果】

(人)

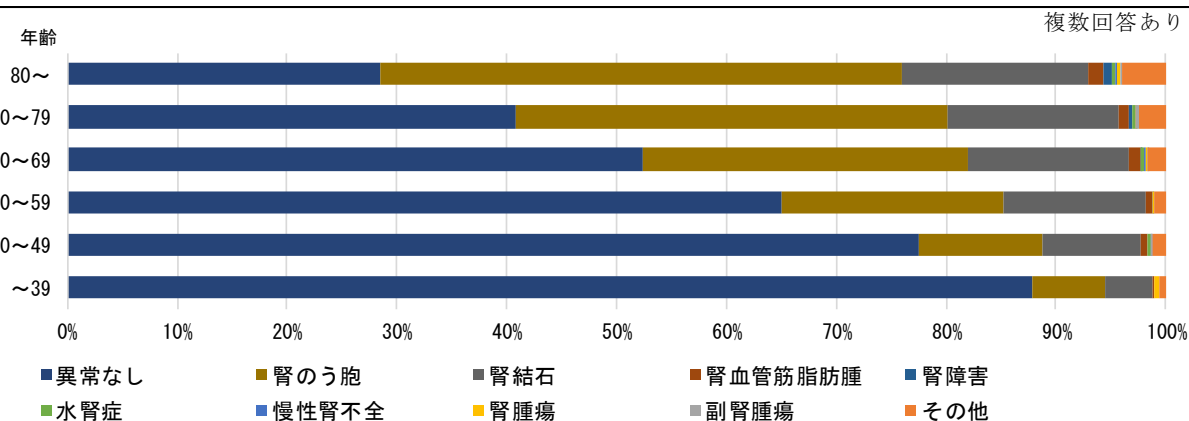
判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	139	290	503	727	242	424	603	1,124	651	766	109	95	2,247	3,426
B (軽度異常)	24	23	169	98	145	121	709	464	1,008	490	246	57	2,301	1,253
C (要観察)	1	1	10	10	11	6	33	50	58	51	23	10	136	128
D (要医療)	1	2	5	5	3	3	13	11	8	14	4	3	34	38
合計	165	316	687	840	401	554	1,358	1,649	1,725	1,321	382	165	4,718	4,845



【所見】

(件)

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	139	290	503	727	244	426	608	1,129	655	769	110	69	2,259	3,410
腎のう胞	15	17	111	65	124	84	603	380	938	437	243	55	2,034	1,038
腎結石	12	9	102	41	78	57	302	184	384	163	90	17	968	471
腎血管筋脂肪腫	0	1	3	7	0	5	9	24	13	17	6	2	31	56
腎障害	0	0	0	0	0	0	1	1	8	5	5	0	14	6
水腎症	0	0	3	1	0	0	7	4	3	4	1	1	14	10
慢性腎不全	0	0	1	0	1	0	4	1	1	2	1	0	8	3
腎腫瘍	1	1	0	0	1	1	0	1	2	0	2	0	6	3
副腎腫瘍	0	0	2	0	0	0	2	0	2	4	0	1	6	5
その他	1	2	5	14	5	5	21	34	32	55	18	7	82	117



腹部超音波 腎臓

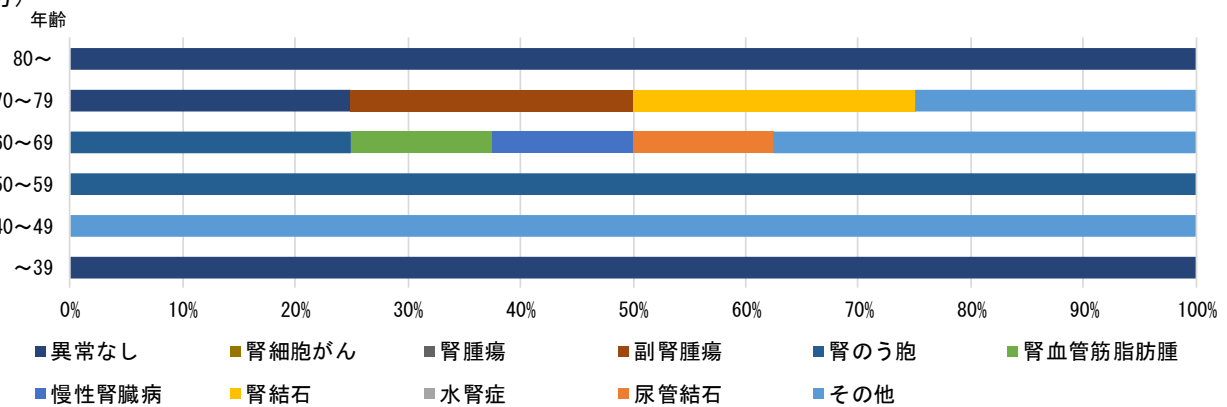
【精密検査結果】

(件)

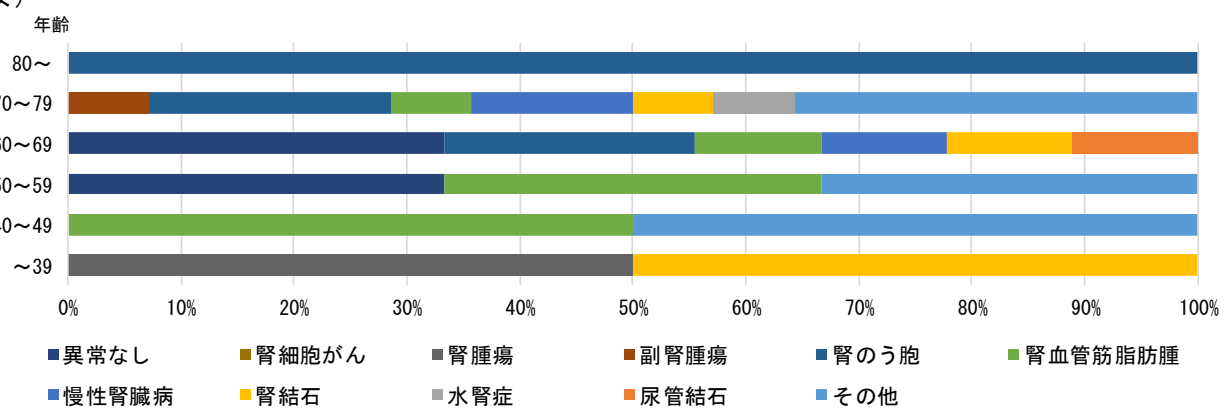
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	1	2	5	5	3	3	13	11	8	14	4	3	34	38
精検受診者数	1	2	1	2	1	3	7	8	4	12	1	1	15	28
異常なし	1	0	0	0	0	1	0	3	1	0	1	0	3	4
腎細胞がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎腫瘍	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
副腎腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
腎のう胞	0	0	0	0	1	0	2	2	0	3	0	1	3	6
腎血管筋脂肪腫	0	0	0	1	0	1	1	1	0	1	0	0	1	4
慢性腎臓病	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	1	3
腎結石	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	3
水腎症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
尿管結石	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
その他	0	0	1	1	0	1	3	0	1	5	0	0	5	7

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 腎臓

【精密検査結果5年比較】					(人)
年度	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
要精検者数	—	—	59	53	72
精検受診者数	—	—	36	28	43
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	3	4	9	6	7
	8.82%	9.76%	21.43%	20.69%	14.89%
腎細胞がん	1	2	0	0	0
	2.94%	4.88%	0.00%	0.00%	0.00%
腎腫瘍	0	3	1	0	1
	0.00%	7.32%	2.38%	0.00%	2.13%
副腎腫瘍	2	0	1	2	2
	5.88%	0.00%	2.38%	6.90%	4.26%
腎のう胞	17	10	12	4	9
	50.00%	24.39%	28.57%	13.79%	19.15%
腎血管筋脂肪腫	1	4	5	5	5
	2.94%	9.76%	11.90%	17.24%	10.64%
慢性腎臓病	1	1	2	0	4
	2.94%	2.44%	4.76%	0.00%	8.51%
腎結石	5	7	2	2	4
	14.71%	17.07%	4.76%	6.90%	8.51%
水腎症	0	0	3	1	1
	0.00%	0.00%	7.14%	3.45%	2.13%
尿管結石	2	6	0	2	2
	5.88%	14.63%	0.00%	6.90%	4.26%
その他	2	4	7	7	12
	5.88%	9.76%	16.67%	24.14%	25.53%

腹部超音波(腎臓)の要精検率は0.8%、精検受診率は59.7%であった。精検受診率は他臓器の比べて最も低かった。また男性精検受診率44.1%、女性精検受診率71.1%と男女差があった。

所見はその他を除くと、腎のう胞3,072件が最も多く、次いで腎結石1,439件、腎血管筋脂肪腫87件であった。

精密検査結果ではその他を除くと、腎のう胞9件(19.2%)が最も多く、次いで異常なし7件(14.9%)、腎血管筋脂肪腫5件(10.6%)、であった。

また、腎細胞がんは発見されなかったが、腎盂がん(その他に含む)が1件発見された。

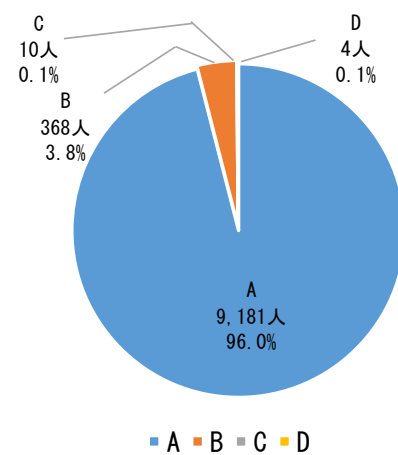
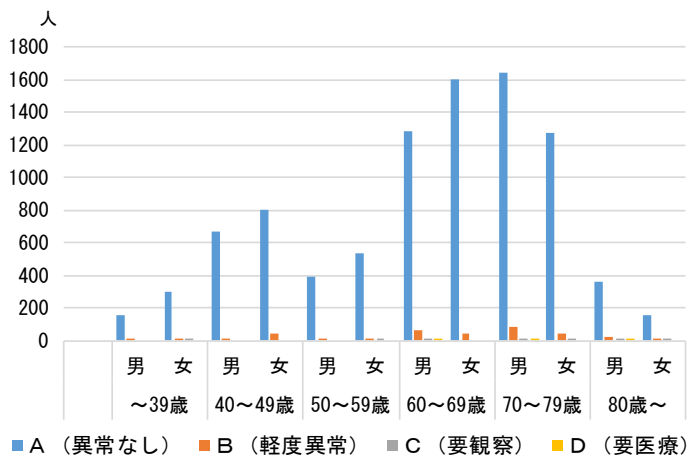
平成28年度のがん発見率は0.01%、陽性反応的中度は1.39%であった。

腹部超音波 脾臓

【検査結果】

(人)

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	158	303	671	799	387	540	1,288	1,602	1,642	1,273	359	159	4,505	4,676
B (軽度異常)	7	12	16	41	14	13	67	47	80	46	20	5	204	164
C (要観察)	0	1	0	0	0	1	1	0	2	2	2	1	5	5
D (要医療)	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	4	0
合計	165	316	687	840	401	554	1,358	1,649	1,725	1,321	382	165	4,718	4,845

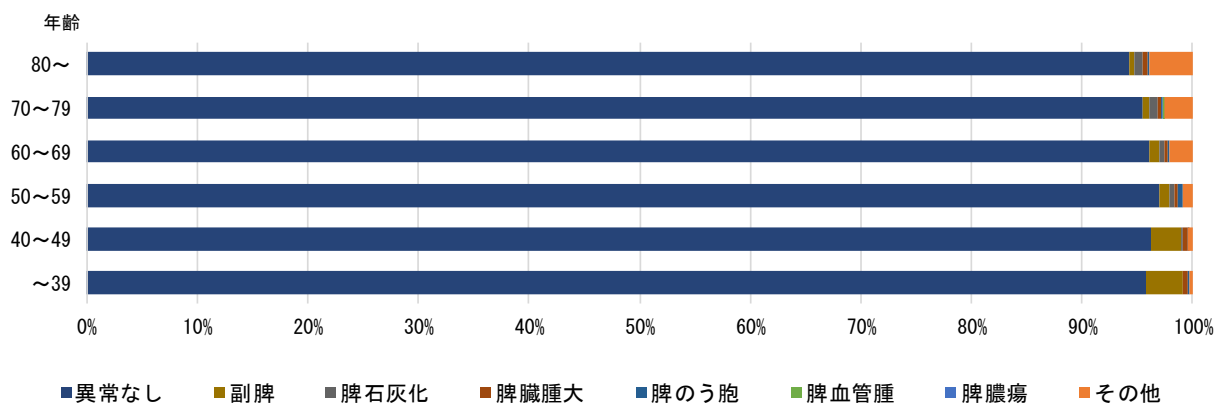


【所見】

(件)

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	158	303	671	799	387	540	1,288	1,602	1,642	1,273	359	159	4,505	4,676
副脾	5	11	10	33	0	9	12	17	12	5	2	0	41	75
脾石灰化	0	0	0	2	3	0	8	3	14	11	3	1	28	17
脾臓腫大	0	2	3	3	3	1	11	2	6	1	3	0	26	9
脾のう胞	1	0	0	1	1	3	1	3	4	3	1	0	8	10
脾血管腫	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
脾膿瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	4	2	7	1	39	22	50	29	16	5	117	59

複数回答あり



腹部超音波 脾臓

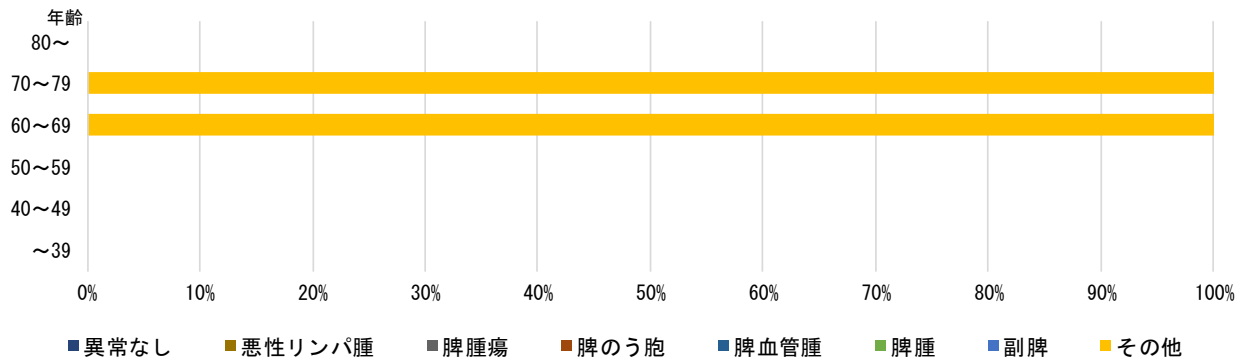
【精密検査結果】

(件)

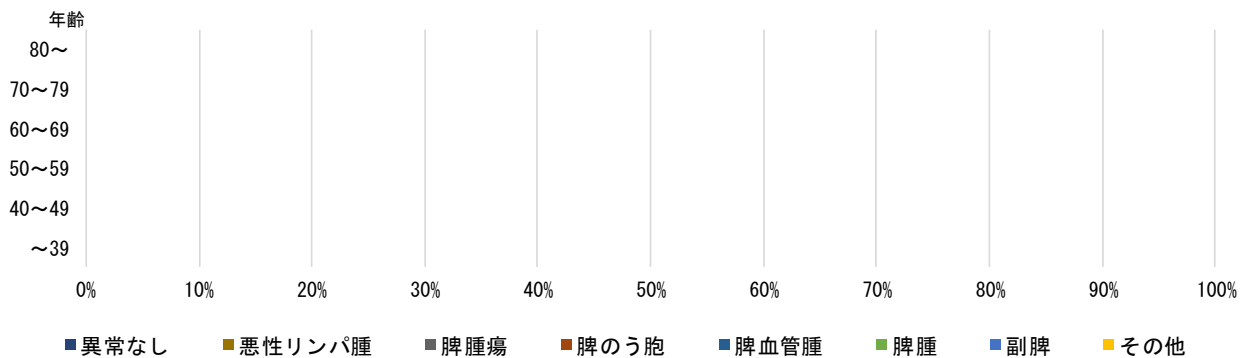
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	4	0
精検受診者数	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0
異常なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
悪性リンパ腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脾腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脾のう胞	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脾血管腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脾腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副脾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 脾臓

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
要精検者数	—	—	4	7	4
精検受診者数	—	—	3	5	2
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	0	0	2	2	0
	0.00%		66.67%	40.00%	0.00%
悪性リンパ腫	1	0	0	0	0
	50.00%		0.00%	0.00%	0.00%
脾腫瘍	0	0	0	0	0
	0.00%		0.00%	0.00%	0.00%
脾のう胞	0	0	0	0	0
	0.00%		0.00%	0.00%	0.00%
脾血管腫	0	0	0	0	0
	0.00%		0.00%	0.00%	0.00%
脾腫	1	0	0	1	0
	50.00%		0.00%	20.00%	0.00%
副脾	0	0	0	0	0
	0.00%		0.00%	0.00%	0.00%
その他	0	0	1	2	2
	0.00%		33.33%	40.00%	100.00%

腹部超音波(脾臓)の要精検率は0.04%、精検受診率は50.0%であった。

所見はその他を除くと、副脾116件が最も多く、次いで脾石灰化45件、脾臓腫大35件であった。副脾は比較的女性に多く発見されていた。また異常なしが9,181件で、その大半は描出範囲内異常なし(肋骨の影響で脾実質の一部が描出不良)であった。

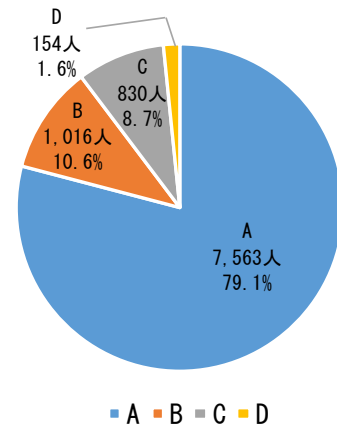
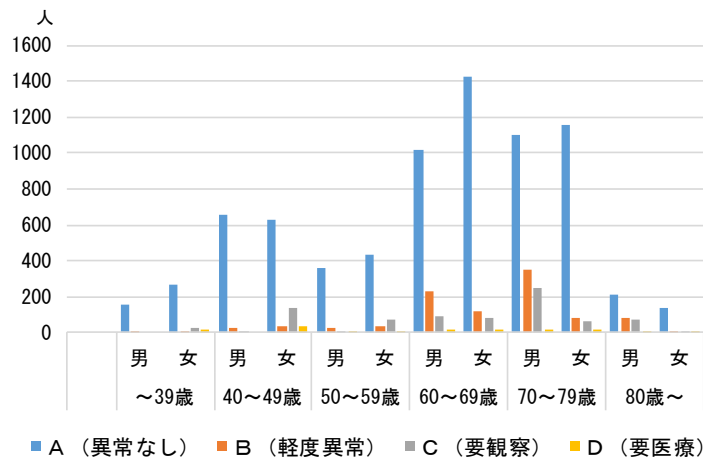
精密検査結果にてがんと診断されたものはなかった。

腹部超音波 その他

【検査結果】

(人)

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	161	264	657	626	365	438	1,014	1,426	1,099	1,159	214	140	3,510	4,053
B (軽度異常)	4	9	26	34	28	32	232	119	355	80	86	11	731	285
C (要観察)	0	26	4	143	7	71	93	84	249	62	78	13	431	399
D (要医療)	0	17	0	37	1	13	19	20	22	20	4	1	46	108
合計	165	316	687	840	401	554	1,358	1,649	1,725	1,321	382	165	4,718	4,845

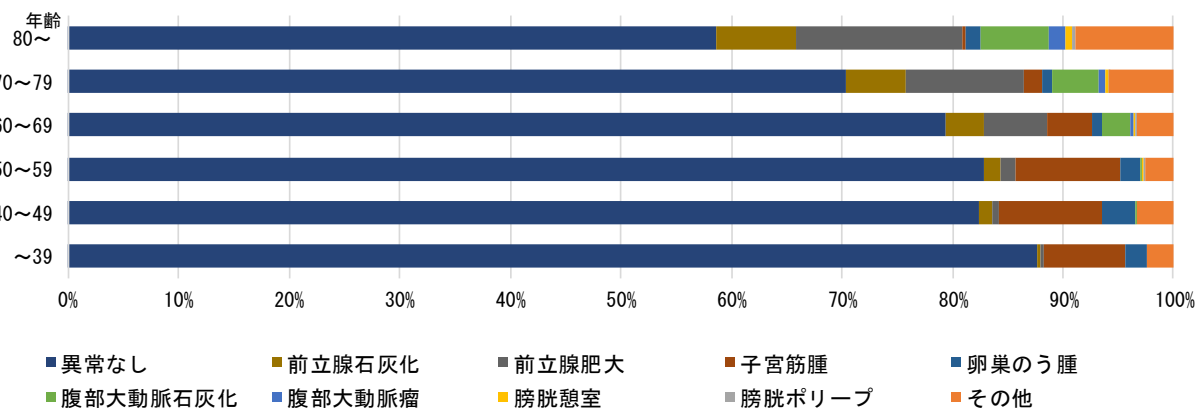


【所見】

(件)

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	161	264	657	625	365	438	1,015	1,427	1,099	1,159	214	140	3,511	4,053
前立腺石灰化	2	0	20	0	14	0	106	0	174	0	44	0	360	0
前立腺肥大	1	0	8	0	14	0	175	0	344	0	91	0	633	0
子宮筋腫	0	36	0	145	0	92	0	125	0	53	0	1	0	452
卵巣のう腫	0	9	0	47	0	17	0	28	0	28	0	9	0	138
腹部大動脈石灰化	0	0	0	2	2	0	40	41	80	52	29	8	151	103
腹部大動脈瘤	0	0	0	0	0	0	6	1	17	3	9	0	32	4
膀胱憩室	0	0	0	0	1	0	5	1	3	6	3	1	12	8
膀胱ポリープ	0	0	0	0	0	1	3	1	2	1	0	1	5	4
その他	1	11	3	49	5	20	63	38	155	32	47	7	274	157

複数回答あり



腹部超音波 その他

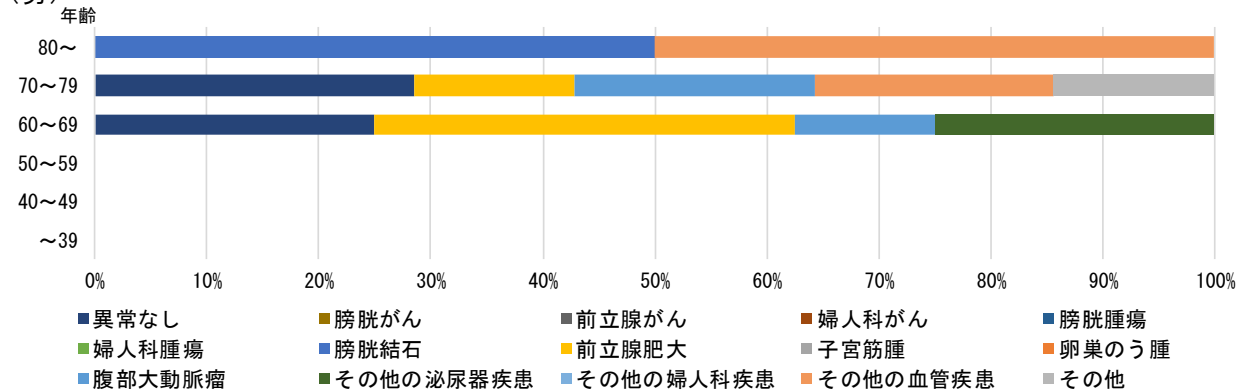
【精密検査結果】

(件)

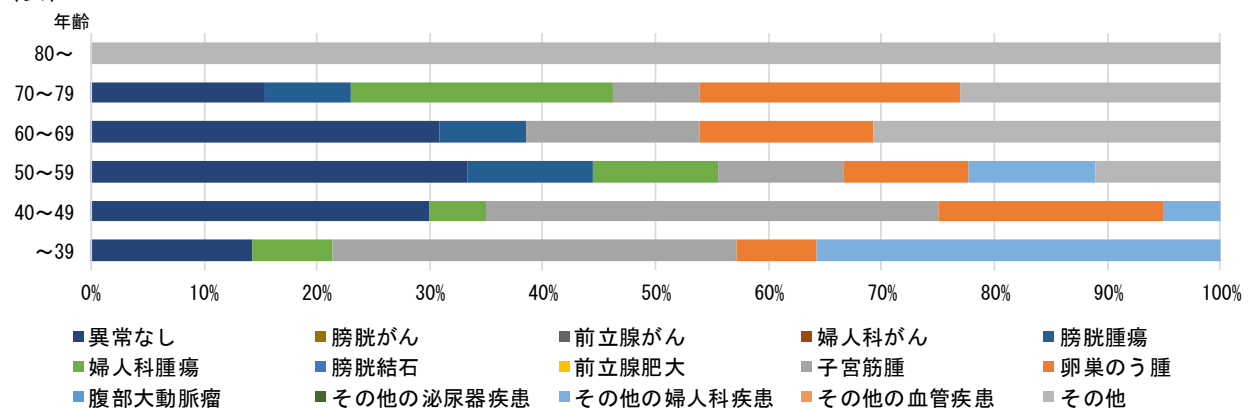
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	17	0	37	1	13	19	20	22	20	4	1	46	108
精検受診者数	0	12	0	20	0	7	8	13	14	14	1	1	23	67
異常なし	0	2	0	6	0	3	2	4	4	2	0	0	6	17
膀胱がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前立腺がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦人科がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
膀胱腫瘍	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	3
婦人科腫瘍	0	1	0	1	0	1	0	0	0	3	0	0	0	6
膀胱結石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
前立腺肥大	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0	0	0	5	0
子宮筋腫	0	5	0	8	0	1	0	2	0	1	0	0	0	17
卵巣のう腫	0	1	0	4	0	1	0	2	0	3	0	0	0	11
腹部大動脈瘤	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	4	0
その他の泌尿器疾患	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0
その他の婦人科疾患	0	5	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	7
その他の血管疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	4	0
その他	0	0	0	0	0	1	0	4	2	3	0	1	2	9

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 その他

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
要精検者数	—	—	111	113	154
精検受診者数	—	—	69	77	90
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	11	8	26	20	23
	14.10%	11.94%	36.11%	25.32%	24.47%
膀胱がん	3	8	0	0	0
	3.85%	11.94%	0.00%	0.00%	0.00%
前立腺がん	2	0	0	1	0
	2.56%	0.00%	0.00%	1.27%	0.00%
婦人科がん	0	1	0	0	0
	0.00%	1.49%	0.00%	0.00%	0.00%
膀胱腫瘍	0	2	1	2	3
	0.00%	2.99%	1.39%	2.53%	3.19%
婦人科腫瘍	6	0	2	7	6
	7.69%	0.00%	2.78%	8.86%	6.38%
膀胱結石	0	0	0	0	1
	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.06%
前立腺肥大	19	6	8	6	5
	24.36%	8.96%	11.11%	7.59%	5.32%
子宮筋腫	14	17	17	7	17
	17.95%	25.37%	23.61%	8.86%	18.09%
卵巣のう腫	4	12	2	8	11
	5.13%	17.91%	2.78%	10.13%	11.70%
腹部大動脈瘤	11	7	4	7	4
	14.10%	10.45%	5.56%	8.86%	4.26%
その他の泌尿器疾患	1	3	1	1	2
	1.28%	4.48%	1.39%	1.27%	2.13%
その他の婦人科疾患	1	1	3	2	7
	1.28%	1.49%	4.17%	2.53%	7.45%
その他の血管疾患	5	2	6	9	4
	6.41%	2.99%	8.33%	11.39%	4.26%
その他	1	0	2	9	11
	1.28%	0.00%	2.78%	11.39%	11.70%

腹部超音波(その他)の要精検率は1.6%、精検受診率は58.4%であった。

所見はその他を除くと、男性では前立腺肥大633件が最も多く、次いで前立腺石灰化360件であり、女性では子宮筋腫452件が最も多く、次いで卵巣のう腫138件であった。

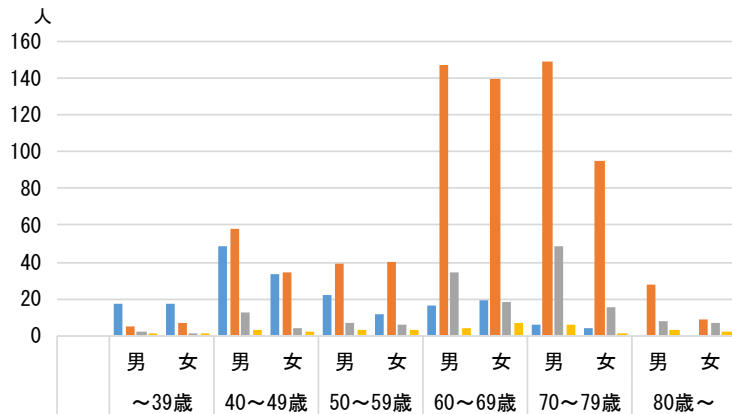
精密検査結果ではその他を除くと、異常なし23件(24.5%)が最も多く、次いで子宮筋腫17件(18.1%)、卵巣のう腫11件(11.7%)であった。また胃がん(その他に含む)が1件発見された。

平成28年度のがん発見率は0.01%、陽性反応的中度は0.65%であった。

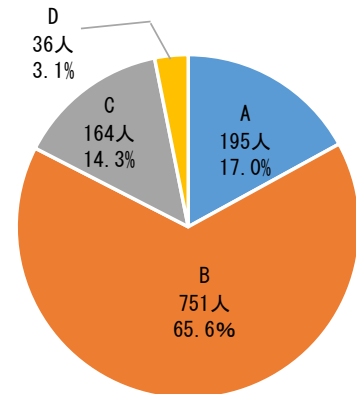
胸部断層X線

【検査結果】

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	17	17	49	33	22	12	16	19	6	4	0	0	110	85
B（軽度異常）	5	7	58	34	39	40	147	140	149	95	28	9	426	325
C（要観察）	2	1	13	4	7	6	34	18	49	15	8	7	113	51
D（要医療）	1	1	3	2	3	3	4	7	6	1	3	2	20	16
合計	25	26	123	73	71	61	201	184	210	115	39	18	669	477



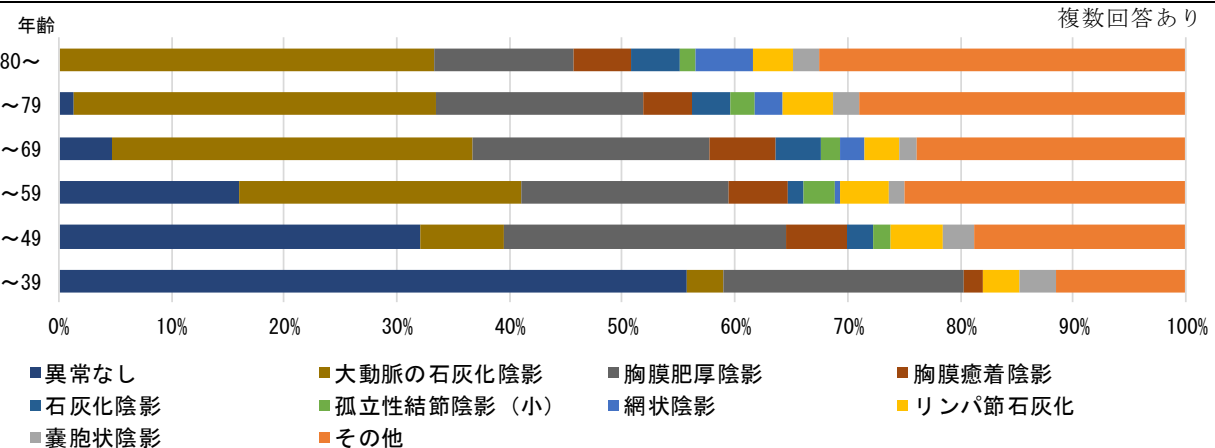
■ A（異常なし） ■ B（軽度異常） ■ C（要観察） ■ D（要医療）



■ A ■ B ■ C ■ D

【所見】

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	17	17	49	33	22	12	16	19	6	4	0	0	110	85
大動脈の石灰化陰影	0	2	15	4	28	25	130	108	144	90	32	14	349	243
胸膜肥厚陰影	7	6	37	27	15	24	78	79	90	43	11	6	238	185
胸膜癒着陰影	0	1	10	4	5	6	21	22	20	12	6	1	62	46
石灰化陰影	0	0	3	3	2	1	16	14	19	6	6	0	46	24
孤立性結節陰影（小）	0	0	2	2	5	1	6	7	14	1	1	1	28	12
網状陰影	0	0	0	0	0	1	13	3	17	1	3	4	33	9
リンパ節石灰化	1	1	10	2	6	3	13	10	16	17	3	2	49	35
嚢胞状陰影	2	0	6	1	2	1	9	2	15	2	2	1	36	7
その他	3	4	35	13	28	25	103	75	136	75	31	14	336	206



胸部断層X線

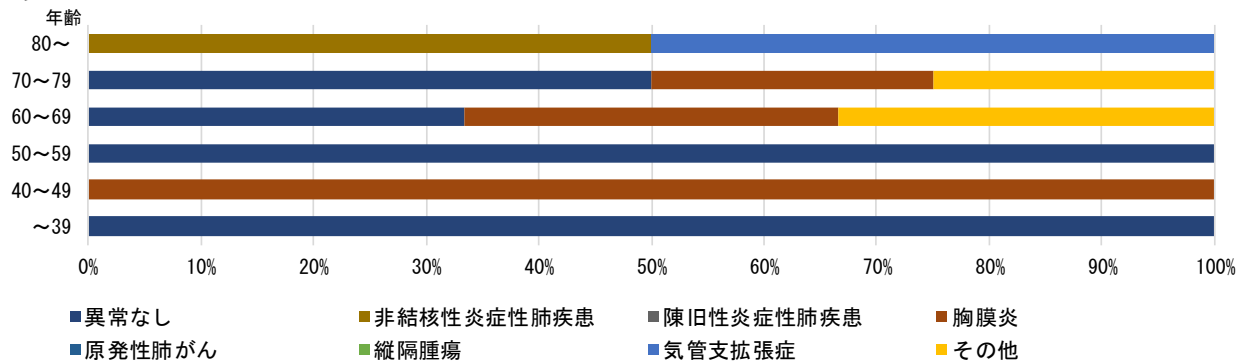
【精密検査結果】

(件)

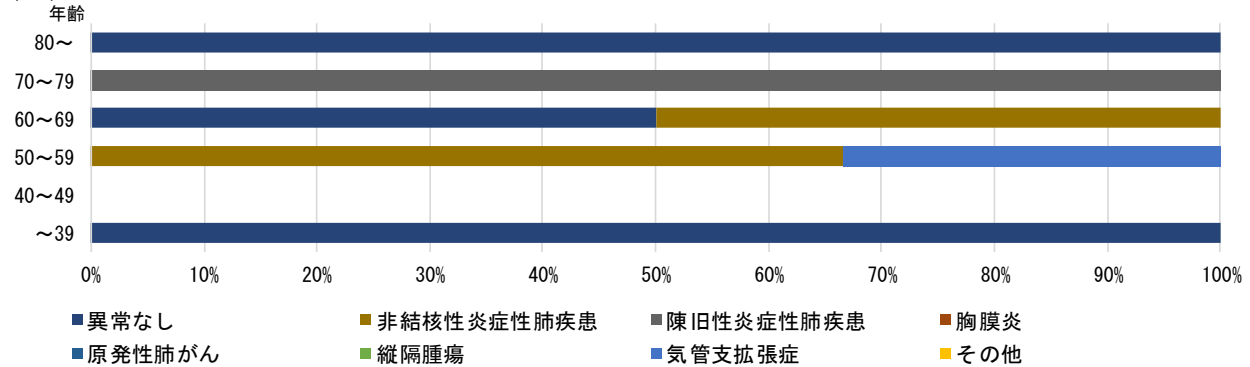
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	1	1	3	2	3	3	4	7	6	1	3	2	20	16
精検受診者数	1	1	1	0	3	3	4	6	5	1	2	1	16	12
異常なし	1	1	0	0	1	0	1	2	2	0	0	1	5	4
非結核性炎症性肺疾患	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	1	0	1	4
陳旧性炎症性肺疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
胸膜炎	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	3	0
原発性肺がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
縦隔腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
気管支拡張症	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0

複数回答あり

(男)

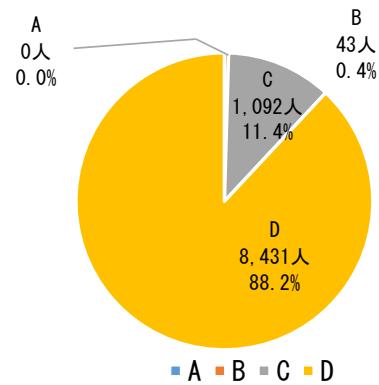


(女)



総合判定

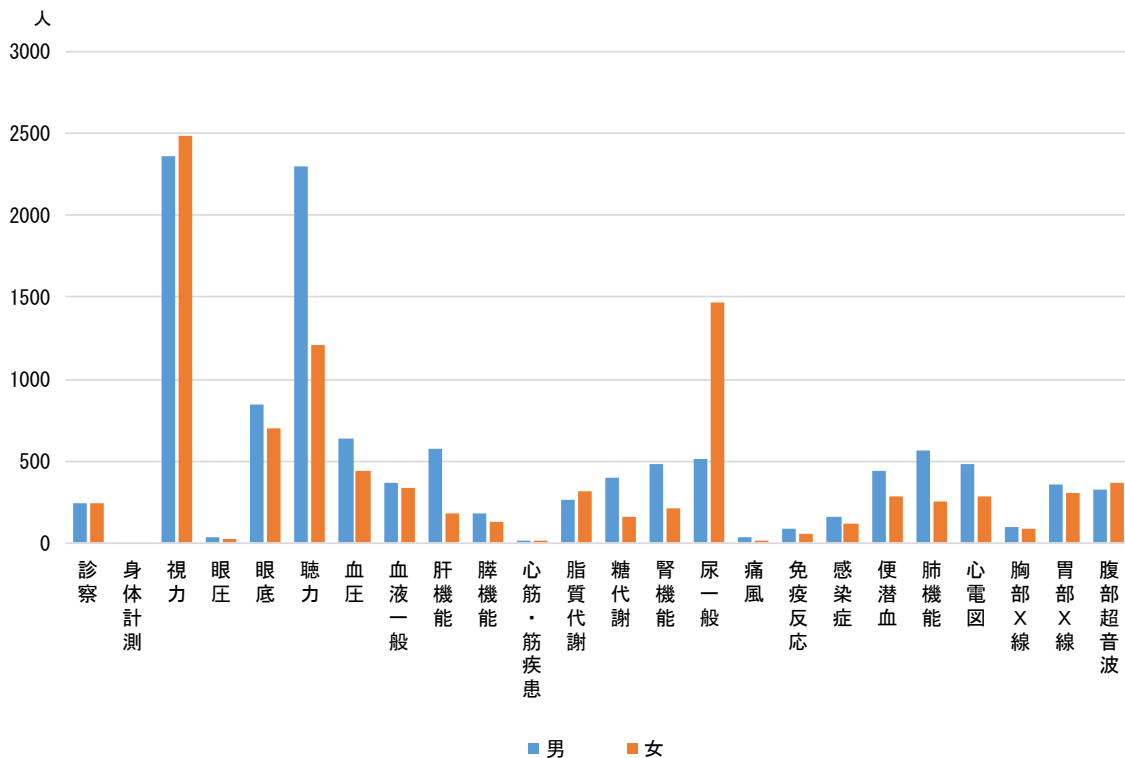
(人)			
判定	男	女	合計
A (異常なし)	0	0	0
B (軽度異常)	22	21	43
C (要観察)	477	615	1,092
D (要医療)	4,221	4,210	8,431
合計	4,720	4,846	9,566



【D判定延べ人数】

(人)			
検査項目	男	女	合計
診察	247	242	489
身体計測	—	—	—
視力	2,363	2,486	4,849
眼圧	38	25	63
眼底	843	695	1,538
聴力	2,298	1,203	3,501
血圧	634	436	1,070
血液一般	369	338	707
肝機能	571	179	750
脾機能	182	126	308
心筋・筋疾患	6	1	7
脂質代謝	262	318	580

(人)			
検査項目	男	女	合計
糖代謝	397	156	553
腎機能	480	217	697
尿一般	509	1,462	1,971
痛風	40	4	44
免疫反応	87	54	141
感染症	165	122	287
便潜血	440	288	728
肺機能	566	253	819
心電図	484	288	772
胸部X線	94	90	184
胃部X線	354	304	658
腹部超音波	325	369	694



【BMI・腹囲からみた生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝・痛風の4項目）】

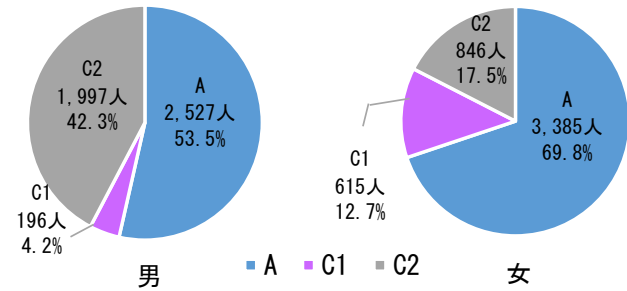
判定基準

A群（異常なし）

C1群（要観察）：BMI 18.4以下

C2群（要観察）：BMI 25.0以上 または 腹囲（男：85.0cm以上、女：90.0cm以上）

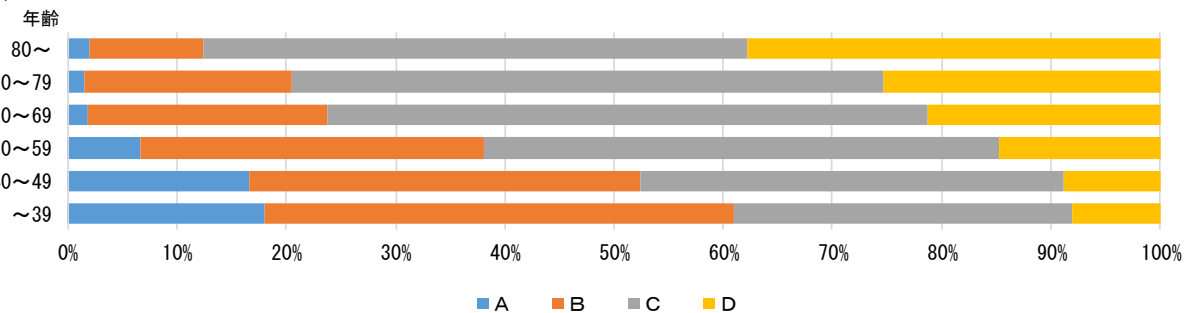
(人)			
判定	男	女	合計
A群（異常なし）	2,527	3,385	5,912
C1群（要観察）	196	615	811
C2群（要観察）	1,997	846	2,843
合計	4,720	4,846	9,566



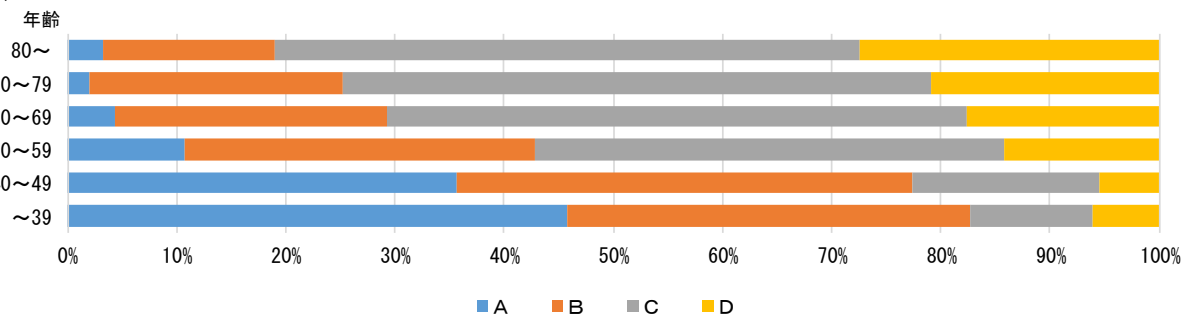
【A群】

生活習慣病判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		(人) 合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	18	98	60	213	13	44	13	50	14	18	4	3	122	426
B（軽度異常）	43	79	130	249	62	133	156	291	180	209	22	15	593	976
C（要観察）	31	24	141	102	93	178	392	618	512	487	104	51	1,273	1,460
D（要医療）	8	13	32	33	29	59	151	204	240	188	79	26	539	523
合計	100	214	363	597	197	414	712	1,163	946	902	209	95	2,527	3,385

(男)



(女)

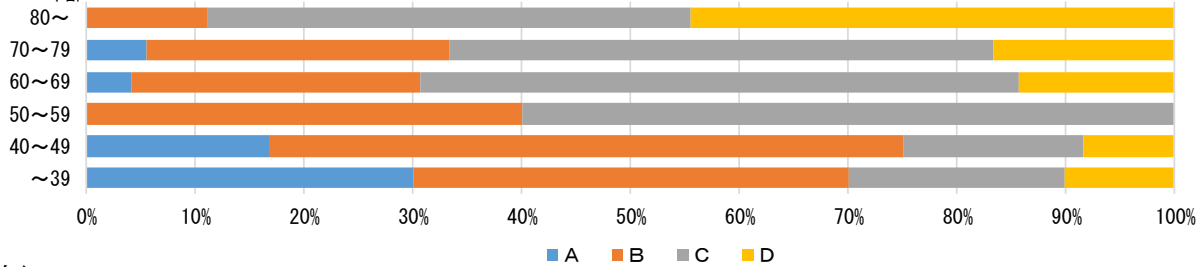


【C1群】

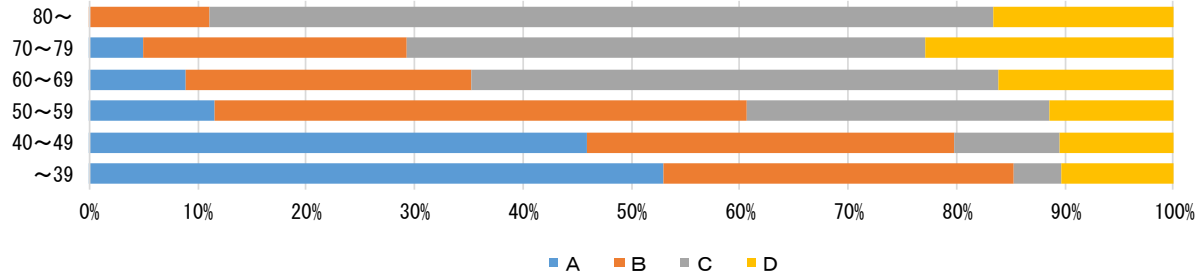
(人)

生活習慣病判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	3	36	4	57	0	7	2	18	5	7	0	0	14	125
B (軽度異常)	4	22	14	42	2	30	13	54	25	34	2	2	60	184
C (要観察)	2	3	4	12	3	17	27	99	45	67	8	13	89	211
D (要医療)	1	7	2	13	0	7	7	33	15	32	8	3	33	95
合計	10	68	24	124	5	61	49	204	90	140	18	18	196	615

(男) 年齢



(女) 年齢

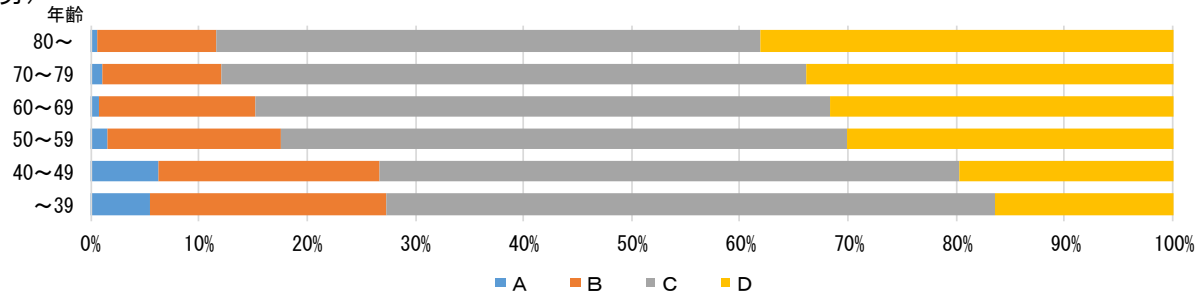


【C2群】

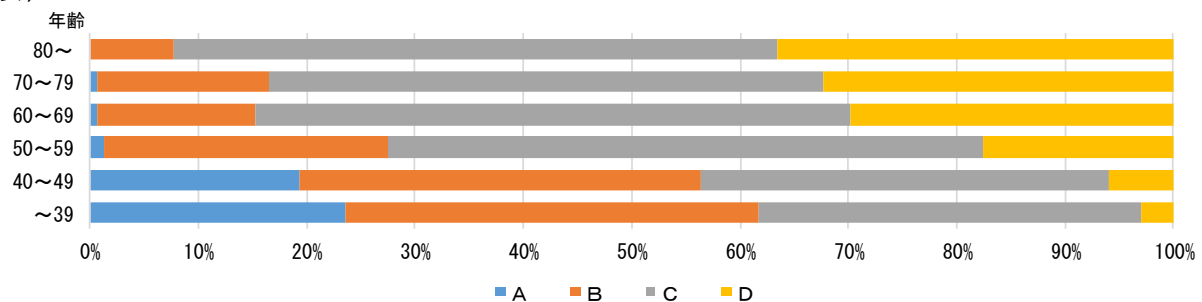
(人)

生活習慣病判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	3	8	19	23	3	1	5	2	7	2	1	0	38	36
B (軽度異常)	12	13	61	44	32	21	86	41	77	44	17	4	285	167
C (要観察)	31	12	161	45	104	44	317	155	373	143	78	29	1,064	428
D (要医療)	9	1	59	7	60	14	189	84	234	90	59	19	610	215
合計	55	34	300	119	199	80	597	282	691	279	155	52	1,997	846

(男) 年齢

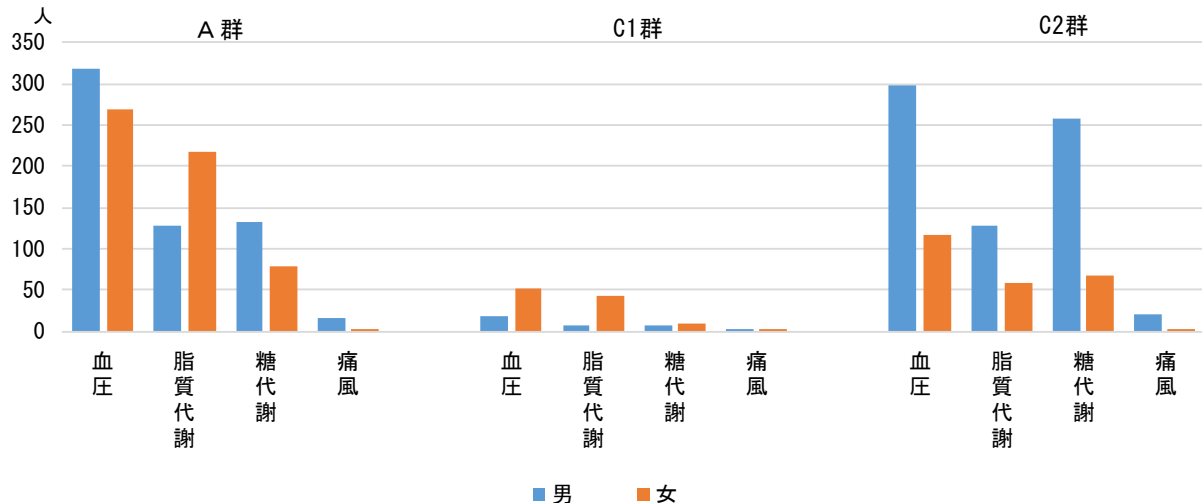


(女) 年齢



【生活習慣病判定におけるD判定延べ人数】

A群				C1群				C2群			
(人)				(人)				(人)			
	男	女	合計		男	女	合計		男	女	合計
血圧	319	268	587	血圧	18	51	69	血圧	297	117	414
脂質代謝	127	218	345	脂質代謝	8	42	50	脂質代謝	127	58	185
糖代謝	132	79	211	糖代謝	7	10	17	糖代謝	258	67	325
痛風	17	1	18	痛風	2	2	4	痛風	21	1	22



総合判定ではD判定が8,431人(88.2%)、つづいてC判定が1,092人(11.4%)、B判定が43人(0.4%)、A判定はなかった。D判定延べ人数では視力のD判定が4,849人(50.6%)でつづいて聴力D判定が3,501人(36.6%)、尿一般のD判定が1,971人(20.6%)であった。当センターでは60歳以上受診者が6,602人(69.0%)と多いため、聴力・視力・尿一般の3項目でD判定が多くなり、それが総合判定のD判定8,431人(88.2%)に反映されていると考えられた。

BMIと腹囲による“痩せ・肥満”判定による男女の比率

BMI且つ腹囲において痩せでもなく肥満でもなく異常なしと判定されるA群には、男性2,527人(53.5%)、女性3,385人(69.8%)あり、女性は男性に比べ1.3倍多くみられた。

BMI18.4以下の痩せと判定されるC1群には、男性196人(4.2%)、女性615人(12.7%)あり、女性が男性の3倍以上であった。

BMIが25.0以上または腹囲が男性で85.0cm以上、女性で90.0cm以上の肥満と判定されるC2群では、男性1,997人(42.3%)、女性846人(17.5%)あり男性が女性の2.4倍多く認められた。

“痩せ・肥満”判定による、異常なしA群、痩せC1群、肥満C2群、の3群間における生活習慣病に関わる血圧・脂質代謝・糖代謝・痛風に対する判定区分の割合

異常なしA群では、C判定2,733人(男性:1,273人、女性:1,460人)46.2%、D判定1,062人(男性:539人、女性:523人)18.0%、痩せC1群では、C判定300人(男性:89人、女性:211人)37.0%、D判定128人(男性:33人、女性:95人)15.8%、肥満群C2では、C判定1,492人(男性:1,064人、女性:428人)52.5%、D判定825人(男性:610人、女性:215人)29.0%であった。

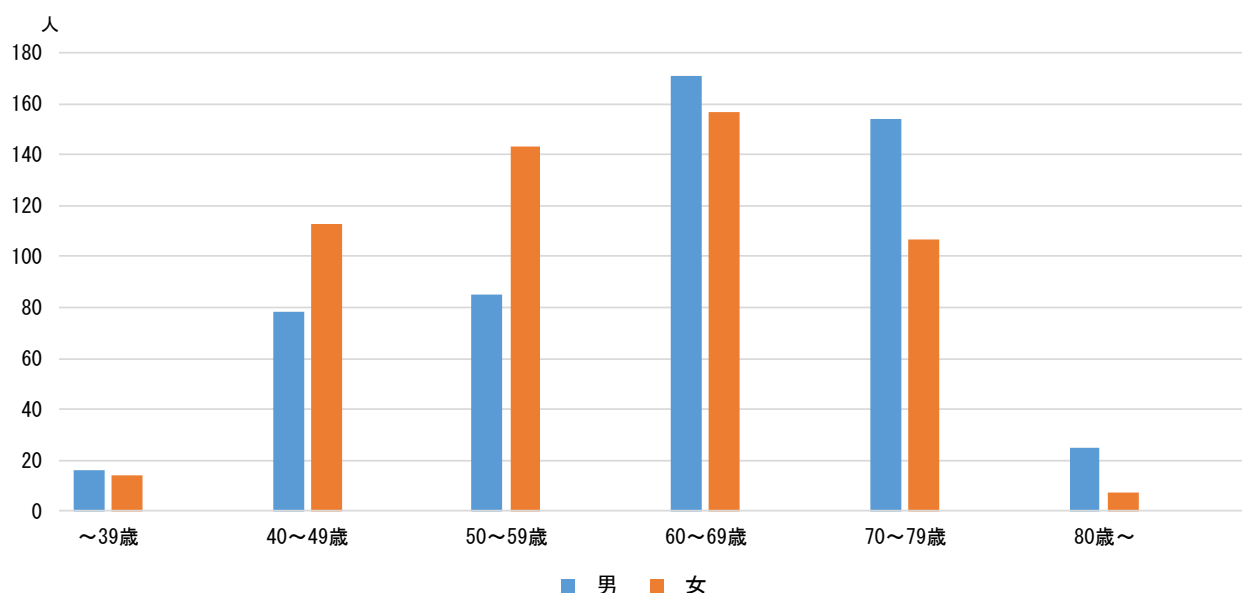
肥満C2群のD判定割合は、他の群が16~18%に対し約29%と高かった。一方、年齢別にみると、全ての群で高齢になるにつれてD判定・C判定の割合の増加がみられた。痩せC1群では、50歳以降においてその傾向が多くみられた。肥満C2群では、若年者からD判定の人の割合が多くみられた。

3－1－2 脳ドック ■

【年代別受診者数】

(人)

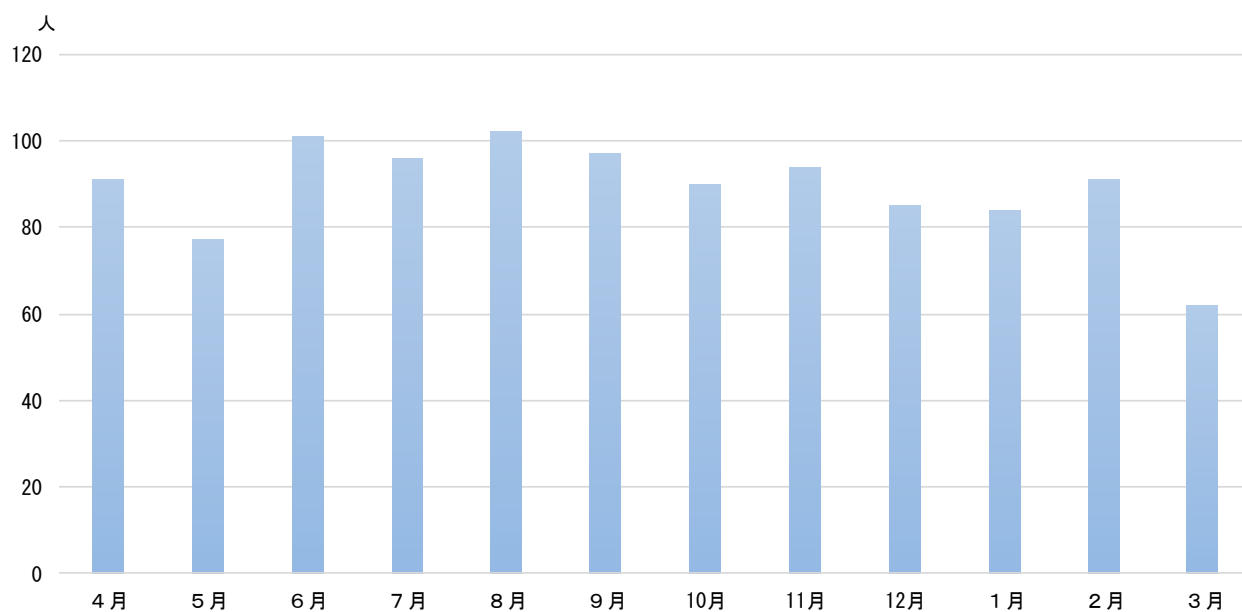
性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	16	78	85	171	154	25	529
女	14	113	143	157	107	7	541
合計	30	191	228	328	261	32	1,070



【月別受診者数】

(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	91	77	101	96	102	97	90	94	85	84	91	62	1,070

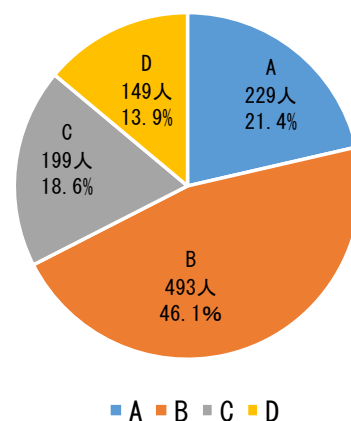
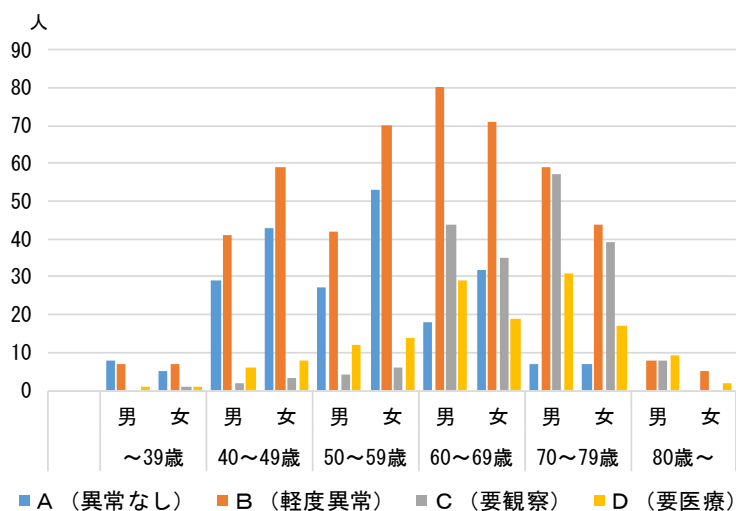


MRI

【検査結果】

(人)

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	8	5	29	43	27	53	18	32	7	7	0	0	89	140
B (軽度異常)	7	7	41	59	42	70	80	71	59	44	8	5	237	256
C (要観察)	0	1	2	3	4	6	44	35	57	39	8	0	115	84
D (要医療)	1	1	6	8	12	14	29	19	31	17	9	2	88	61
合計	16	14	78	113	85	143	171	157	154	107	25	7	529	541

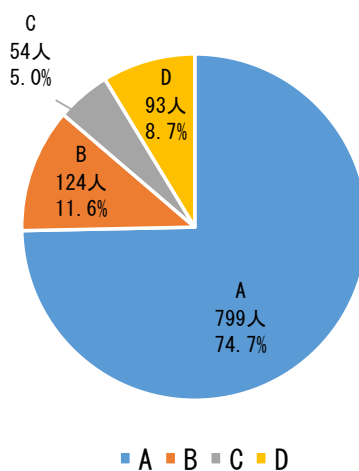
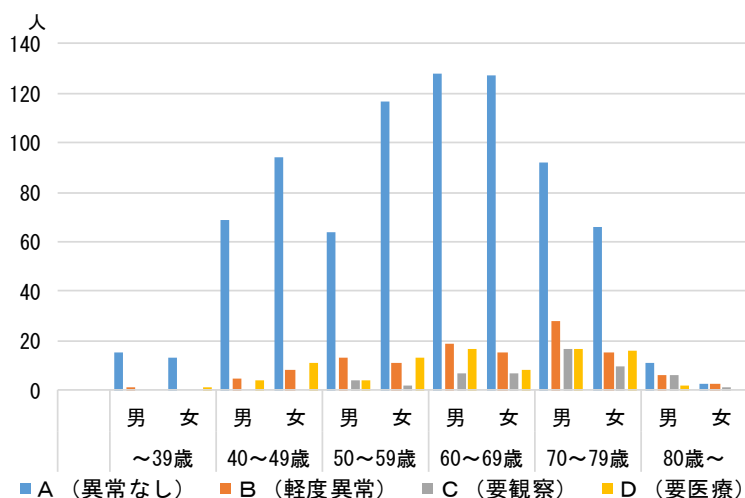


MR A

【検査結果】

(人)

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	15	13	69	94	64	117	128	127	92	66	11	3	379	420
B (軽度異常)	1	0	5	8	13	11	19	15	28	15	6	3	72	52
C (要観察)	0	0	0	0	4	2	7	7	17	10	6	1	34	20
D (要医療)	0	1	4	11	4	13	17	8	17	16	2	0	44	49
合計	16	14	78	113	85	143	171	157	154	107	25	7	529	541

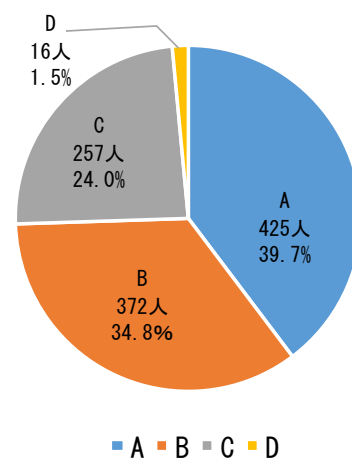
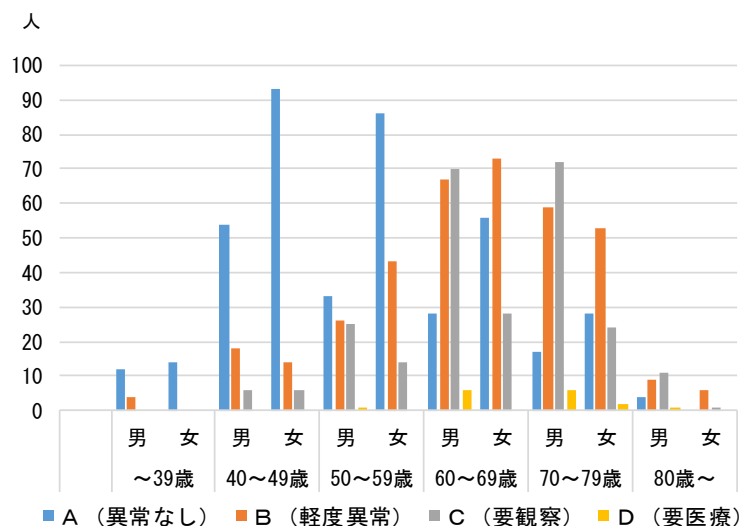


頸動脈超音波

【検査結果】

(人)

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	12	14	54	93	33	86	28	56	17	28	4	0	148	277
B（軽度異常）	4	0	18	14	26	43	67	73	59	53	9	6	183	189
C（要観察）	0	0	6	6	25	14	70	28	72	24	11	1	184	73
D（要医療）	0	0	0	0	1	0	6	0	6	2	1	0	14	2
合計	16	14	78	113	85	143	171	157	154	107	25	7	529	541

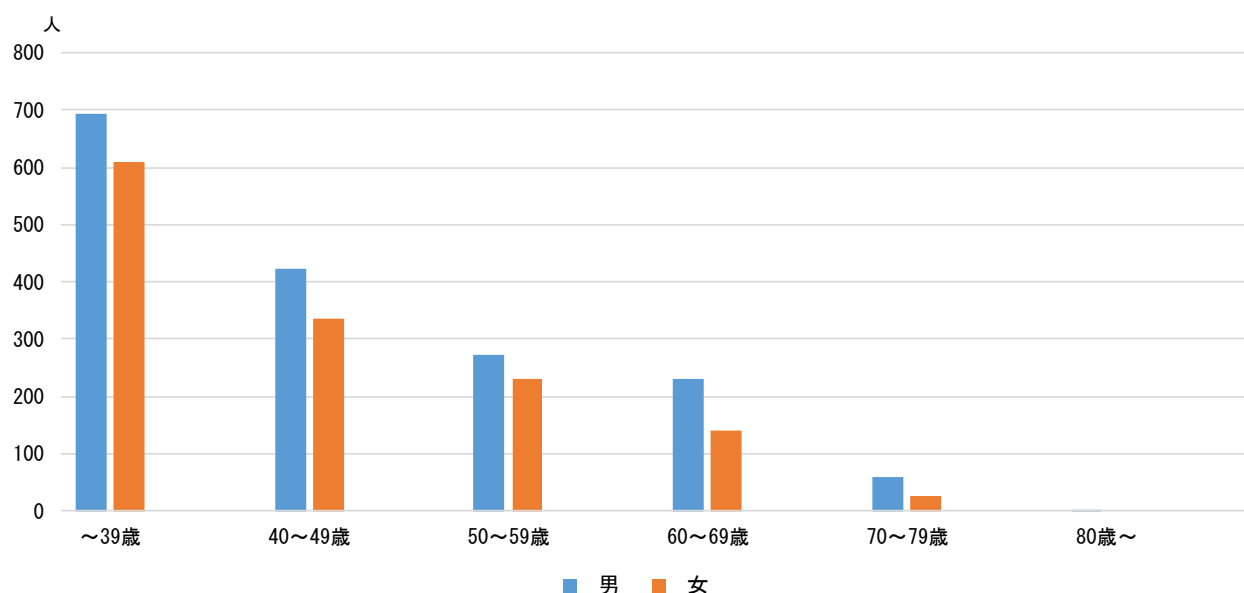


3－1－3 基本健診■

【年代別受診者数】

(人)

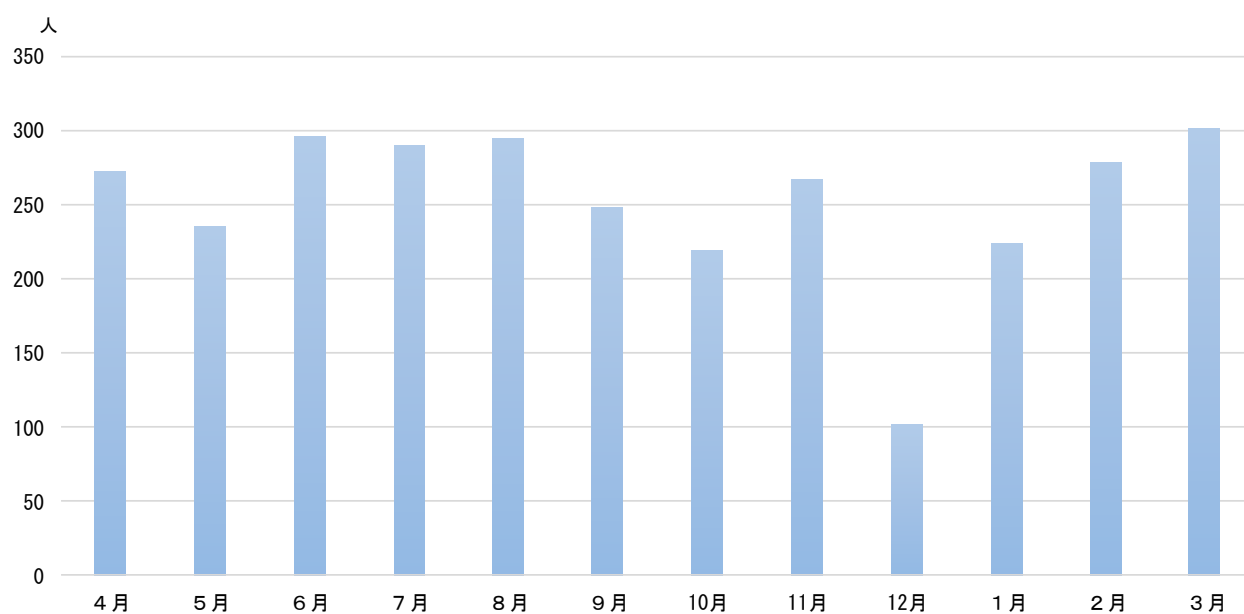
性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	693	423	274	230	60	3	1,683
女	610	337	230	142	25	0	1,344
合計	1,303	760	504	372	85	3	3,027



【月別受診者数】

(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	272	235	296	290	295	248	219	267	102	224	278	301	3,027

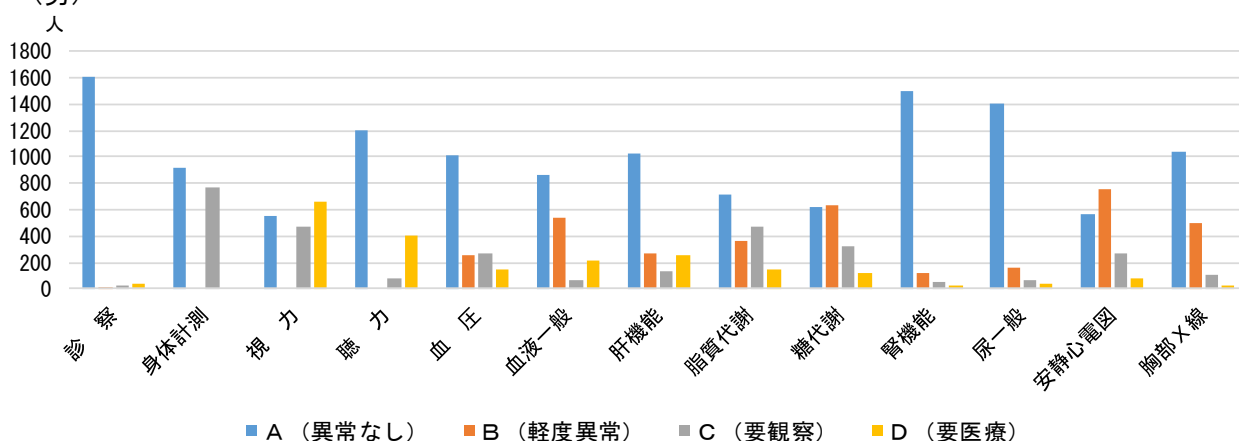


【検査結果】

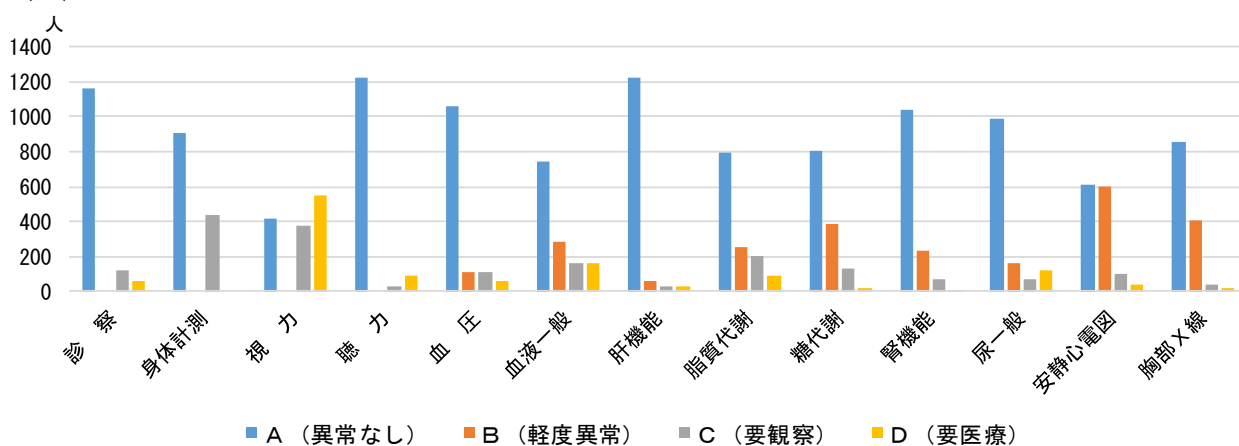
(人)

判定	A (異常なし)		B (軽度異常)		C (要観察)		D (要医療)		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診 察	1,613	1,164	1	0	27	120	42	60	1,683	1,344
身体計測	913	904	0	0	770	440	0	0	1,683	1,344
視 力	551	418	0	0	466	378	666	548	1,683	1,344
聴 力	1,198	1,221	0	0	75	30	409	93	1,682	1,344
血 圧	1,008	1,061	260	111	274	113	141	59	1,683	1,344
血液一般	861	745	535	279	71	159	215	161	1,682	1,344
肝機能	1,021	1,228	265	59	136	25	260	32	1,682	1,344
脂質代謝	708	792	362	251	466	207	146	94	1,682	1,344
糖代謝	613	809	636	386	320	126	114	23	1,683	1,344
腎機能	1,494	1,035	113	237	55	69	20	3	1,682	1,344
尿一般	1,408	987	165	161	66	74	41	116	1,680	1,338
安静心電図	572	609	754	600	273	97	84	38	1,683	1,344
胸部X線	1,044	858	504	407	100	43	29	20	1,677	1,328

(男)

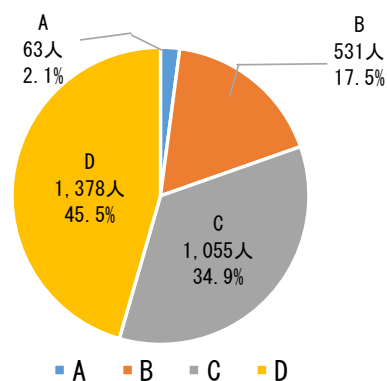


(女)



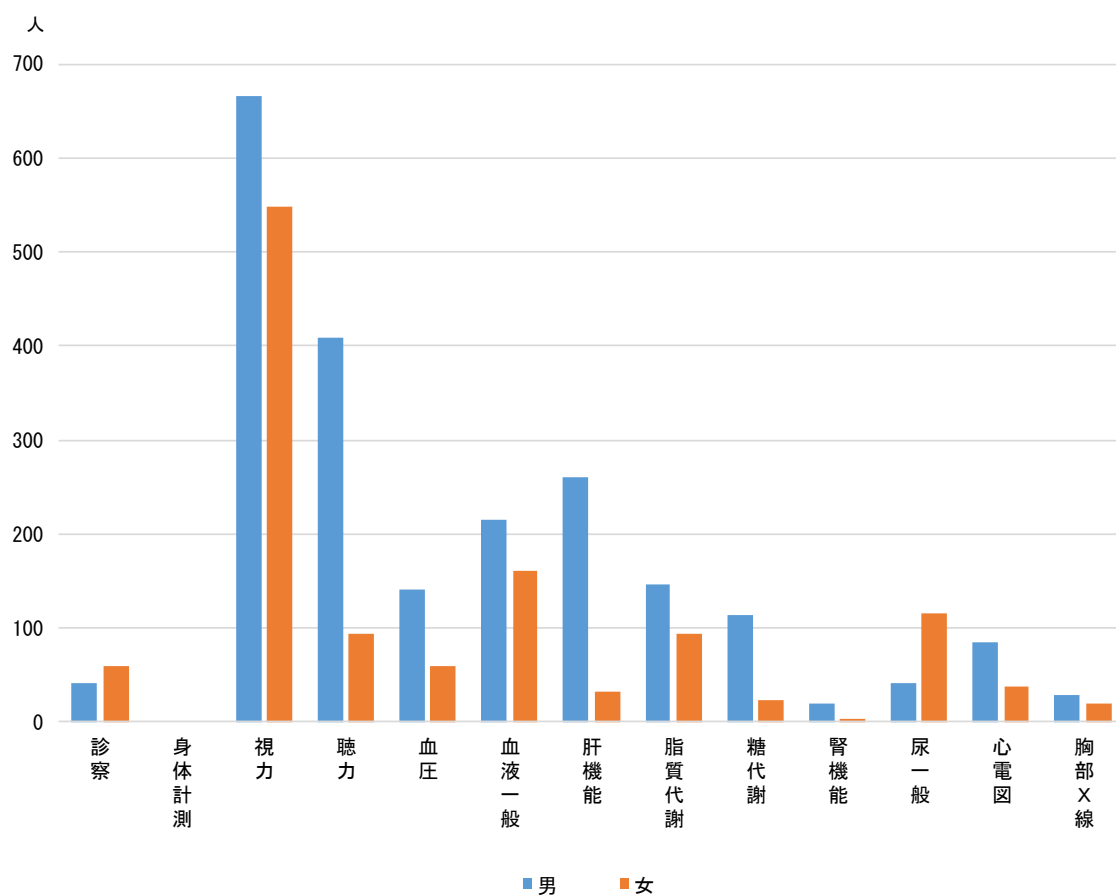
総合判定

(人)			
判定	男	女	合計
A (異常なし)	17	46	63
B (軽度異常)	241	290	531
C (要観察)	531	524	1,055
D (要医療)	894	484	1,378
合計	1,683	1,344	3,027



【D判定延べ人数】 (人)			
検査項目	男	女	合計
診察	42	60	102
身体計測	—	—	—
視力	666	548	1,214
聴力	409	93	502
血圧	141	59	200
血液一般	215	161	376
肝機能	260	32	292

(人)			
検査項目	男	女	合計
脂質代謝	146	94	240
糖代謝	114	23	137
腎機能	20	3	23
尿一般	41	116	157
心電図	84	38	122
胸部X線	29	20	49



【BMI・腹囲からみた生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝の3項目）】

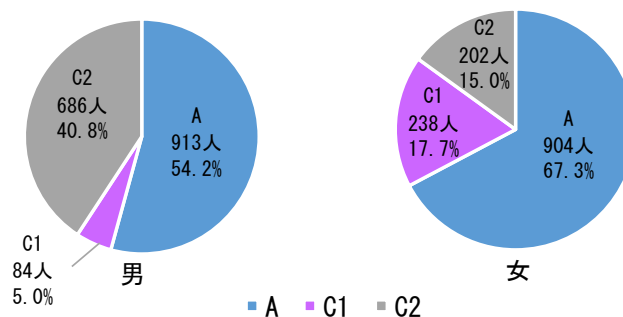
判定基準

A群（異常なし）

C1群（要観察）：BMI 18.4以下

C2群（要観察）：BMI 25.0以上 または 腹囲（男：85.0cm以上、女：90.0cm以上）

(人)			
判定	男	女	合計
A群（異常なし）	913	904	1,817
C1群（要観察）	84	238	322
C2群（要観察）	686	202	888
合計	1,683	1,344	3,027

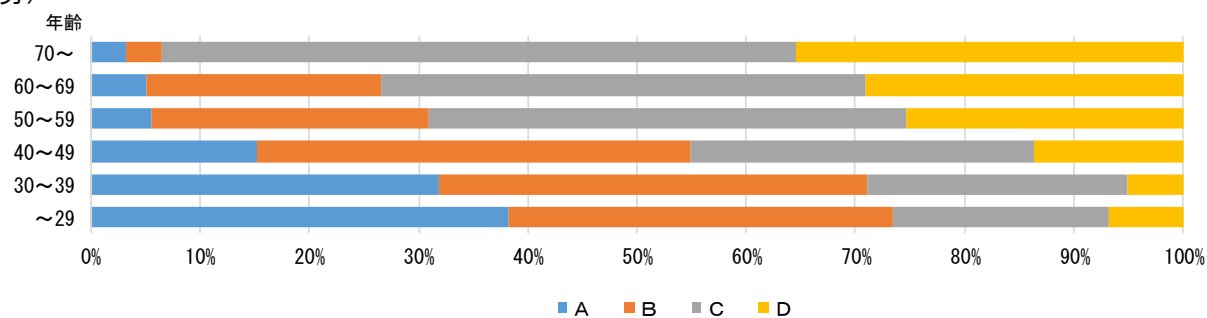


【A群】

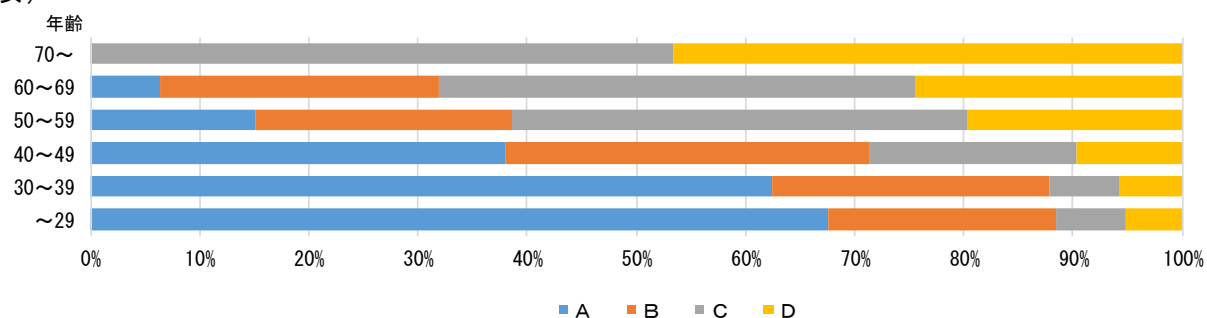
(人)

生活習慣病判定	～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	79	171	75	108	30	82	7	23	6	6	1	0	198	390
B（軽度異常）	73	53	92	44	78	72	32	36	25	24	1	0	301	229
C（要観察）	41	16	56	11	62	41	55	64	52	41	18	8	284	181
D（要医療）	14	13	12	10	27	21	32	30	34	23	11	7	130	104
合計	207	253	235	173	197	216	126	153	117	94	31	15	913	904

(男)



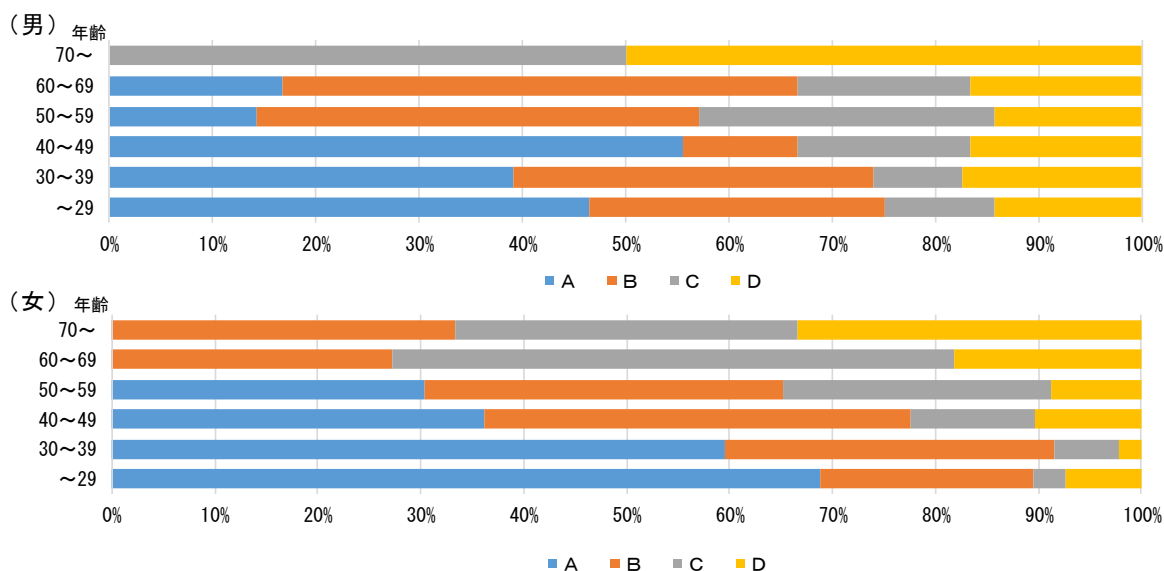
(女)



【C1群】

(人)

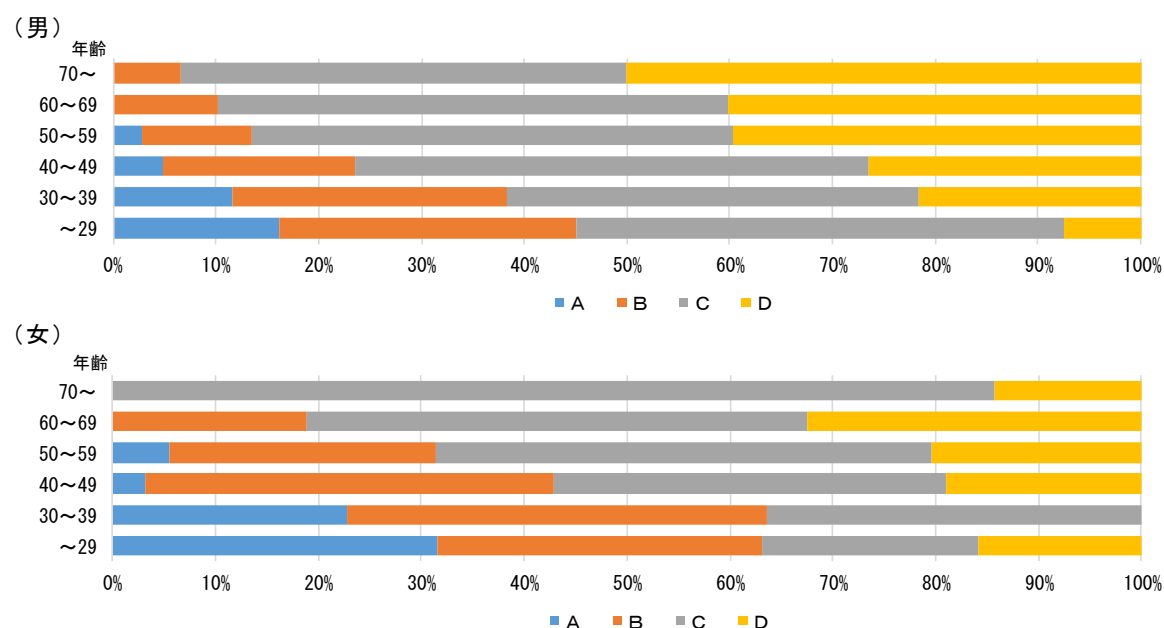
生活習慣病判定	～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	13	66	9	28	10	21	1	7	1	0	0	0	34	122
B (軽度異常)	8	20	8	15	2	24	3	8	3	3	0	1	24	71
C (要観察)	3	3	2	3	3	7	2	6	1	6	1	1	12	26
D (要医療)	4	7	4	1	3	6	1	2	1	2	1	1	14	19
合計	28	96	23	47	18	58	7	23	6	11	2	3	84	238



【C2群】

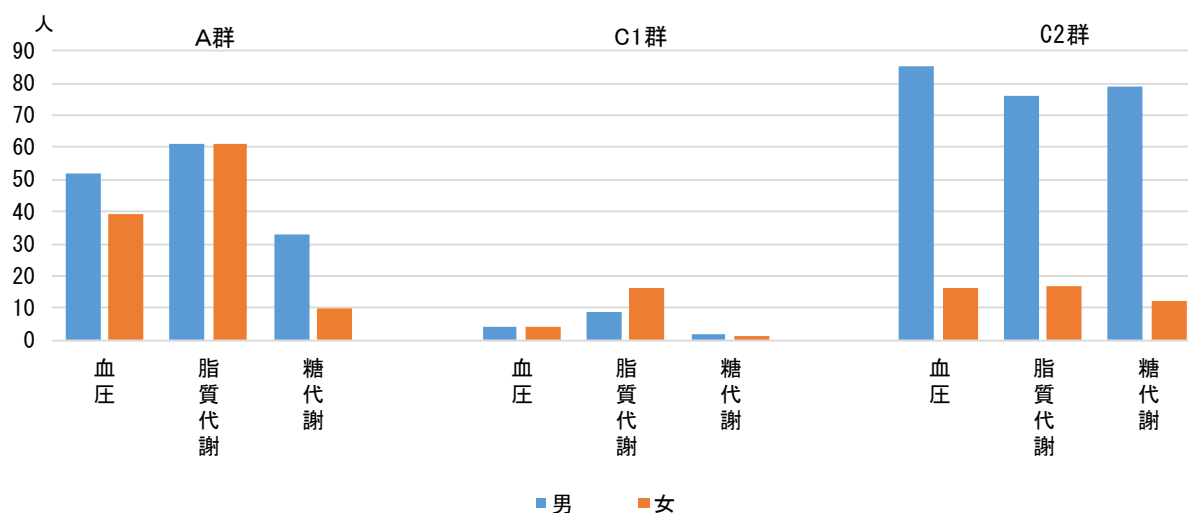
(人)

生活習慣病判定	～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	13	6	14	5	10	2	4	3	0	0	0	0	41	16
B (軽度異常)	23	6	32	9	39	25	15	14	11	7	2	0	122	61
C (要観察)	38	4	48	8	104	24	66	26	53	18	13	6	322	86
D (要医療)	6	3	26	0	55	12	56	11	43	12	15	1	201	39
合計	80	19	120	22	208	63	141	54	107	37	30	7	686	202



【生活習慣病判定におけるD判定延べ人数】

A群 (人)				C1群 (人)				C2群 (人)			
	男	女	合計		男	女	合計		男	女	合計
血圧	52	39	91	血圧	4	4	8	血圧	85	16	101
脂質代謝	61	61	122	脂質代謝	9	16	25	脂質代謝	76	17	93
糖代謝	33	10	43	糖代謝	2	1	3	糖代謝	79	12	91



総合判定ではD判定が1,378人(45.5%)、つづいてC判定が1,055人(34.9%)、B判定が531人(17.5%)、A判定が63人(2.1%)であった。受診者数は3,027人(男性:1,683人、女性:1,344人)で男性が女性に比べて1.3倍多かった。D判定延べ人数では視力のD判定が1,214人(40.1%)でつづいて聴力のD判定が502人(16.6%)、血液のD判定が376人(12.4%)であった。

BMIと腹囲による“痩せ・肥満”判定による男女の比率

BMI且つ腹囲において痩せでもなく肥満でもなく異常なしと判定されるA群には男性913人(54.2%)、女性904人(67.3%)あり、女性は男性に比べ1.2倍多かった。

BMI18.4以下の痩せと判定されるC1群には、男性84人(5.0%)、女性238人(17.7%)あり、女性は男性の約4倍であった。

BMIが25.0以上または腹囲が男性で85.0cm以上、女性で90.0cm以上の肥満と判定されるC2群では男性686人(40.8%)、女性202人(15.0%)と男性が女性の2.7倍多かった。

“痩せ・肥満”判定による、異常なしA群、痩せC1群、肥満C2群、の3群間における生活習慣病に関わる血圧・脂質代謝・糖代謝に対する判定区分の割合

異常なしA群では、C判定465人(男性:284人、女性:181人)25.6%、D判定234人(男性:130人、女性:104人)12.9%、痩せC1群では、C判定38人(男性:12人、女性:26人)11.8%、D判定33人(男性:14人、女性:19人)10.2%、肥満群C2では、C判定408人(男性:322人、女性:86人)45.9%、D判定240人(男性:201人、女性:39人)27.0%であった。

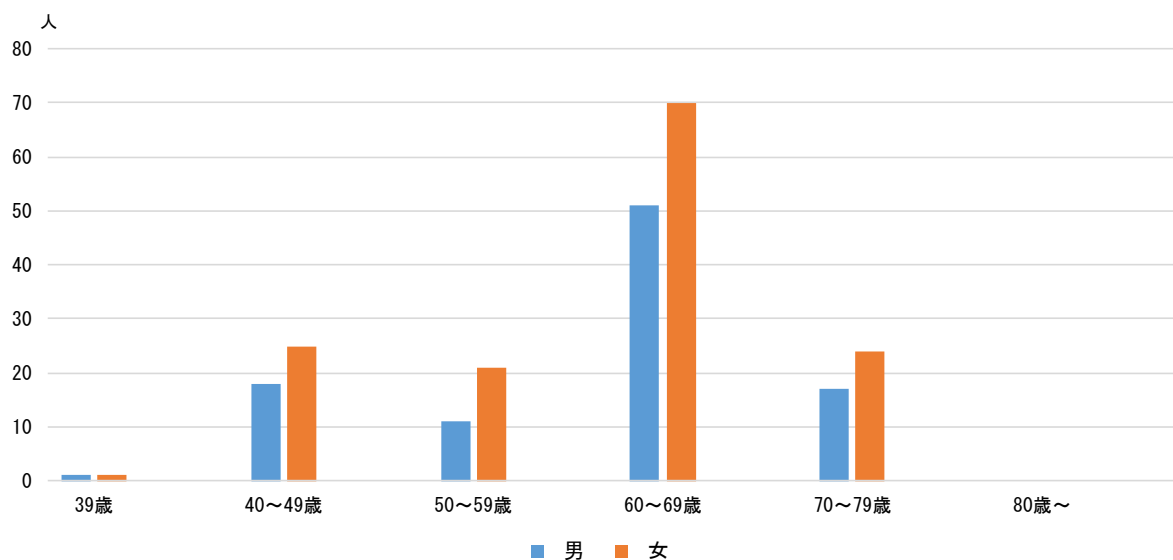
肥満C2群のD判定割合は、異常なしA群が13%、痩せC1群が10%に対し27%と高かった。また肥満C2群のA判定割合は、異常なしA群が32%、痩せC1群が48%に対し6%と低かった。一方、年齢別にみると、すべての群で年齢が高くなるにつれてC判定・D判定の増加が認められた。また、C2群では若年者から既にC判定・D判定の人が他の群に比べ非常に高率にみられた。

3－1－4 特定健診■

【年代別受診者数】

(人)

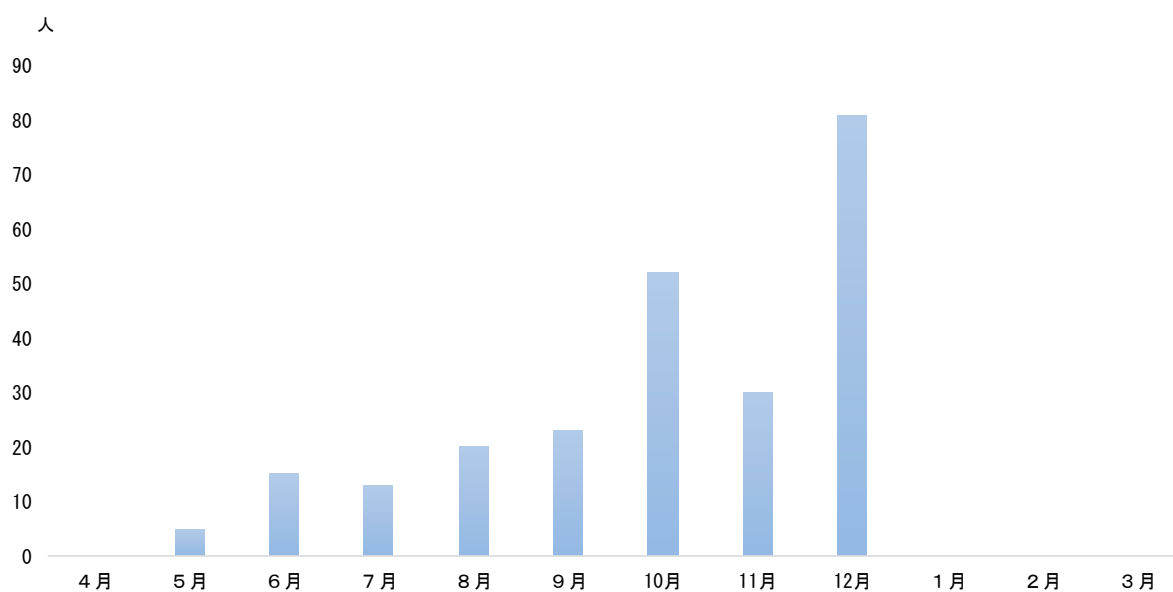
性別	39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	1	18	11	51	17	—	98
女	1	25	21	70	24	—	141
合計	2	43	32	121	41	—	239



【月別受診者数】

(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	5	15	13	20	23	52	30	81	—	—	—	239

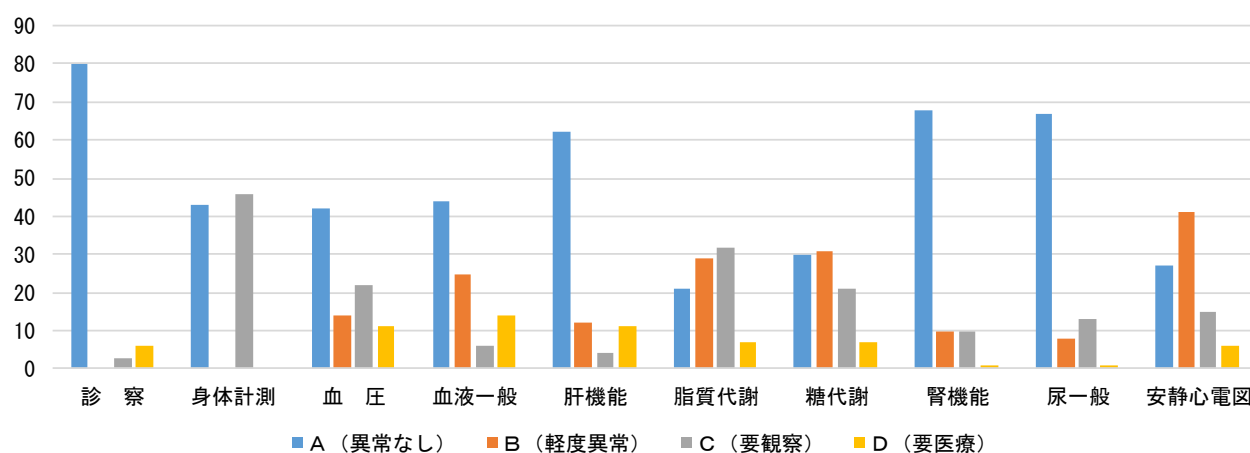
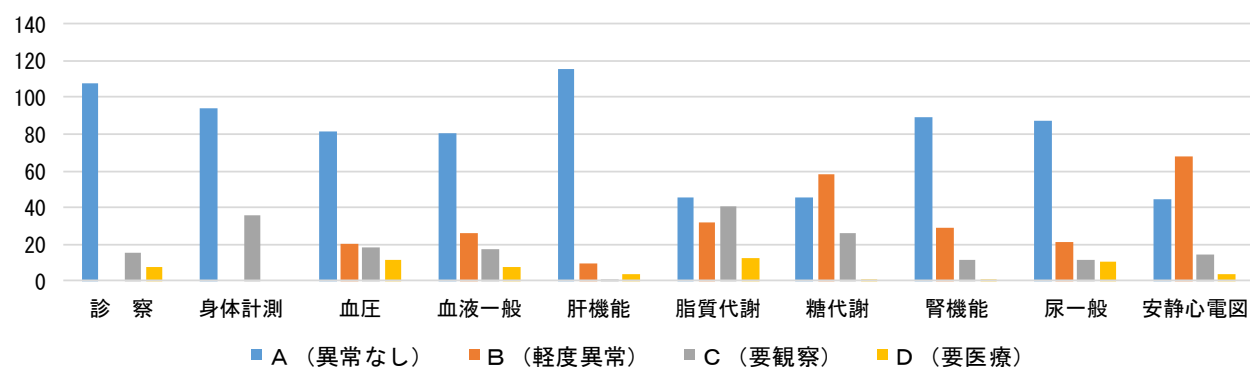


【検査結果】

(人)

判定	A（異常なし）		B（軽度異常）		C（要観察）		D（要医療）		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診 察	80	108	0	0	3	15	6	7	89	130
身体計測	43	94	0	0	46	36	0	0	89	130
血 圧	42	81	14	20	22	18	11	11	89	130
血液一般	44	80	25	26	6	17	14	7	89	130
肝機能	62	116	12	9	4	1	11	4	89	130
脂質代謝	21	45	29	32	32	41	7	12	89	130
糖代謝	30	45	31	58	21	26	7	1	89	130
腎機能	68	89	10	29	10	11	1	1	89	130
尿一般	67	87	8	21	13	11	1	10	89	129
安静心電図	27	44	41	68	15	14	6	4	89	130

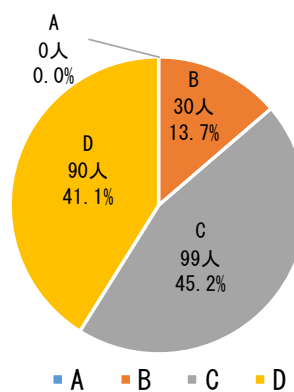
(注) 7月から判定が開始となった為7月受診者からの集計である。

(男)
人(女)
人

総合判定

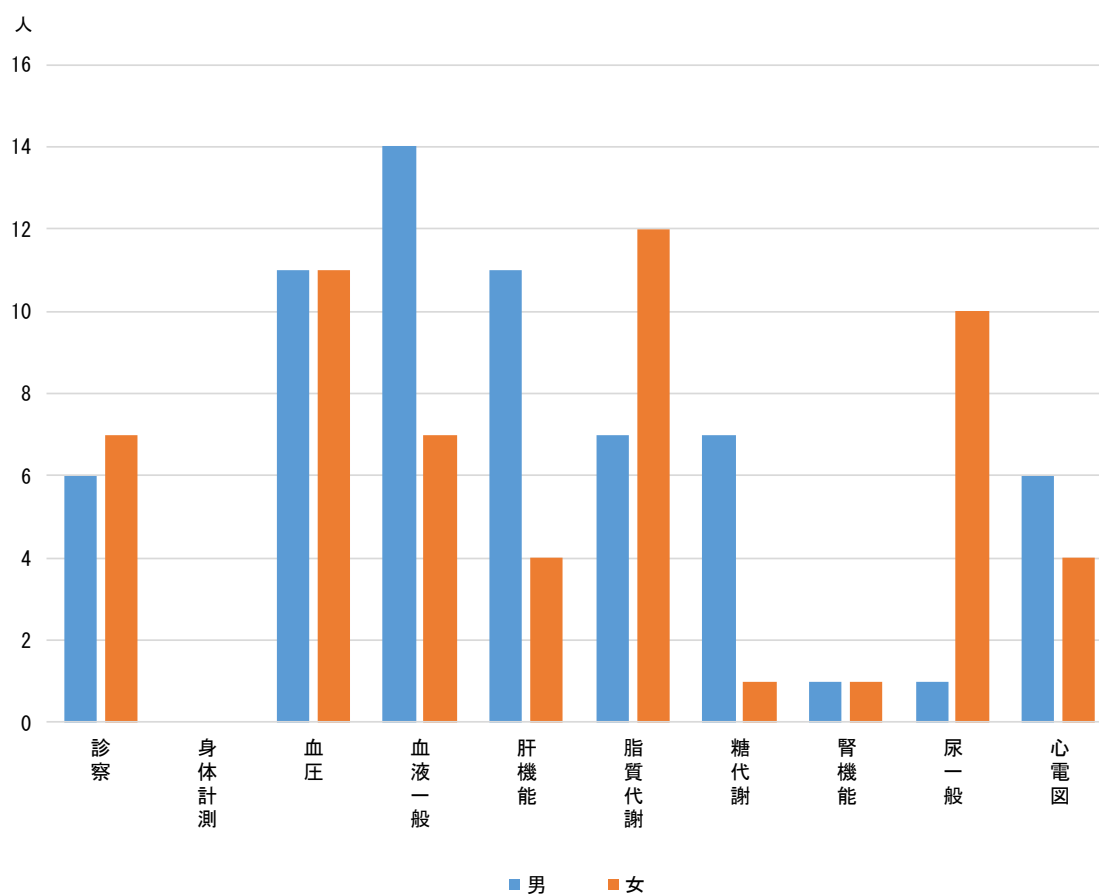
(人)			
判定	男	女	合計
A (異常なし)	0	0	0
B (軽度異常)	10	20	30
C (要観察)	38	61	99
D (要医療)	49	58	90
合計	89	130	219

(7月の受診者からの人数)



【D判定延べ人数】 (人)			
検査項目	男	女	合計
診察	6	7	13
身体計測	—	—	—
血圧	11	11	22
血液一般	14	7	21
肝機能	11	4	15

(人)			
検査項目	男	女	合計
脂質代謝	7	12	19
糖代謝	7	1	8
腎機能	1	1	2
尿一般	1	10	11
心電図	6	4	10



【BMI・腹囲からみた生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝の3項目）】

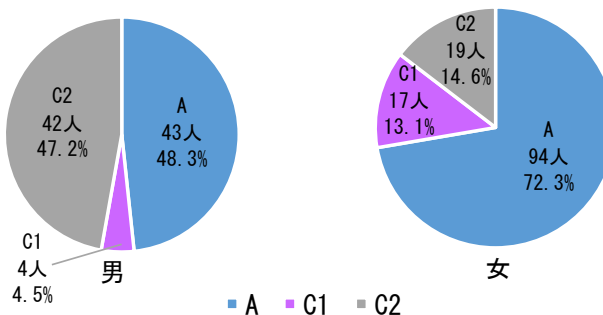
判定基準

A群（異常なし）

C1群（要観察）：BMI 18.4以下

C2群（要観察）：BMI 25.0以上 または 腹囲（男：85.0cm以上、女：90.0cm以上）

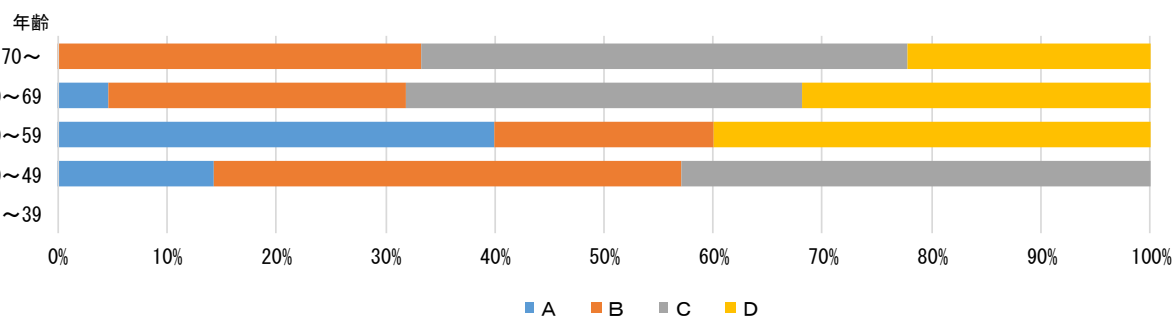
(人)			
判定	男	女	合計
A群（異常なし）	43	94	137
C1群（要観察）	4	17	21
C2群（要観察）	42	19	61
合計	89	130	219



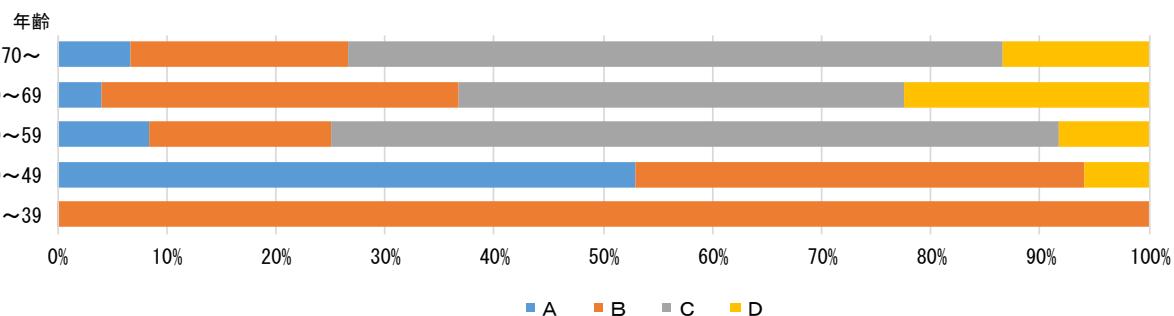
【A群】

生活習慣病判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	0	0	1	9	2	1	1	2	0	1	4	13
B（軽度異常）	0	1	3	7	1	2	6	16	3	3	13	29
C（要観察）	0	0	3	0	0	8	8	20	4	9	15	37
D（要医療）	0	0	0	1	2	1	7	11	2	2	11	15
合計	0	1	7	17	5	12	22	49	9	15	43	94

(男)



(女)

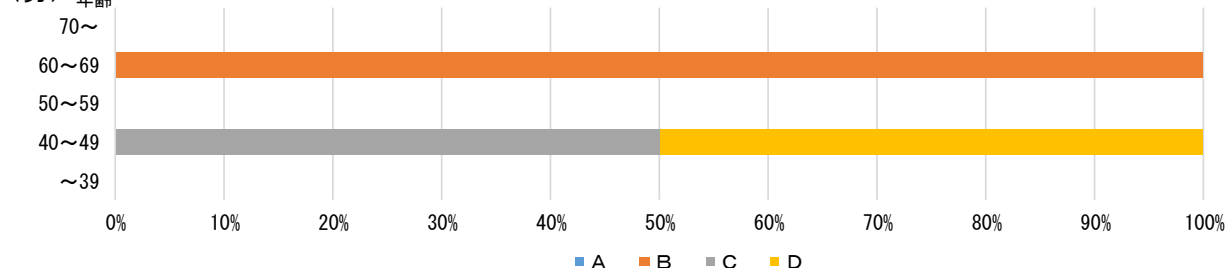


【C1群】

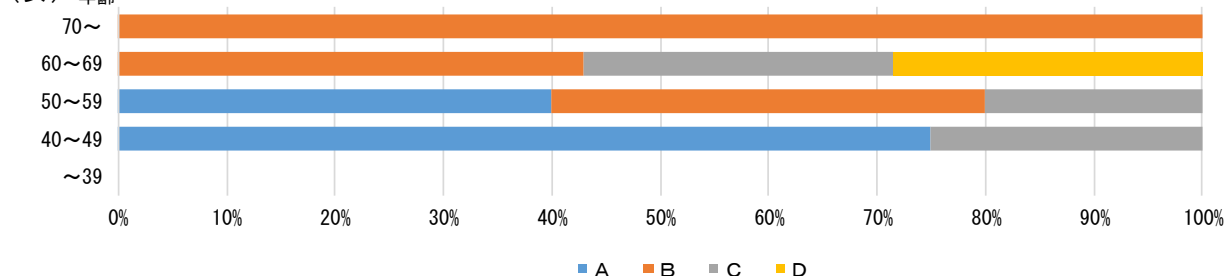
(人)

生活習慣病判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	0	0	0	3	0	2	0	0	0	0	0	5
B (軽度異常)	0	0	0	0	0	2	2	3	0	1	2	6
C (要観察)	0	0	1	1	0	1	0	2	0	0	1	4
D (要医療)	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	1	2
合計	0	0	2	4	0	5	2	7	0	1	4	17

(男)



(女)

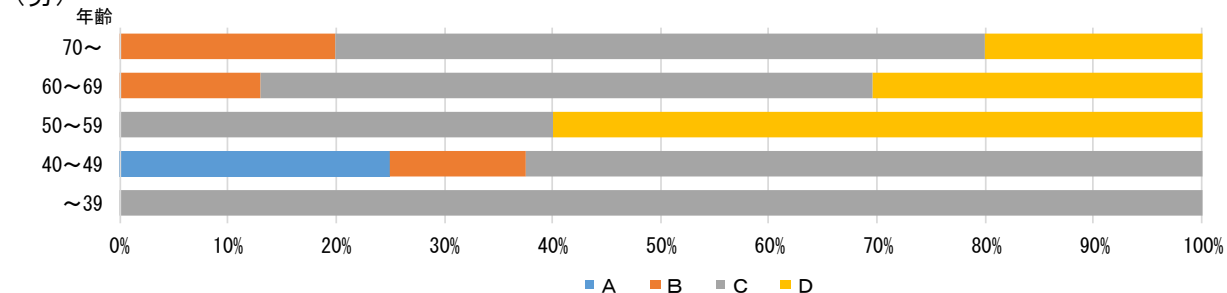


【C2群】

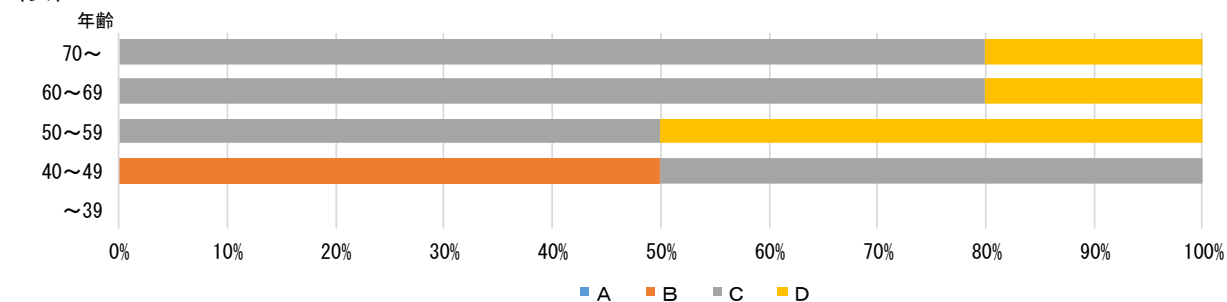
(人)

生活習慣病判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0
B (軽度異常)	0	0	1	1	0	0	3	0	1	0	5	1
C (要観察)	1	0	5	1	2	1	13	8	3	4	24	14
D (要医療)	0	0	0	0	3	1	7	2	1	1	11	4
合計	1	0	8	2	5	2	23	10	5	5	42	19

(男)

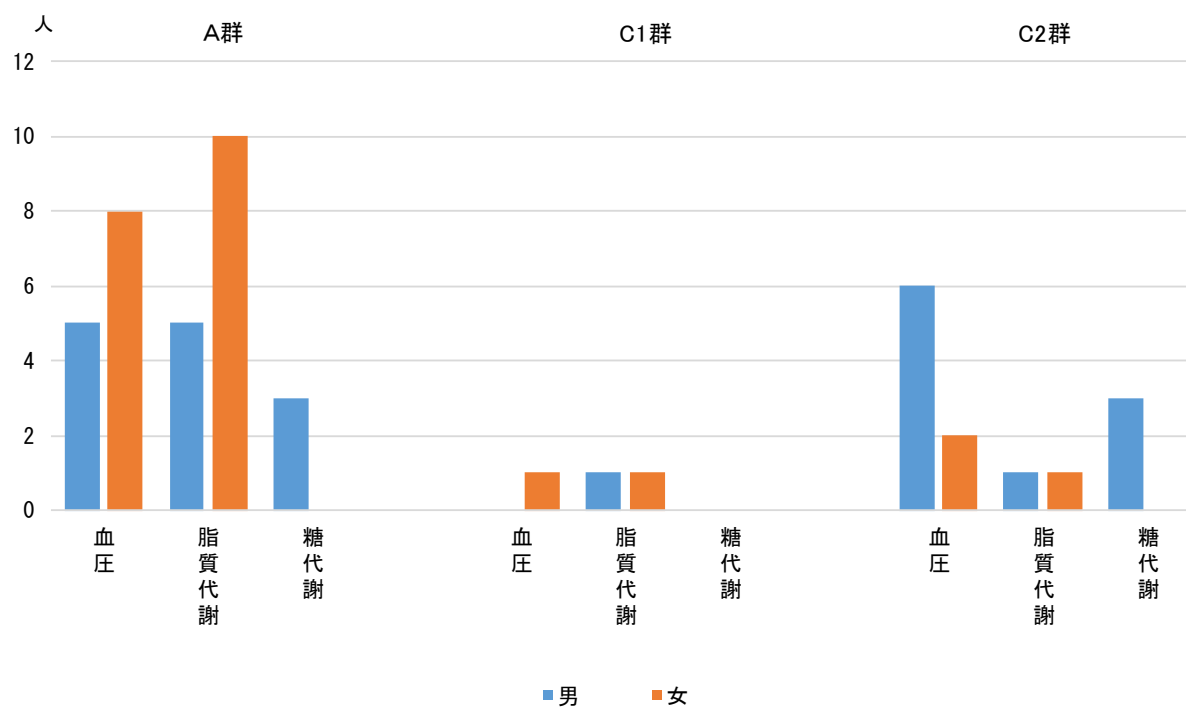


(女)



【生活習慣病判定におけるD判定延べ人数】

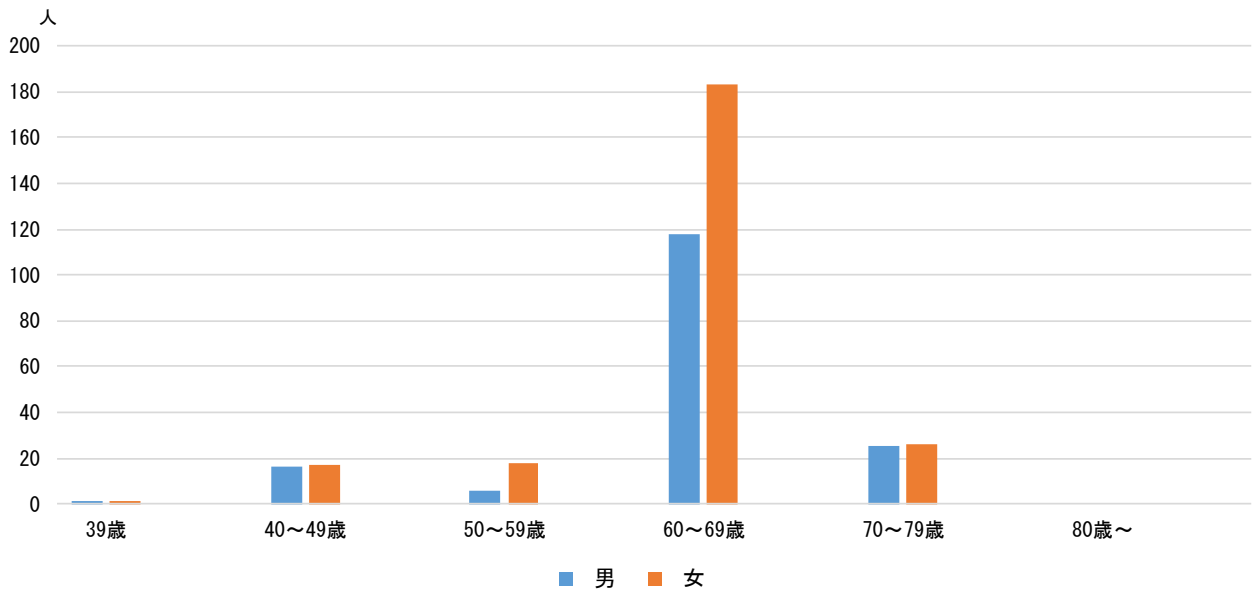
A群 (人)				C1群 (人)				C2群 (人)			
	男	女	合計		男	女	合計		男	女	合計
血圧	5	8	13	血圧	0	1	1	血圧	6	2	8
脂質代謝	5	10	15	脂質代謝	1	1	2	脂質代謝	1	1	2
糖代謝	3	0	3	糖代謝	0	0	0	糖代謝	3	0	3



【年代別受診者数（保健センター実施分）】

(人)

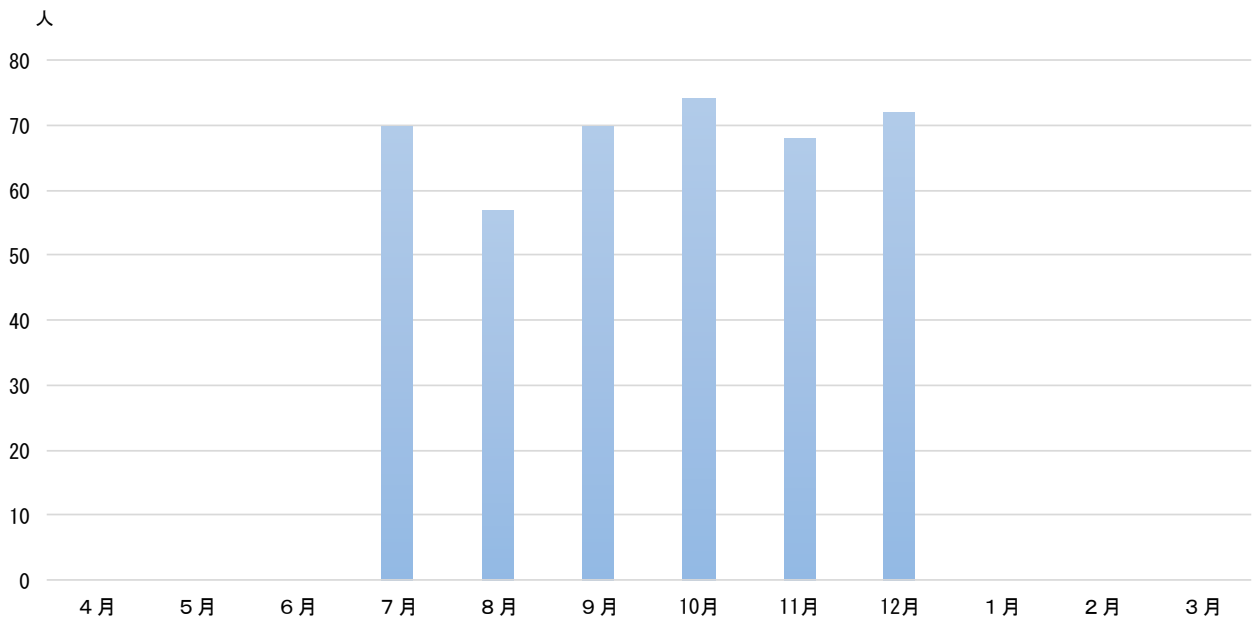
性別	39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	1	16	6	118	25	—	166
女	1	17	18	183	26	—	245
合計	2	33	24	301	51	—	411



【月別受診者数（保健センター実施分）】

(人)

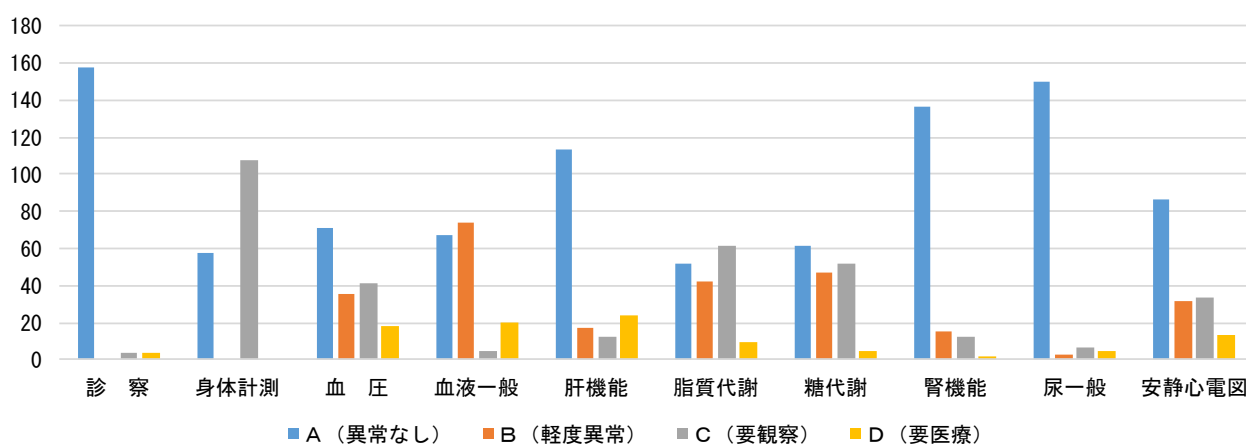
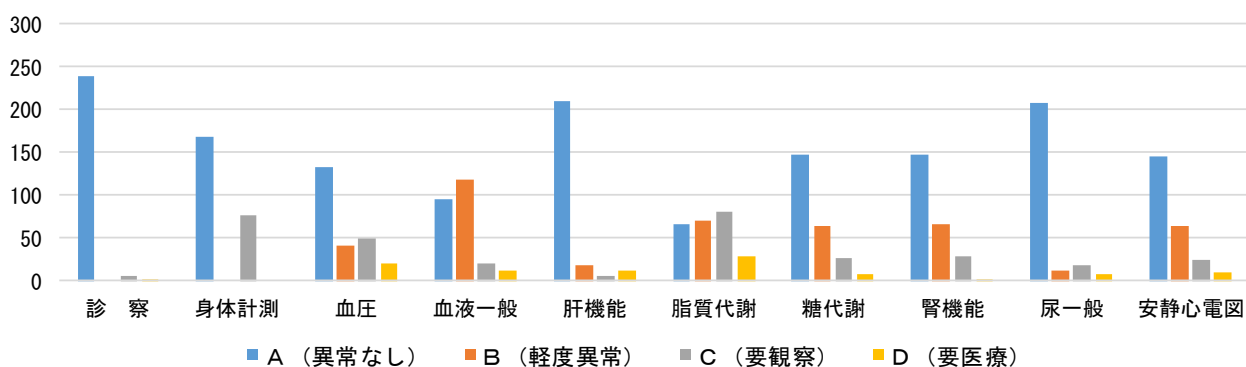
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	—	—	—	70	57	70	74	68	72	—	—	—	411



【検査結果】

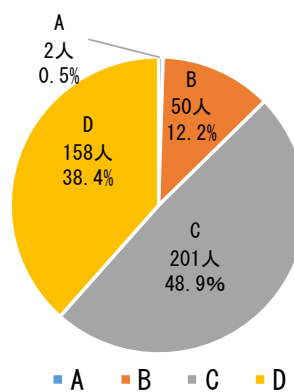
(人)

判定	A（異常なし）		B（軽度異常）		C（要観察）		D（要医療）		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診 察	158	239	0	0	4	5	4	1	166	245
身体計測	58	169	0	0	108	76	0	0	166	245
血 圧	71	133	36	41	41	50	18	21	166	245
血液一般	67	95	74	119	5	20	20	11	166	245
肝機能	113	210	17	19	12	5	24	11	166	245
脂質代謝	52	66	42	71	62	80	10	28	166	245
糖代謝	62	147	47	63	52	27	5	8	166	245
腎機能	137	147	15	67	12	29	2	2	166	245
尿一般	150	208	3	11	7	19	5	7	165	245
安静心電図	87	146	32	65	34	25	13	9	166	245

(男)
人(女)
人

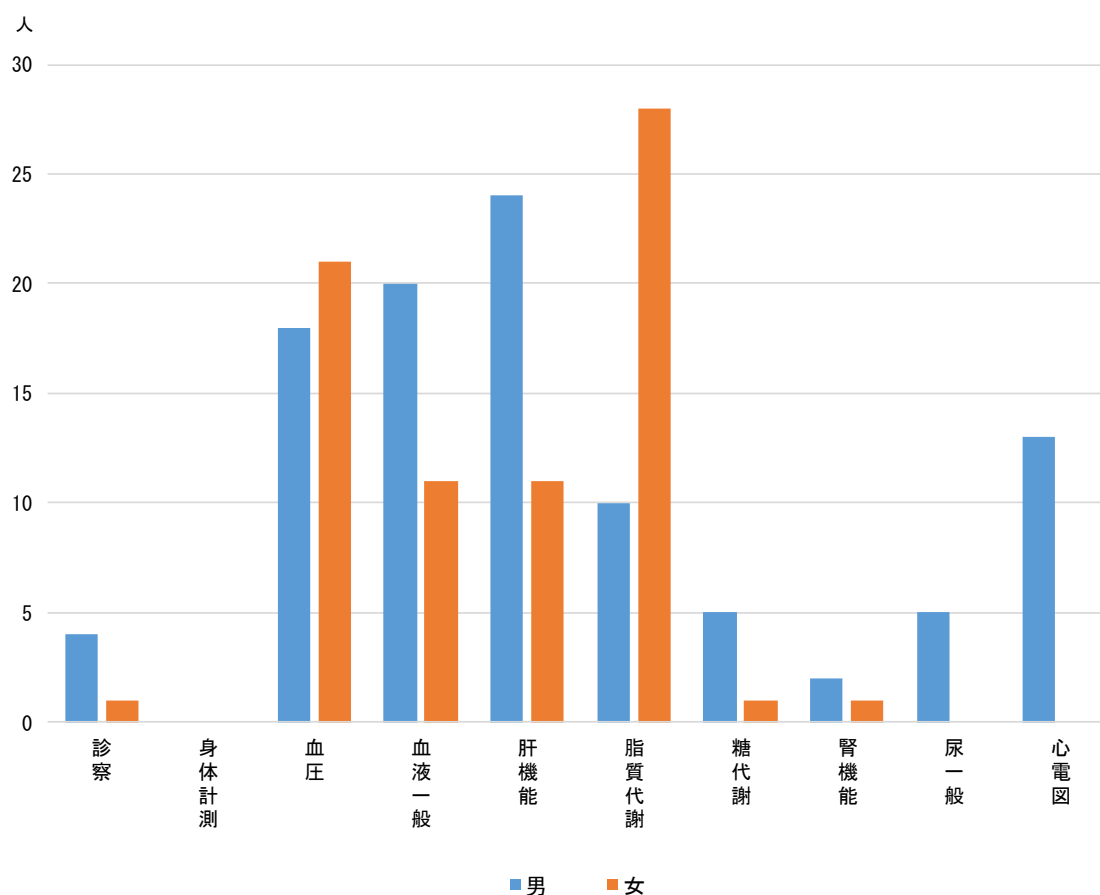
総合判定

(人)			
判定	男	女	合計
A (異常なし)	2	0	2
B (軽度異常)	11	39	50
C (要観察)	80	121	201
D (要医療)	73	85	158
合計	166	245	411



【D判定延べ人数】 (人)			
検査項目	男	女	合計
診察	4	1	5
身体計測	—	—	—
血压	18	21	39
血液一般	20	11	31
肝機能	24	11	35

(人)			
検査項目	男	女	合計
脂質代謝	10	28	38
糖代謝	5	1	6
腎機能	2	1	3
尿一般	5	0	5
心電図	13	0	13



【BMI・腹囲からみた生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝の3項目）】

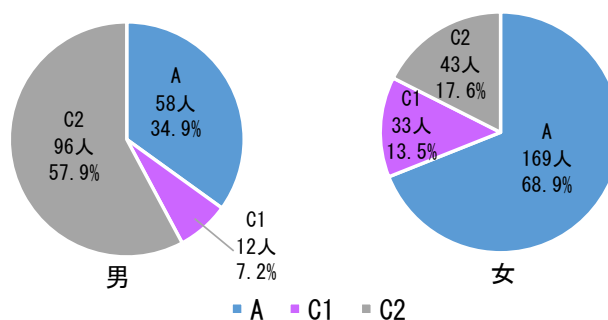
判定基準

A群（異常なし）

C1群（要観察）：BMI 18.4以下

C2群（要観察）：BMI 25.0以上 または 腹囲（男：85.0cm以上、女：90.0cm以上）

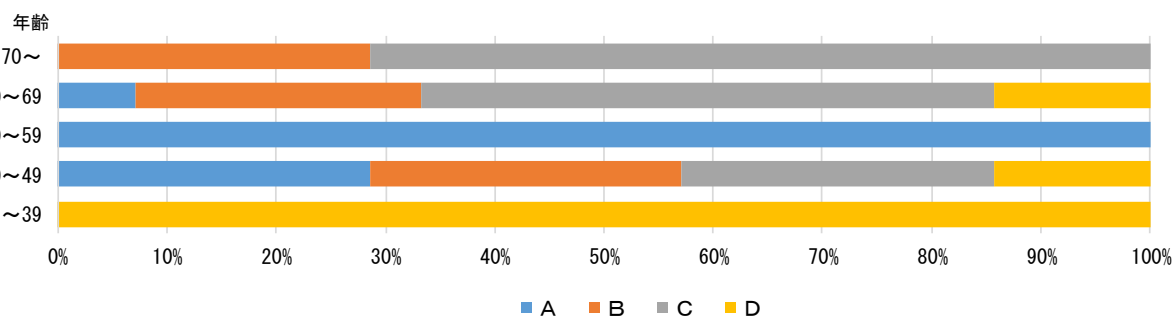
(人)			
判定	男	女	合計
A群（異常なし）	58	169	227
C1群（要観察）	12	33	45
C2群（要観察）	96	43	139
合計	166	245	411



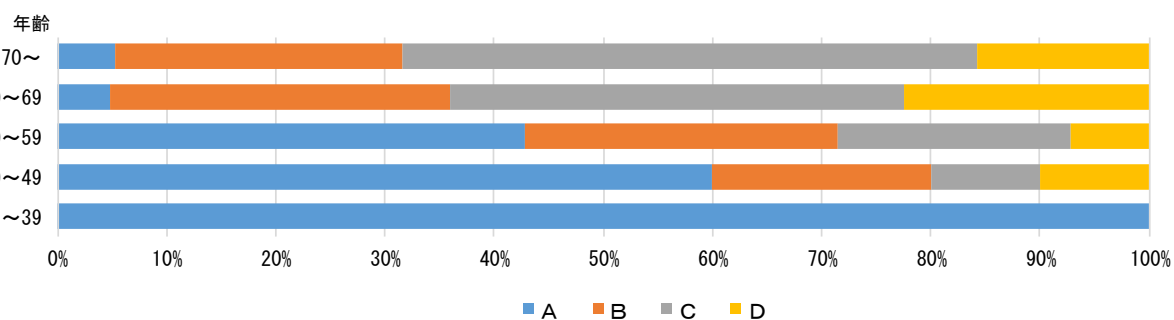
【A群】

生活習慣病判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	0	1	2	6	1	6	3	6	0	1	6	20
B（軽度異常）	0	0	2	2	0	4	11	39	2	5	15	50
C（要観察）	0	0	2	1	0	3	22	52	5	10	29	66
D（要医療）	1	0	1	1	0	1	6	28	0	3	8	33
合計	1	1	7	10	1	14	42	125	7	19	58	169

(男)



(女)

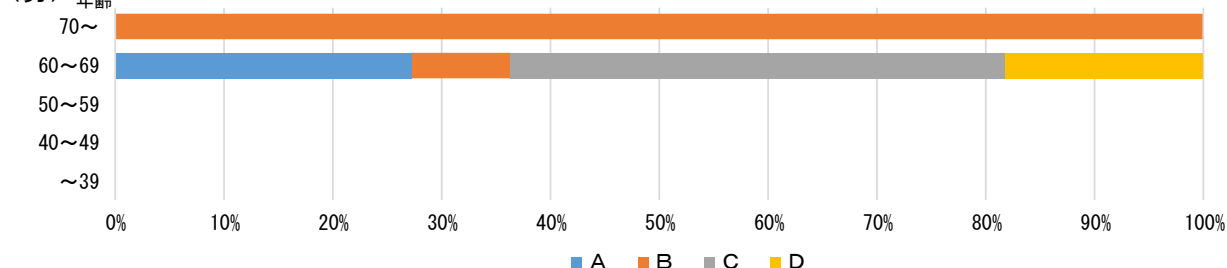


【C1群】

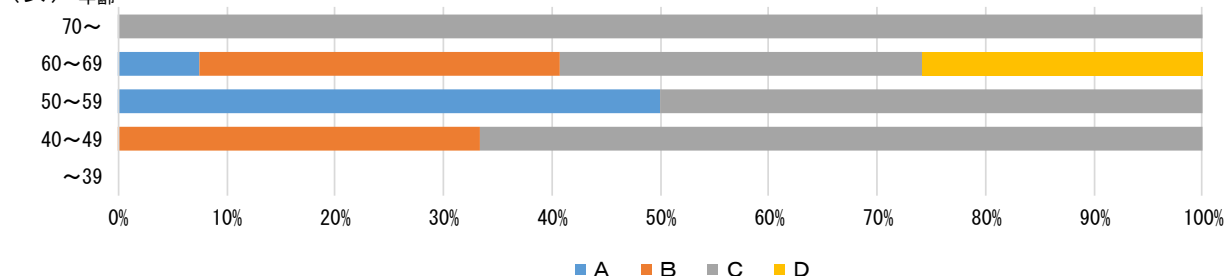
(人)

生活習慣病判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	0	0	0	0	0	1	3	2	0	0	3	3
B (軽度異常)	0	0	0	1	0	0	1	9	1	0	2	10
C (要観察)	0	0	0	2	0	1	5	9	0	1	5	13
D (要医療)	0	0	0	0	0	0	2	7	0	0	2	7
合計	0	0	0	3	0	2	11	27	1	1	12	33

(男)



(女)

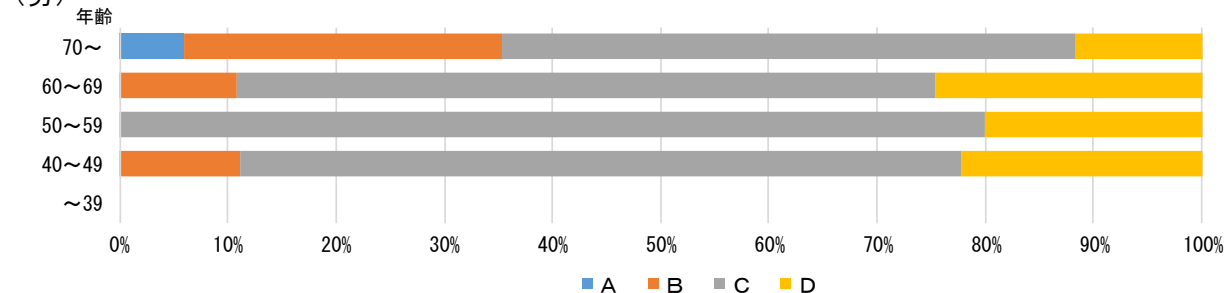


【C2群】

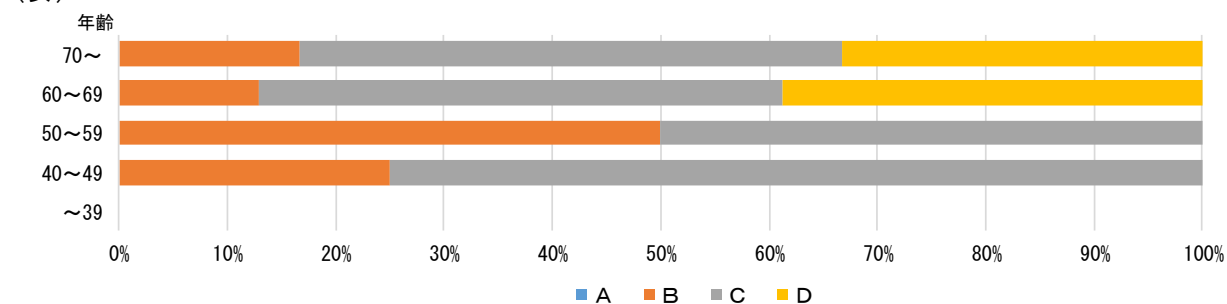
(人)

生活習慣病判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
B (軽度異常)	0	0	1	1	0	1	7	4	5	1	13	7
C (要観察)	0	0	6	3	4	1	42	15	9	3	61	22
D (要医療)	0	0	2	0	1	0	16	12	2	2	21	14
合計	0	0	9	4	5	2	65	31	17	6	96	43

(男)

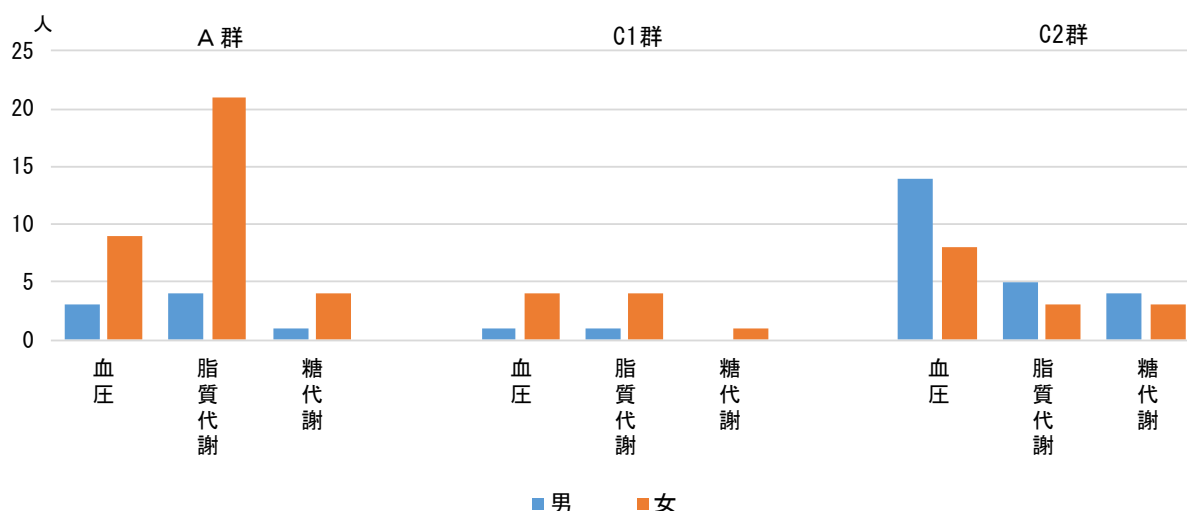


(女)



【生活習慣病判定におけるD判定延べ人数】

A群 (人)				C1群 (人)				C2群 (人)			
	男	女	合計		男	女	合計		男	女	合計
血圧	3	9	12	血圧	1	4	5	血圧	14	8	22
脂質代謝	4	21	25	脂質代謝	1	4	5	脂質代謝	2	5	3
糖代謝	1	4	5	糖代謝	0	1	1	糖代謝	4	3	7



保健センター実施分を含めた総合判定ではD判定が248人(39.4%)、つづいてC判定が300人(47.6%)、B判定が80人(12.7%)、A判定が2人(0.3%)であった。受診者数は630人(男性:255人、女性:375人)で男性に比べ女性が1.5倍多かった。D判定延べ人数では血圧のD判定が61人(9.7%)でつづいて脂質代謝のD判定が57人(9.0%)、血液一般のD判定が52人(8.3%)であった。

BMIと腹囲による“痩せ・肥満”判定による男女の比率

BMI且つ腹囲において痩せでもなく肥満でもなく異常なしと判定されるA群には男性101人(16.0%)、女性263人(41.7%)であった。

BMI18.4以下の痩せと判定されるC1群には、男性16人(2.5%)、女性50人(7.9%)あり、女性が男性の約3倍であった。

BMIが25.0以上または腹囲が男性で85.0cm以上、女性で90.0cm以上の肥満と判定されるC2群では男性138人(21.9%)、女性62人(9.8%)と男性が女性の約2倍多かった。

“痩せ・肥満”判定による、異常なしA群、痩せC1群、肥満C2群、の3群間における生活習慣病に関わる血圧・脂質代謝・糖代謝に対する判定区分の割合

異常なしA群では、C判定147人(男性:44人、女性:103人)40.4%、D判定67人(男性:19人、女性:48人)18.4%、痩せC1群では、C判定23人(男性:6人、女性:17人)34.8%、D判定12人(男性:3人、女性:9人)18.2%、肥満群C2では、C判定121人(男性:85人、女性:36人)60.5%、D判定50人(男性:32人、女性:18人)25.0%であった。

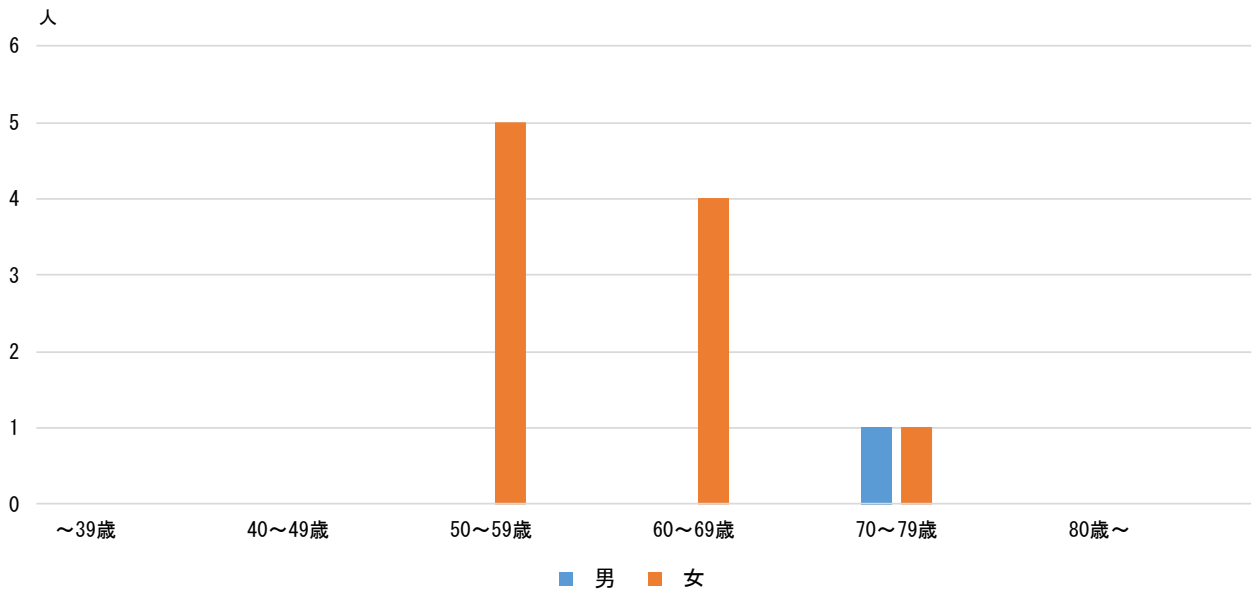
肥満C2群のC判定割合は、異常なしA群が40%、痩せC1群が35%に対し61%と高かった。また肥満C2群のA判定割合は、異常なしA群が12%、痩せC1群が17%に対し2%と低かった。生活習慣病に関わる血圧・脂質代謝・糖代謝においてD判定とされた人は、血圧ではA群25人(6.9%)、C1群6人(9.1%)、C2群30人(15.0%)、脂質代謝ではA群40人(11.0%)、C1群7人(10.6%)、C2群5人(2.5%)、糖代謝ではA群8人(2.2%)、C1群1人(1.5%)、C2群10人(5.0%)であった。

3－1－5 生活習慣病予防健診■

【年代別受診者数】

(人)

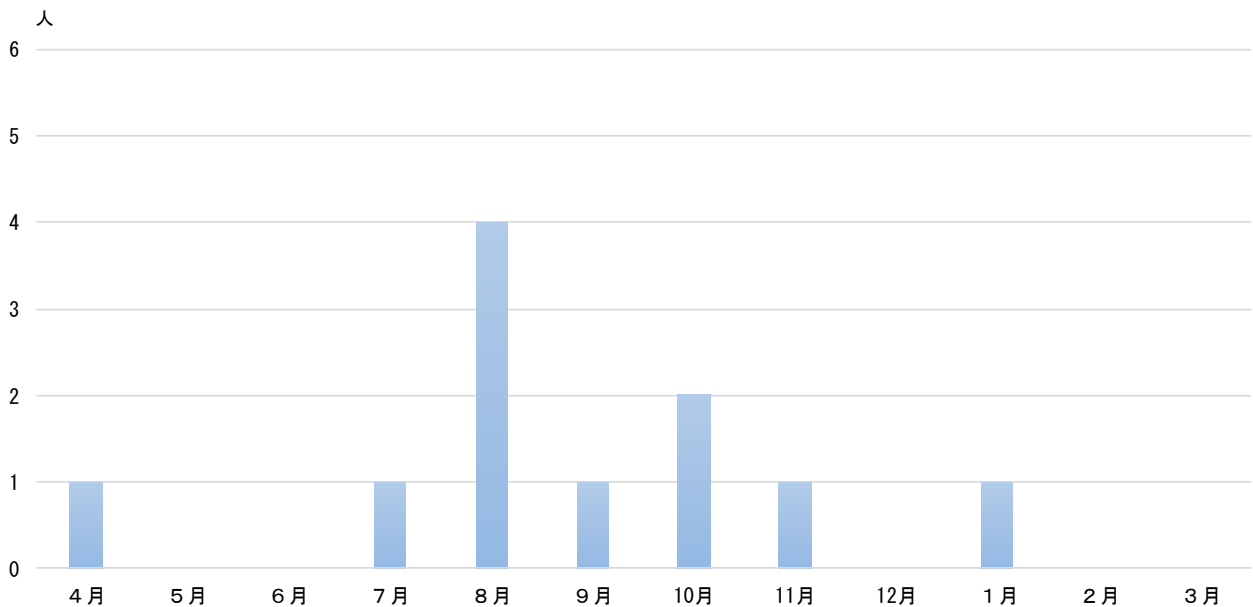
性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	0	0	0	0	1	0	1
女	0	0	5	4	1	0	10
合計	0	0	5	4	2	0	11



【月別受診者数】

(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	1	0	0	1	4	1	2	1	0	1	0	0	11



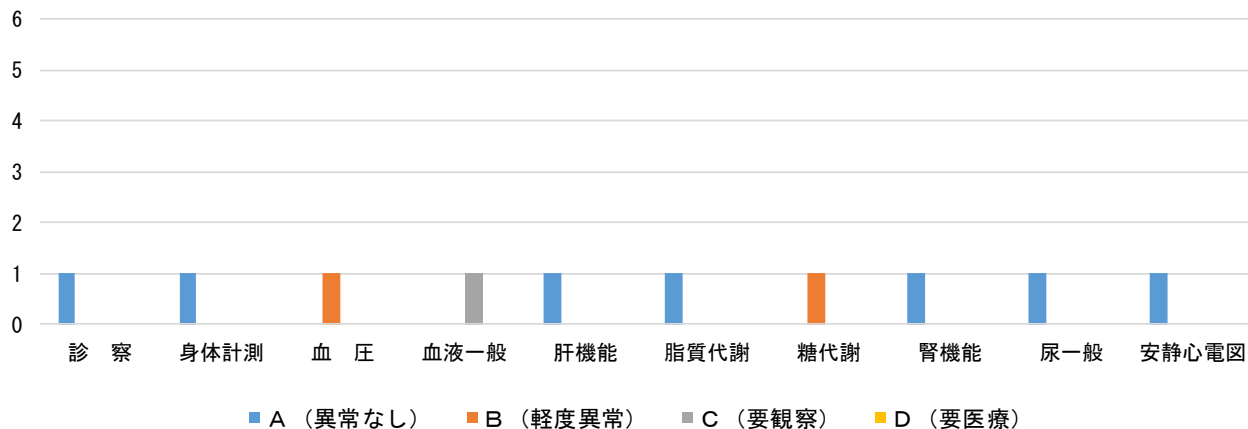
【検査結果】

(人)

判定	A (異常なし)		B (軽度異常)		C (要観察)		D (要医療)		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診 察	1	8	0	0	0	1	0	1	1	10
身体計測	1	6	0	0	0	4	0	0	1	10
血 圧	0	4	1	2	0	4	0	0	1	10
血液一般	0	7	0	1	1	2	0	0	1	10
肝機能	1	10	0	0	0	0	0	0	1	10
脂質代謝	1	2	0	6	0	1	0	1	1	10
糖代謝	0	6	1	2	0	2	0	0	1	10
腎機能	1	9	0	1	0	0	0	0	1	10
尿一般	1	9	0	0	0	1	0	0	1	10
安静心電図	1	4	0	2	0	4	0	0	1	10

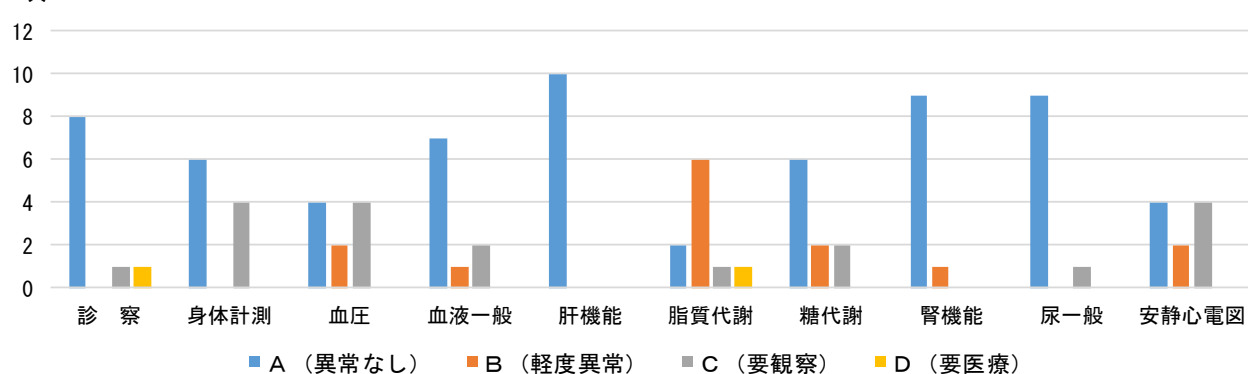
(男)

人



(女)

人

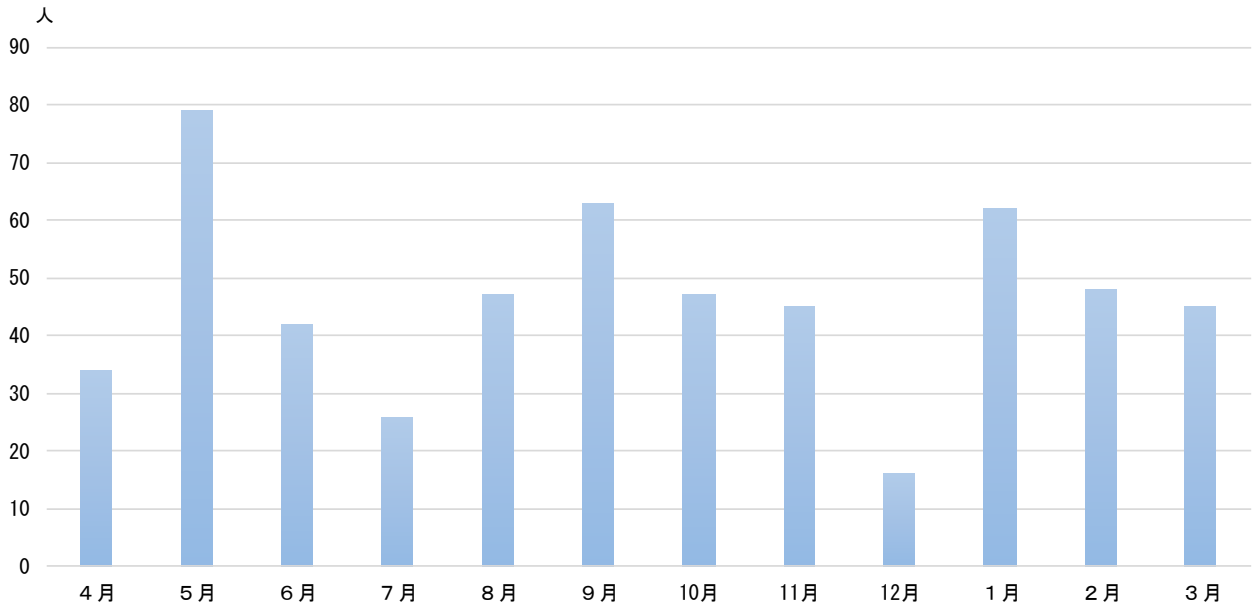


3-1-6 ヤング健診■

【月別受診者数】

(人)

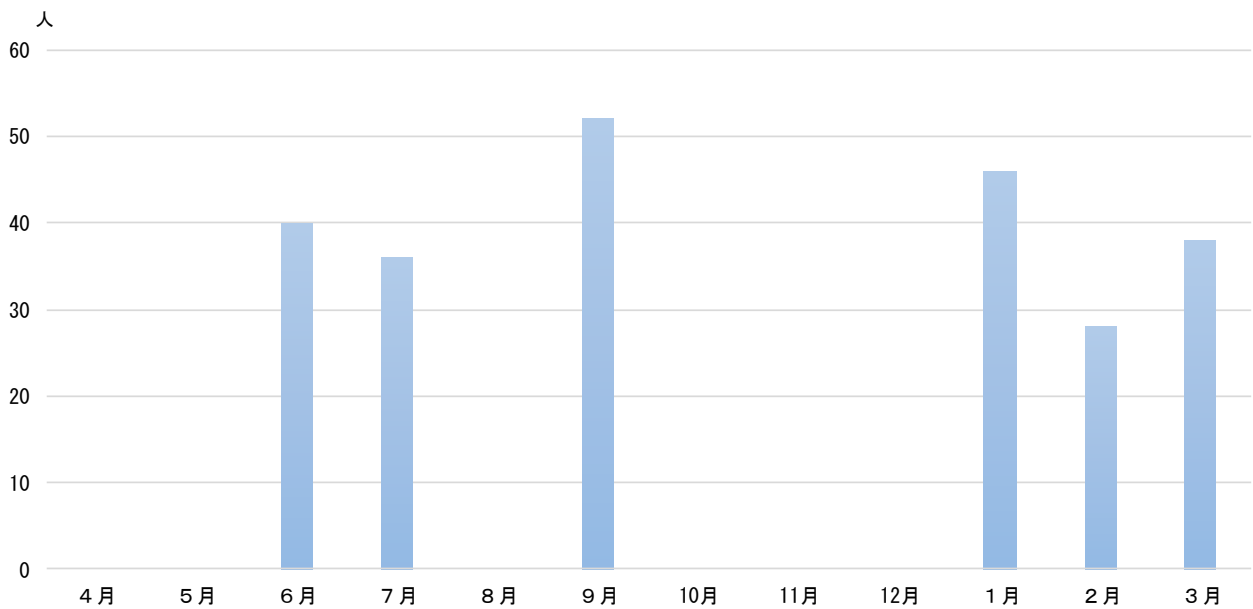
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	34	79	42	26	47	63	47	45	16	62	48	45	554



【月別受診者数（保健センター実施分）】

(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	-	-	40	36	-	52	-	-	-	46	28	38	240



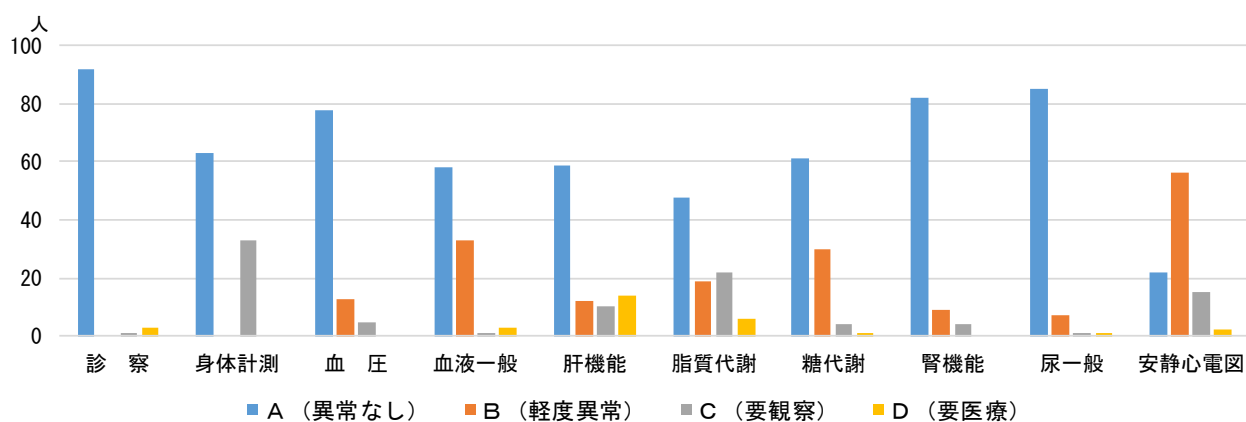
ヤング健診

【検査結果】

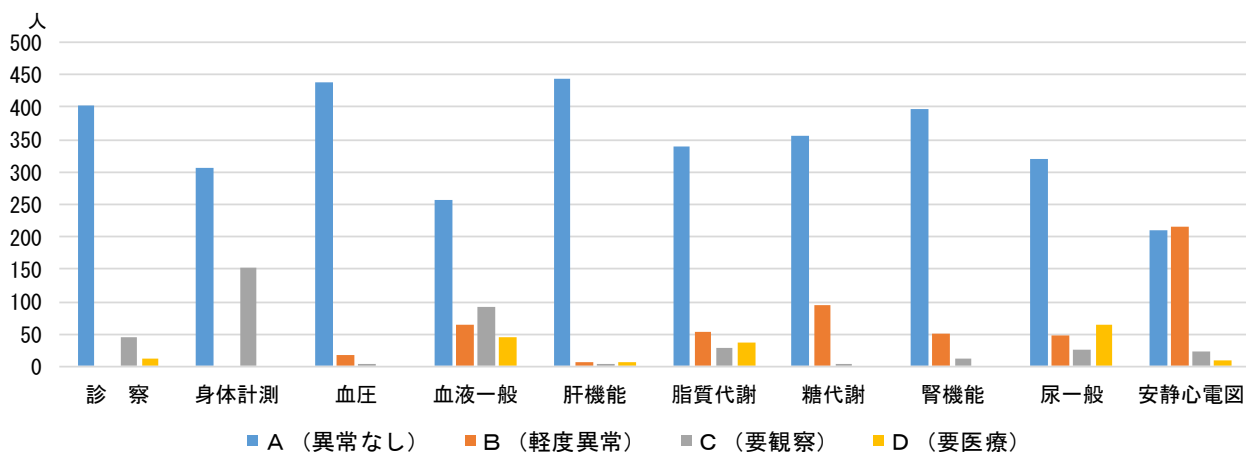
(人)

判定	A (異常なし)		B (軽度異常)		C (要観察)		D (要医療)		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診 察	92	403	0	0	1	44	3	11	96	458
身体計測	63	307	0	0	33	151	0	0	96	458
血 圧	78	437	13	18	5	3	0	0	96	458
血液一般	58	256	33	65	1	93	3	44	95	458
肝機能	59	443	12	8	10	1	14	6	95	458
脂質代謝	48	339	19	53	22	29	6	37	95	458
糖代謝	61	357	30	96	4	5	1	0	96	458
腎機能	82	396	9	50	4	12	0	0	95	458
尿一般	85	319	7	49	1	26	1	64	94	458
安静心電図	22	210	56	215	15	24	2	9	95	458

(男)



(女)



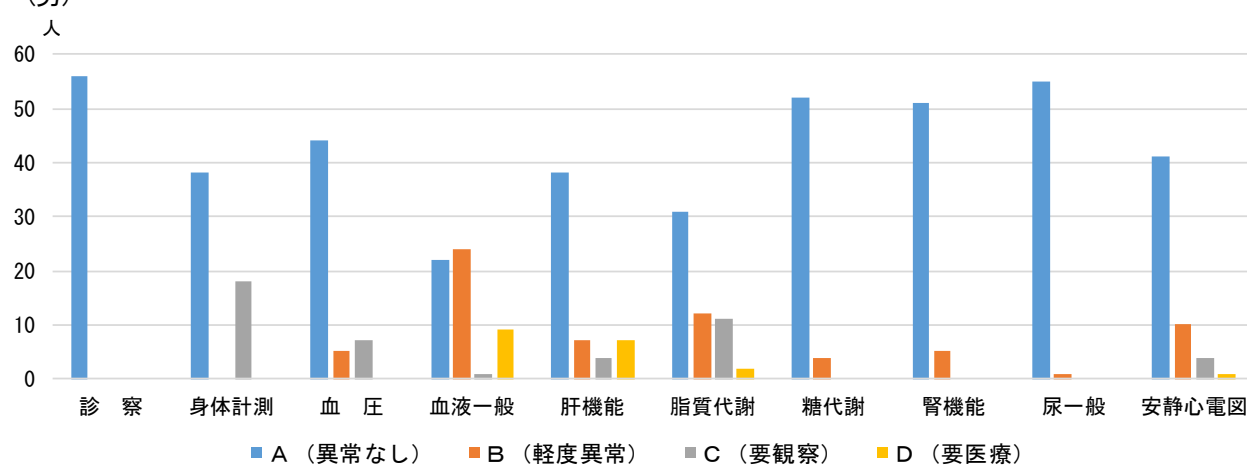
ヤング健診（保健センター実施分）

【検査結果】

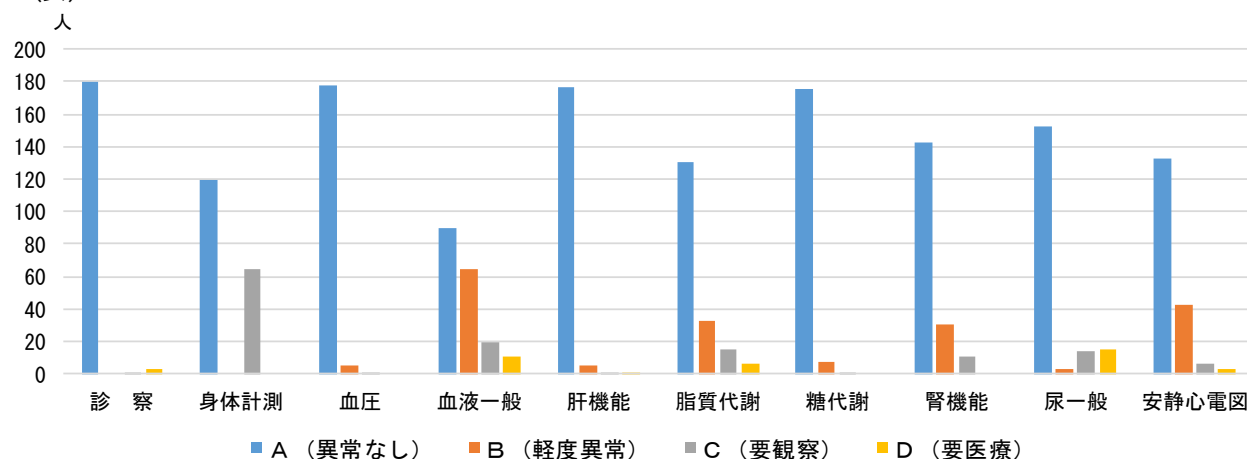
(人)

判定	A（異常なし）		B（軽度異常）		C（要観察）		D（要医療）		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診 察	56	180	0	0	0	1	0	3	56	184
身体計測	38	120	0	0	18	64	0	0	56	184
血 圧	44	178	5	5	7	1	0	0	56	184
血液一般	22	90	24	64	1	19	9	11	56	184
肝機能	38	177	7	5	4	1	7	1	56	184
脂質代謝	31	130	12	33	11	15	2	6	56	184
糖代謝	52	176	4	7	0	1	0	0	56	184
腎機能	51	143	5	30	0	11	0	0	56	184
尿一般	55	152	1	3	0	14	0	15	56	184
安静心電図	41	133	10	42	4	6	1	3	56	184

(男)

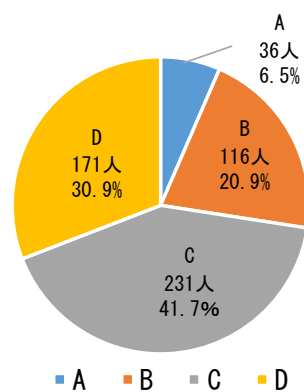


(女)



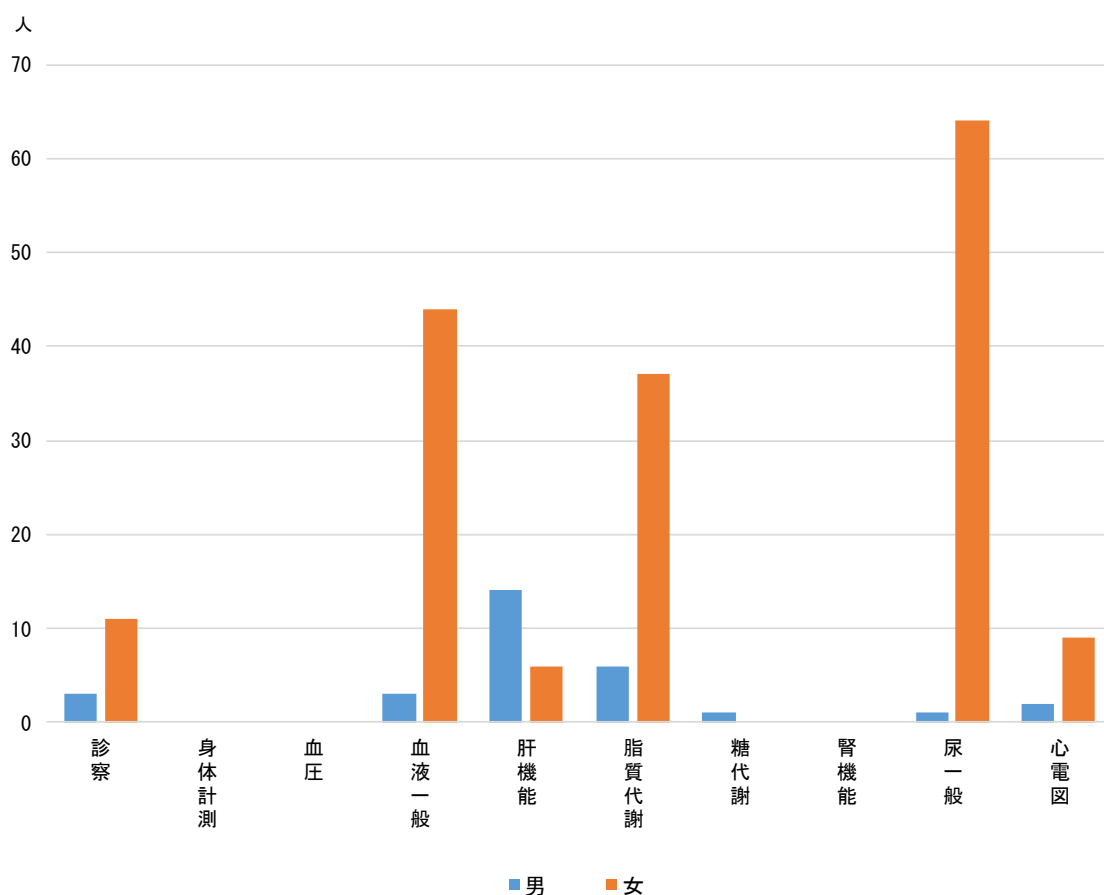
総合判定

(人)			
判定	男	女	合計
A (異常なし)	3	33	36
B (軽度異常)	24	92	116
C (要観察)	44	187	231
D (要医療)	25	146	171
合計	96	458	554



【D判定延べ人数】 (人)			
検査項目	男	女	合計
診察	3	11	14
身体計測	—	—	—
血圧	0	0	0
血液一般	3	44	47
肝機能	14	6	20

(人)			
検査項目	男	女	合計
脂質代謝	6	37	43
糖代謝	1	0	1
腎機能	0	0	0
尿一般	1	64	65
心電図	2	9	11



【BMI・腹囲からみた生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝の3項目）】

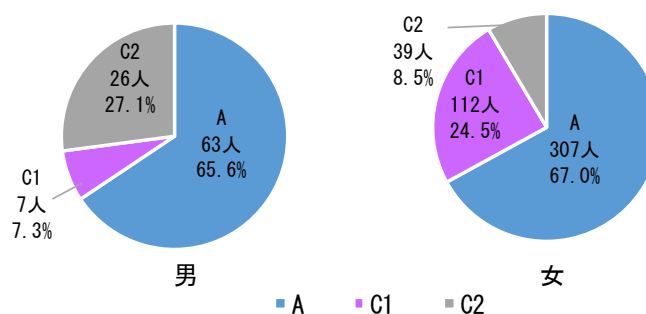
判定基準

A群（異常なし）

C1群（要観察）：BMI 18.4以下

C2群（要観察）：BMI 25.0以上 または 腹囲（男：85.0cm以上、女：90.0cm以上）

(人)			
判定	男	女	合計
A群（異常なし）	63	307	370
C1群（要観察）	7	112	119
C2群（要観察）	26	39	65
合計	96	458	554

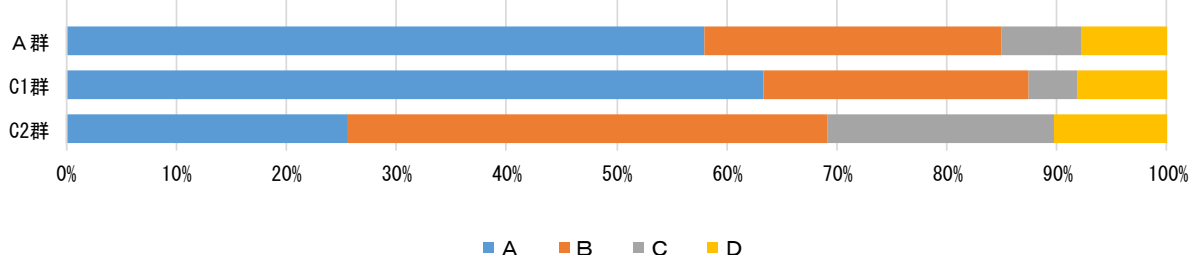


生活習慣病判定	A群		C1群		C2群		(人)	
	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	23	178	2	71	3	10	28	259
B（軽度異常）	21	83	4	27	9	17	34	127
C（要観察）	17	22	1	5	10	8	28	35
D（要医療）	2	24	0	9	4	4	6	37
合計	63	307	7	112	26	39	96	458

(男)

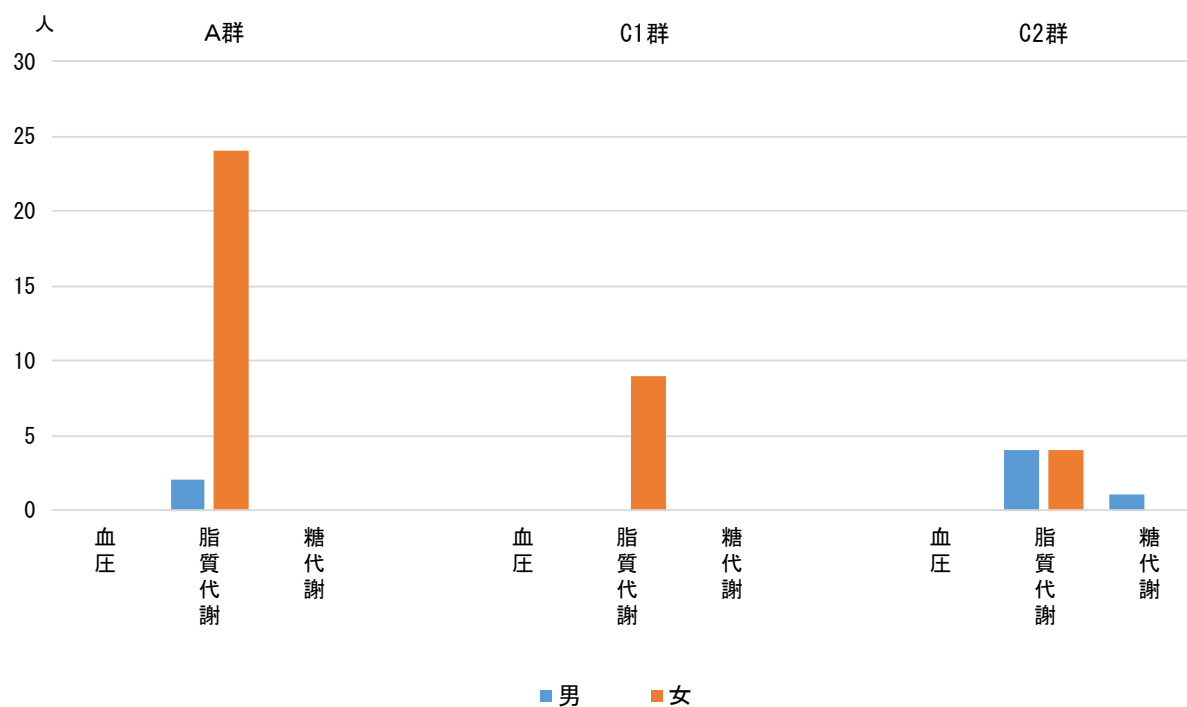


(女)



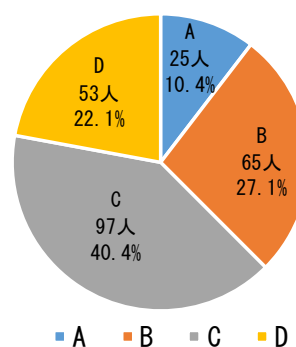
【生活習慣病判定におけるD判定延べ人数】

A群 (人)				C1群 (人)				C2群 (人)			
	男	女	合計		男	女	合計		男	女	合計
血圧	0	0	0	血圧	0	0	0	血圧	0	0	0
脂質代謝	2	24	26	脂質代謝	0	9	9	脂質代謝	4	4	8
糖代謝	0	0	0	糖代謝	0	0	0	糖代謝	1	0	1



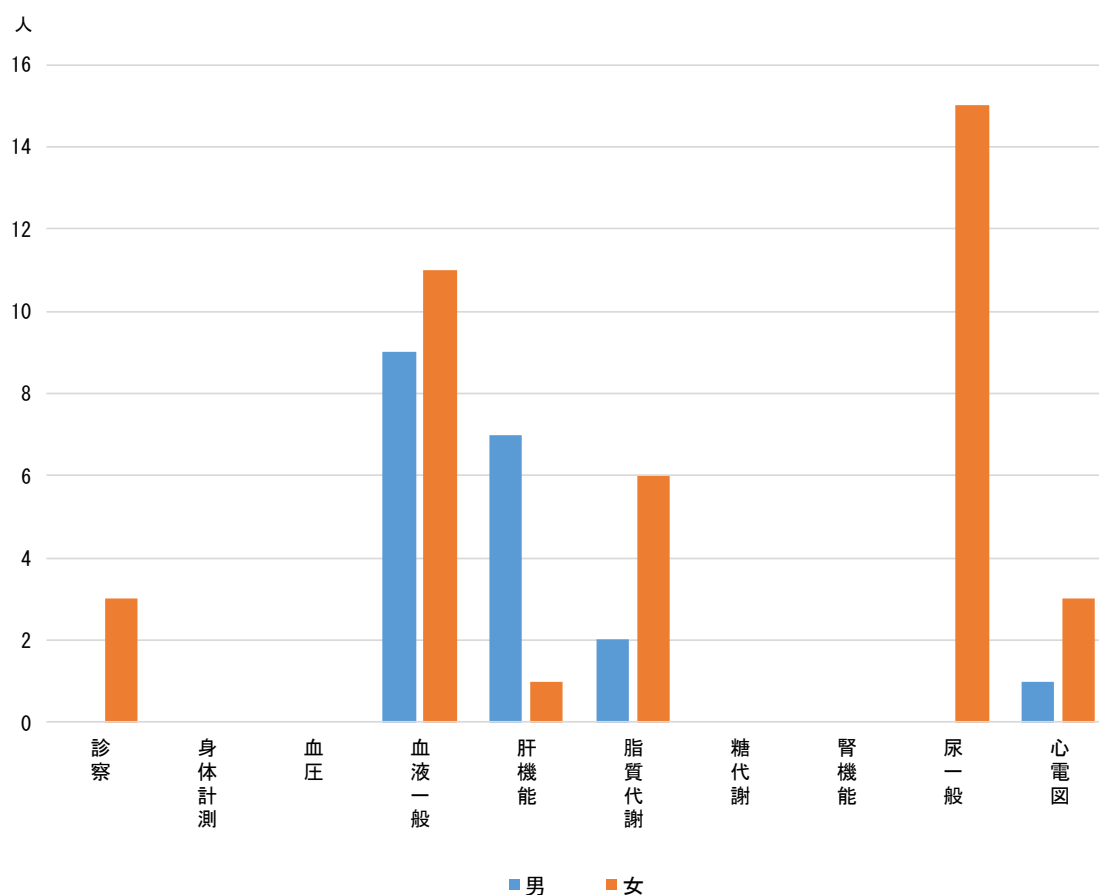
総合判定(保健センター実施分)

(人)			
判定	男	女	合計
A (異常なし)	6	19	25
B (軽度異常)	14	51	65
C (要観察)	20	77	97
D (要医療)	16	37	53
合計	56	184	240



【D判定延べ人数】 (人)			
検査項目	男	女	合計
診察	0	3	3
身体計測	—	—	—
血圧	0	0	0
血液一般	9	11	20
肝機能	7	1	8

(人)			
検査項目	男	女	合計
脂質代謝	2	6	8
糖代謝	0	0	0
腎機能	0	0	0
尿一般	0	15	15
心電図	1	3	4



【BMI・腹囲からみた生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝の3項目）】

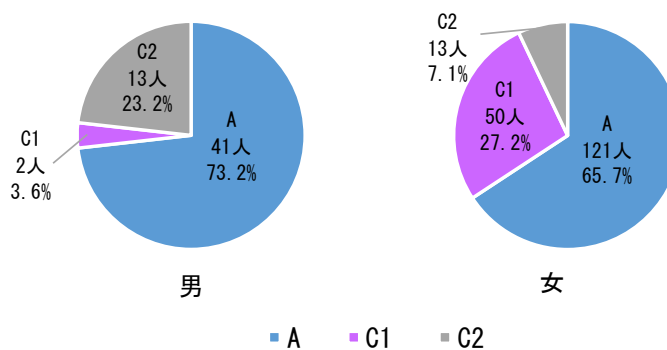
判定基準

A群（異常なし）

C1群（要観察）：BMI 18.4以下

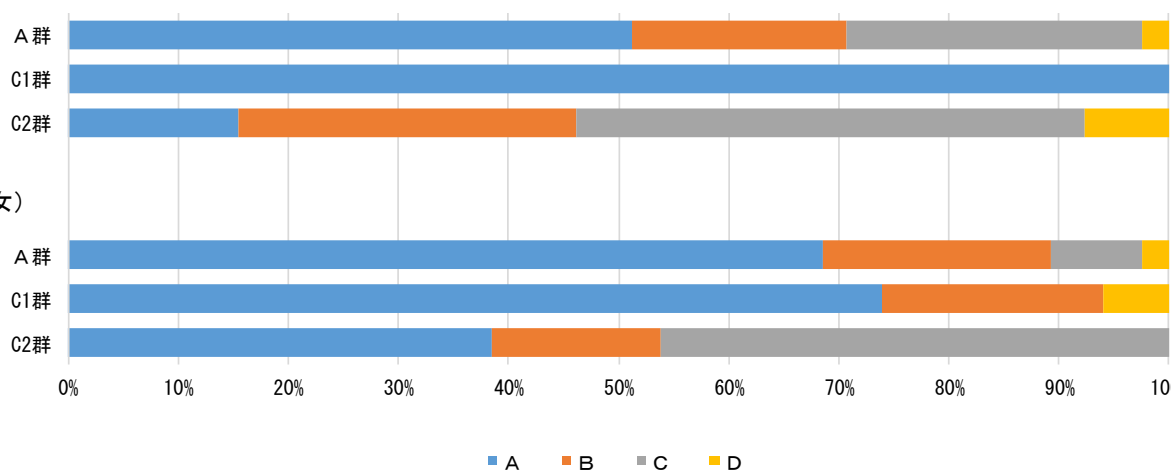
C2群（要観察）：BMI 25.0以上 または 腹囲（男：85.0cm以上、女：90.0cm以上）

(人)			
判定	男	女	合計
A群（異常なし）	41	121	162
C1群（要観察）	2	50	52
C2群（要観察）	13	13	26
合計	56	184	240



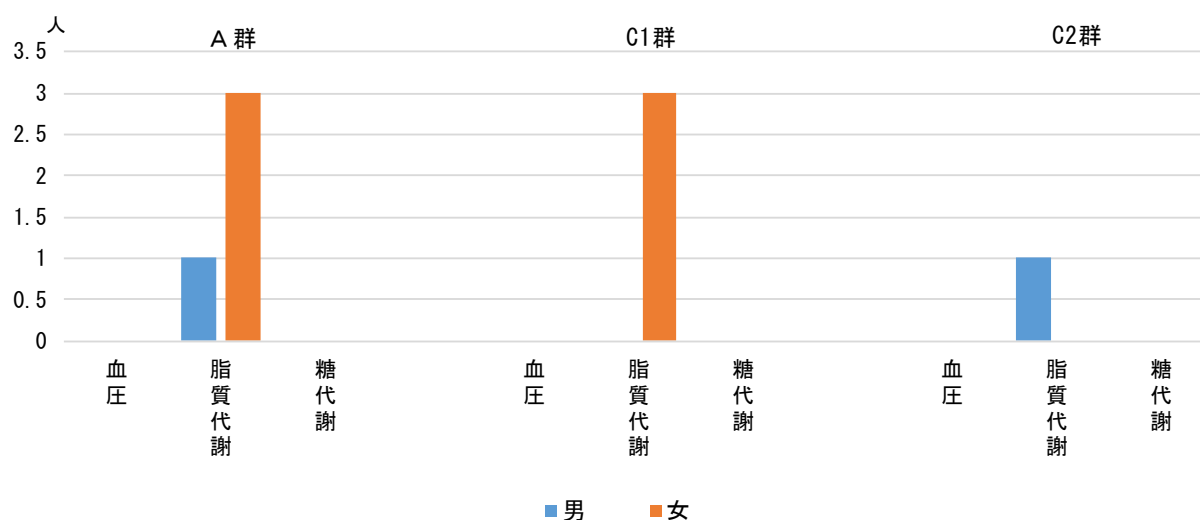
生活習慣病判定	A群		C1群		C2群		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	21	83	2	37	2	5	25	125
B（軽度異常）	8	25	0	10	4	2	12	37
C（要観察）	11	10	0	0	6	6	17	16
D（要医療）	1	3	0	3	1	0	2	6
合計	41	121	2	50	13	13	56	184

(男)



【生活習慣病判定におけるD判定延べ人数】

A群 (人)				C1群 (人)				C2群 (人)			
	男	女	合計		男	女	合計		男	女	合計
血压	0	0	0	血压	0	0	0	血压	0	0	0
脂質代謝	1	3	4	脂質代謝	0	3	3	脂質代謝	1	0	1
糖代謝	0	0	0	糖代謝	0	0	0	糖代謝	0	0	0



保健センター実施分を含めた総合判定ではD判定が224人(28.2%)、C判定が328人(41.3%)、B判定が181人(22.8%)、A判定が61人(7.7%)であった。受診者数は794人(男性:152人、女性:642人)で男性に比べ女性が4.2倍多かった。D判定延べ人数では尿一般のD判定が80人(10.1%)でつづいて血液一般のD判定が67人(8.4%)、脂質代謝のD判定が51人(6.4%)であった。

BMIと腹囲による“痩せ・肥満”判定による男女の比率

BMI且つ腹囲において痩せでもなく肥満でもなく異常なしと判定されるA群は男性104人(68.4%)、女性428人(66.7%)であった。

BMI18.4以下の痩せと判定されるC1群には、男性9人(5.9%)、女性162人(25.2%)あり、女性が男性の4.3倍であった。

BMIが25.0以上または腹囲が男性で85.0cm以上、女性で90.0cm以上の肥満と判定されるC2群では男性39人(25.7%)、女性52人(8.1%)と男性が女性の3.2倍であった。

“痩せ・肥満”判定による、異常なしA群、痩せC1群、肥満C2群、の3群間における生活習慣病に関わる血压・脂質代謝・糖代謝に対する判定区分の割合

異常なしA群では、C判定60人(男性:28人、女性:32人)11.3%、D判定30人(男性:3人、女性:27人)5.6%、痩せC1群では、C判定6人(男性:1人、女性:5人)3.5%、D判定12人(男性:0人、女性:12人)7.0%、肥満群C2では、C判定30人(男性:16人、女性:14人)33.0%、D判定9人(男性:5人、女性:4人)9.9%であった。

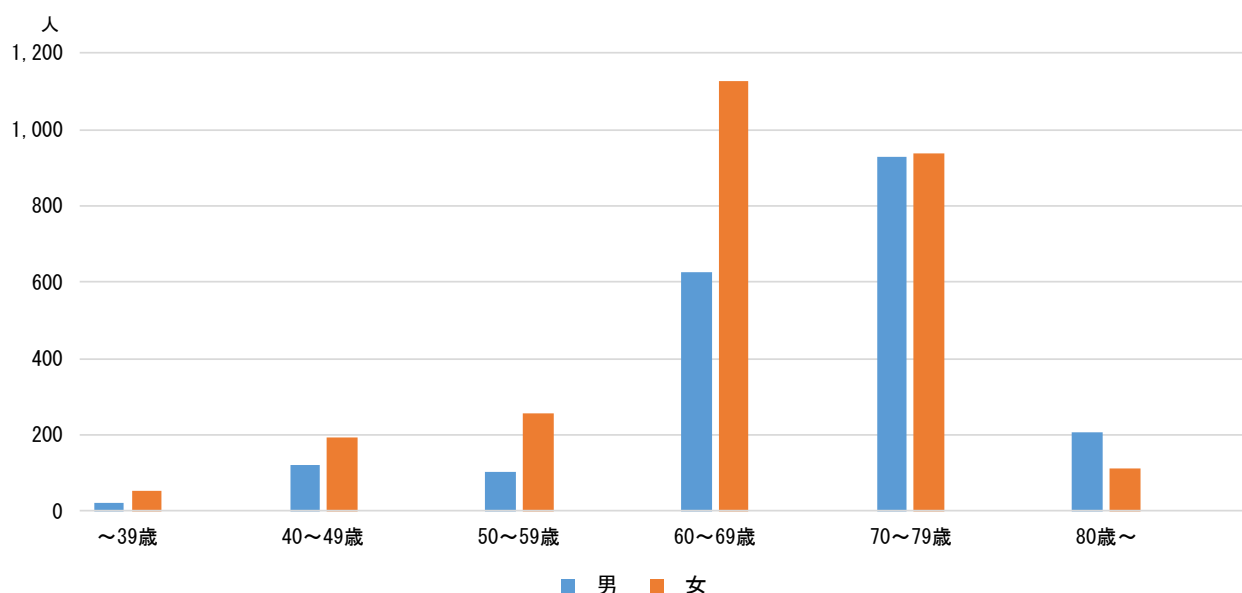
肥満C2群のC判定割合は、異常なしA群が11%、痩せC1群が4%に対し33%と高かった。また肥満C2群のA判定割合は、異常なしA群が57%、痩せC1群が66%に対し22%と低かった。生活習慣病に関わる血压・脂質代謝・糖代謝においてD判定とされた人は、脂質代謝ではA群30人(5.6%)、C1群12人(7.0%)、C2群9人(9.9%)認められたが、血压・糖代謝では各群1人以下と少なかった。

3－1－7 骨密度検査■

【年代別受診者数】

(人)

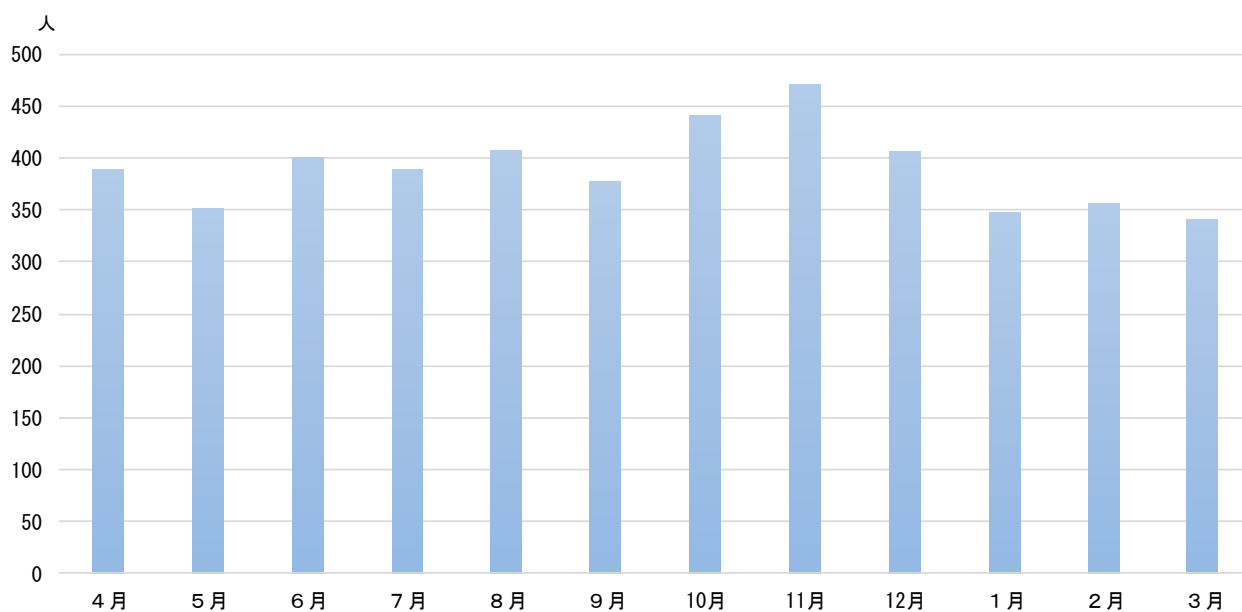
性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	20	120	103	626	927	207	2,003
女	52	191	257	1,125	936	113	2,674
合計	72	311	360	1,751	1,863	320	4,677



【月別受診者数】

(人)

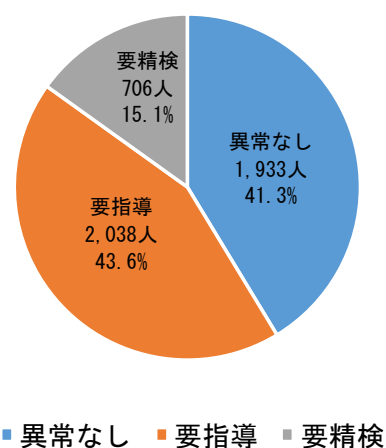
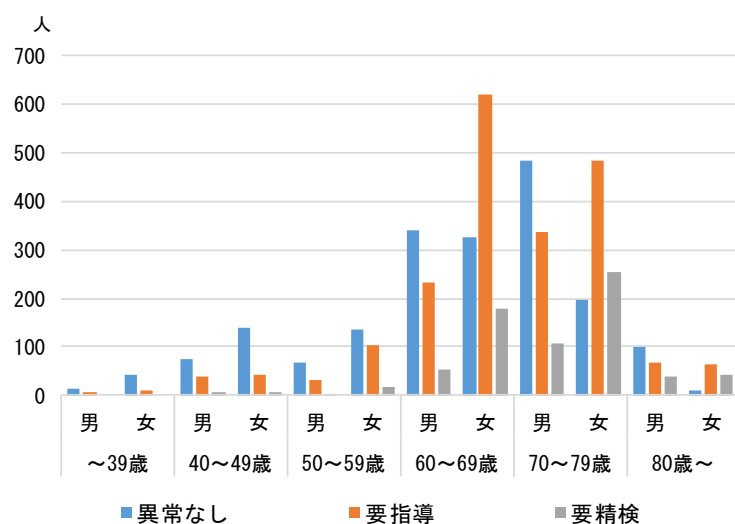
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	389	351	401	389	407	378	440	471	405	348	356	342	4,677



【検査結果】

(人)

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	15	41	76	141	66	136	341	325	485	197	101	9	1,084	849
要指導	5	11	39	44	33	105	231	620	336	484	67	63	711	1,327
要精検	0	0	5	6	4	16	54	180	106	255	39	41	208	498
合計	20	52	120	191	103	257	626	1,125	927	936	207	113	2,003	2,674

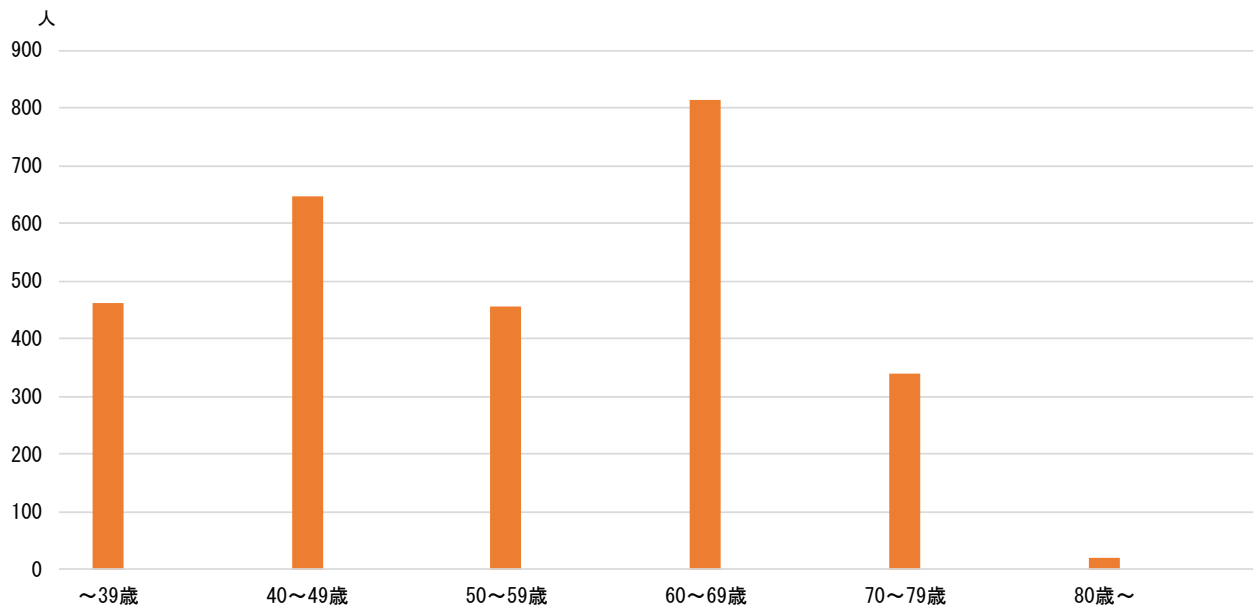


3－1－8 乳がん検査■

【年代別受診者数】

(人)

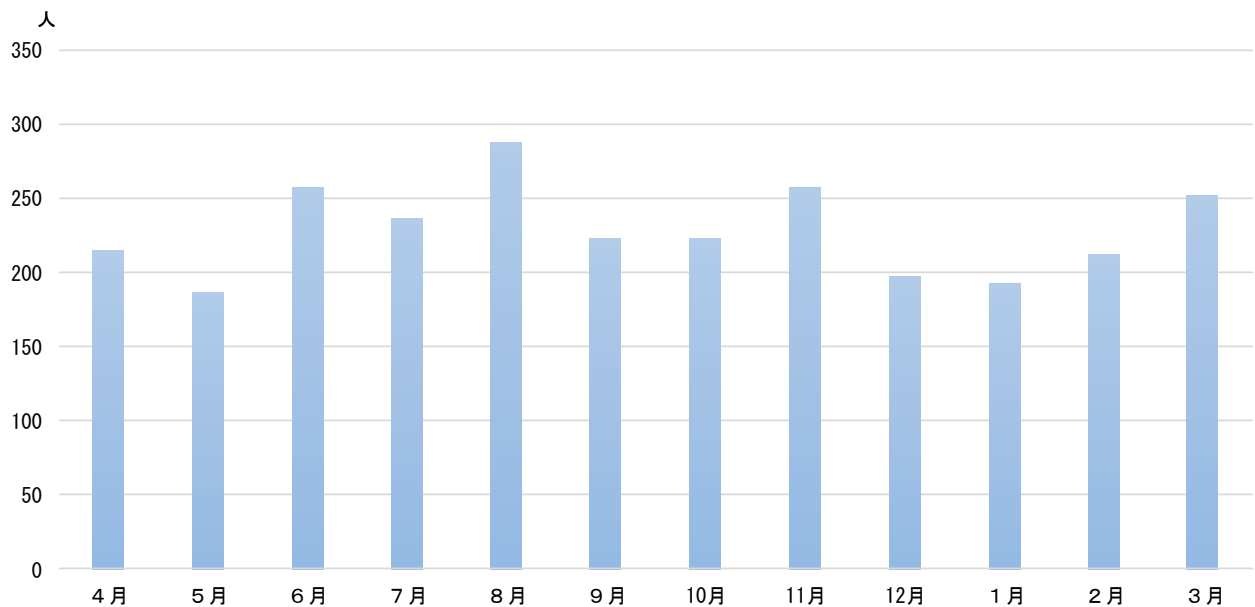
年齢	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
人数	463	646	455	815	340	19	2,738



【月別受診者数】

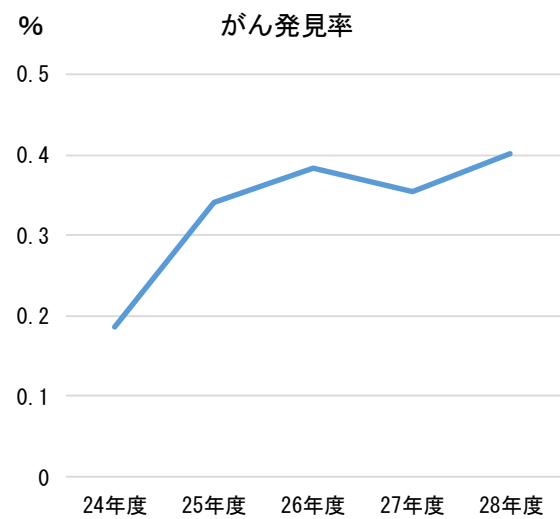
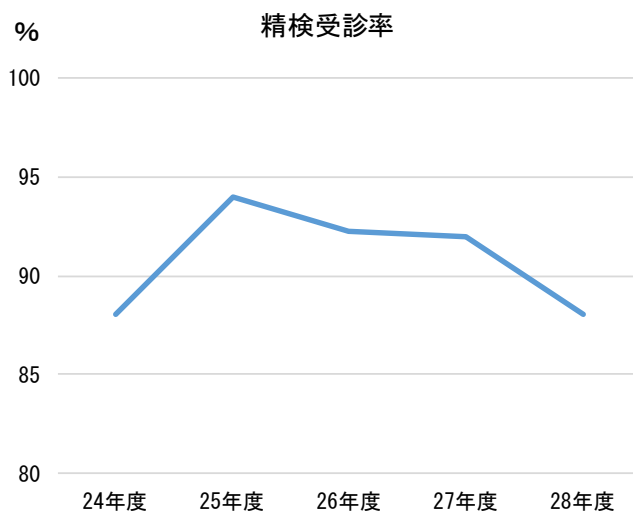
(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	215	187	257	237	287	222	223	257	197	192	212	252	2,738



年度別精密検査分析

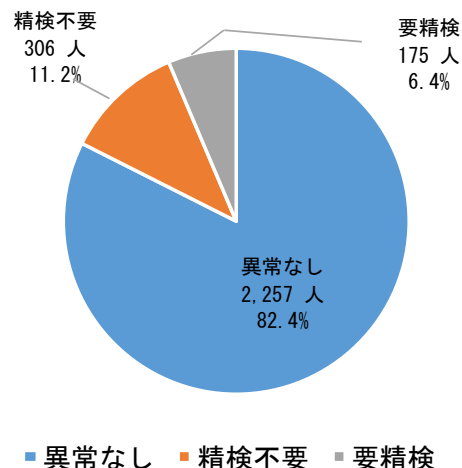
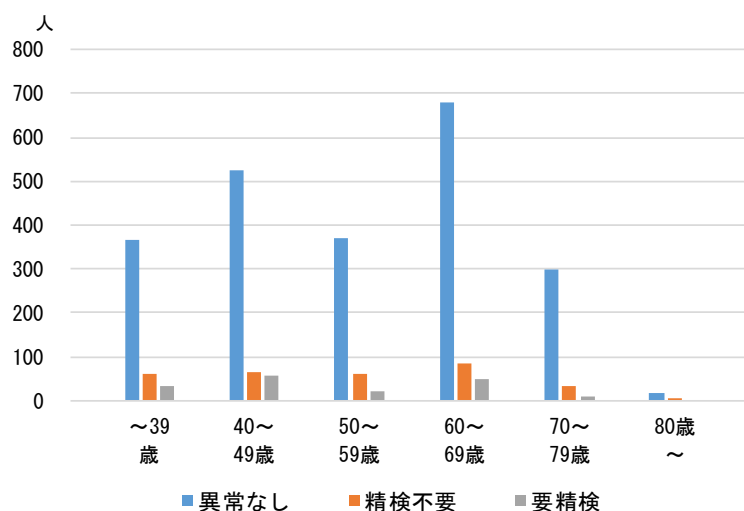
年度	受診者数 (人)	要精検者数 (人)	要精検率 (%)	精検受診者数 (人)	精検受診率 (%)	精密検査結果(人)			がん発見率 (%)	陽性反応 的中度(%)
						異常なし	がん	がん以外		
24	1,608	75	4.66	66	88.00	19	3	44	0.19	4.00
25	2,060	99	4.81	93	93.94	32	7	54	0.34	7.07
26	1,566	116	7.41	107	92.24	34	6	67	0.38	5.17
27	1,970	162	8.22	149	91.98	83	7	59	0.36	4.32
28	2,738	175	6.39	154	88.00	70	11	73	0.40	6.29



【検査結果】

(人)

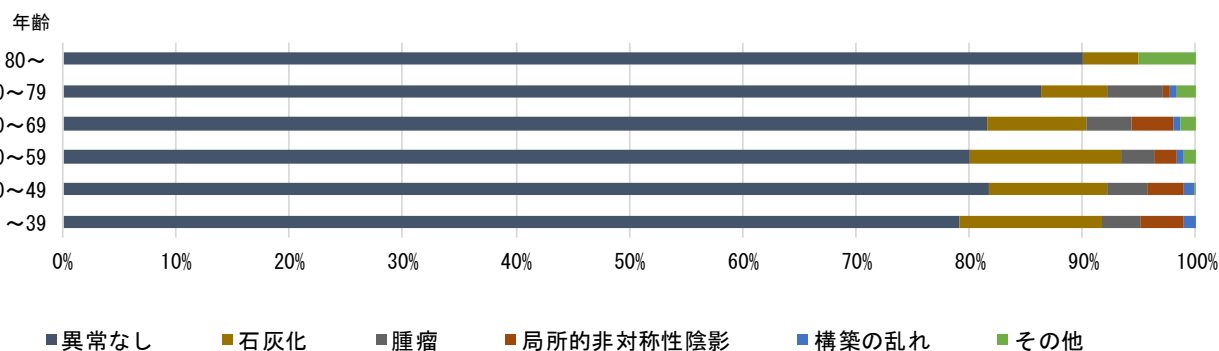
判定	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
異常なし	367	525	370	678	299	18	2,257
精検不要	61	64	62	86	32	1	306
要精検	35	57	23	51	9	0	175
合計	463	646	455	815	340	19	2,738



【所見】

(人)

所見	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
異常なし	373	532	373	680	299	18	2,275
石灰化	59	68	62	73	20	1	283
腫瘤	16	23	14	33	17	0	103
局所的非対称性陰影	18	21	9	31	2	0	81
構築の乱れ	5	6	3	5	2	0	21
その他	0	1	5	11	6	1	24

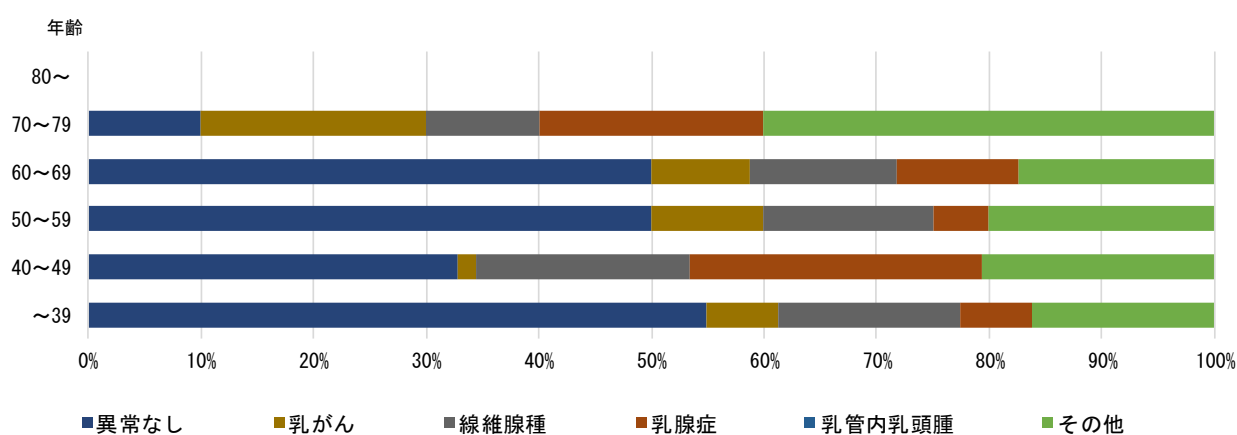


【精密検査結果】

(件)

年齢	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合 計
要精検者数	35	57	23	51	9	0	175
精検受診者数	29	52	20	44	9	0	154
異常なし	17	19	10	23	1	0	70
乳がん	2	1	2	4	2	0	11
線維腺腫	5	11	3	6	1	0	26
乳腺症	2	15	1	5	2	0	25
乳管内乳頭腫	0	0	0	0	0	0	0
その他	5	12	4	8	4	0	33

複数回答あり



【精密検査結果 5 年比較】

(人)

年度	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
要精検者数	75	99	116	162	175
精検受診者数	66	93	107	149	154
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	19	32	34	83	70
	27.54%	31.68%	28.81%	43.23%	42.42%
乳がん	3	7	6	7	11
	4.35%	6.93%	5.08%	3.65%	6.67%
線維腺腫	17	16	19	20	26
	24.64%	15.84%	16.10%	10.42%	15.76%
乳腺症	13	22	28	23	25
	18.84%	21.78%	23.73%	11.98%	15.15%
乳管内乳頭腫	0	0	2	2	0
	0.00%	0.00%	1.69%	1.04%	0.00%
その他	17	24	29	57	33
	24.64%	23.76%	24.58%	29.69%	20.00%

乳がん検査の要精検率は6.4%、精検受診率は88.0%であった。

所見は石灰化283件が最も多く、次いで腫瘍103件、局所的非対称性陰影81件であった。

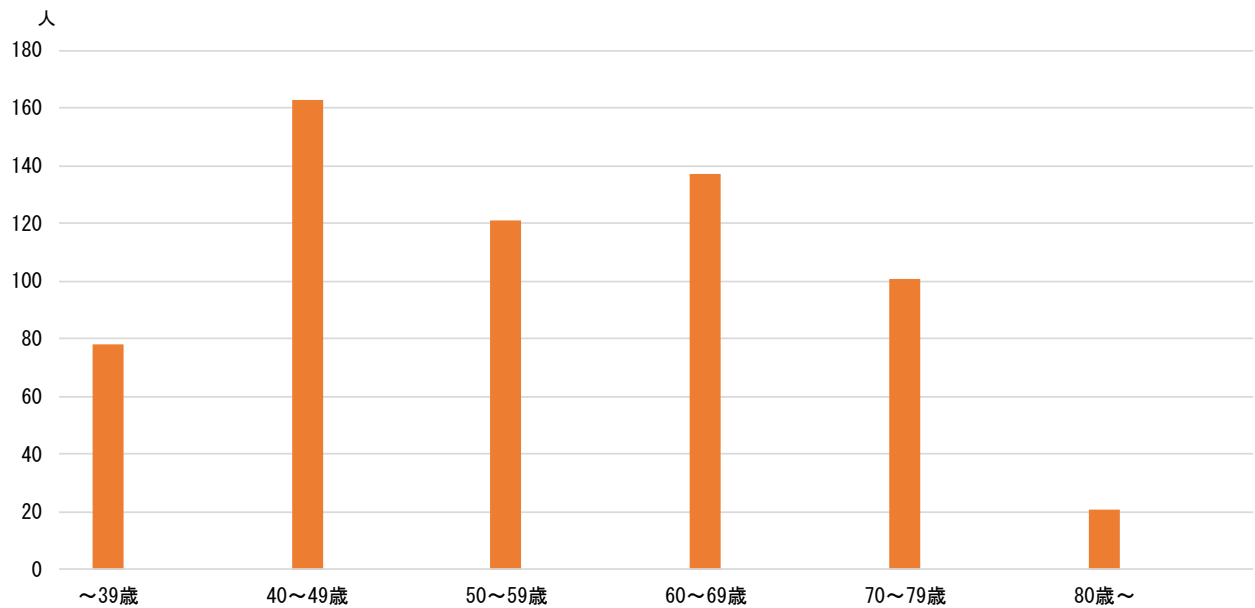
精密検査結果では、異常なし70件(42.4%)が最も多く、次いで線維腺腫26件(15.8%)、乳腺症25件(15.2%)であった。また乳がんは11件発見された。

平成28年度のがん発見率は0.40%、陽性反応的中度6.29%であった。がん発見率、陽性反応的中度とも平成27年度と比較すると上昇した。

【年代別受診者数(医師会依頼による乳房X線撮影)】

(人)

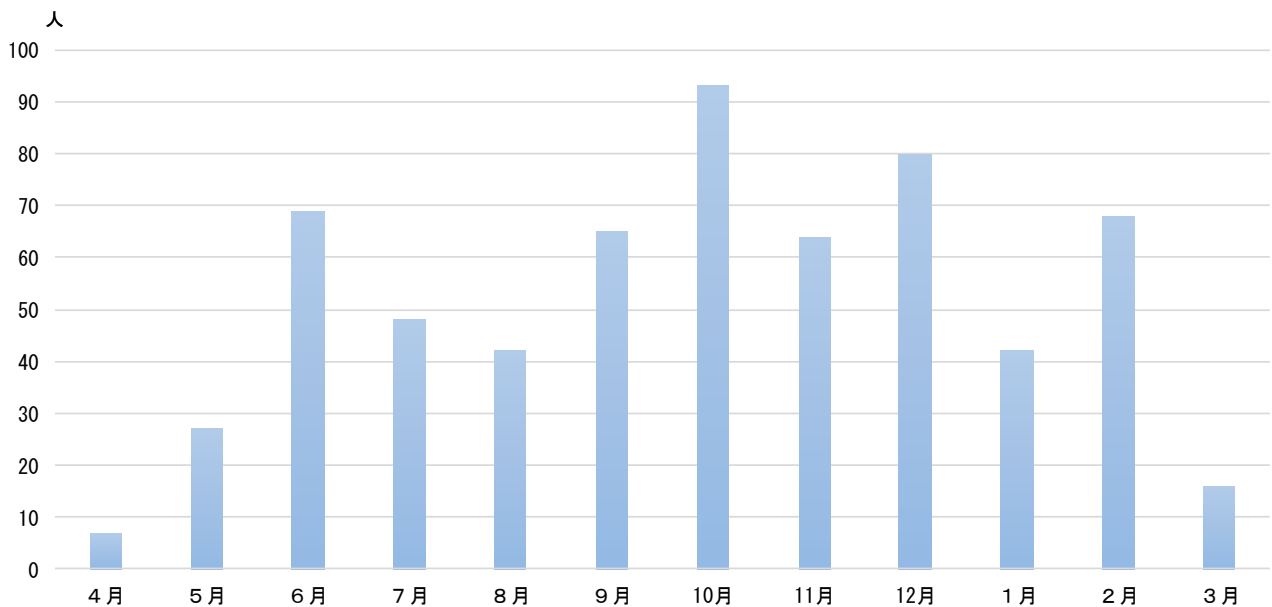
年齢	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
人数	78	163	121	137	101	21	621



【月別受診者数(医師会依頼による乳房X線撮影)】

(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	7	27	69	48	42	65	93	64	80	42	68	16	621

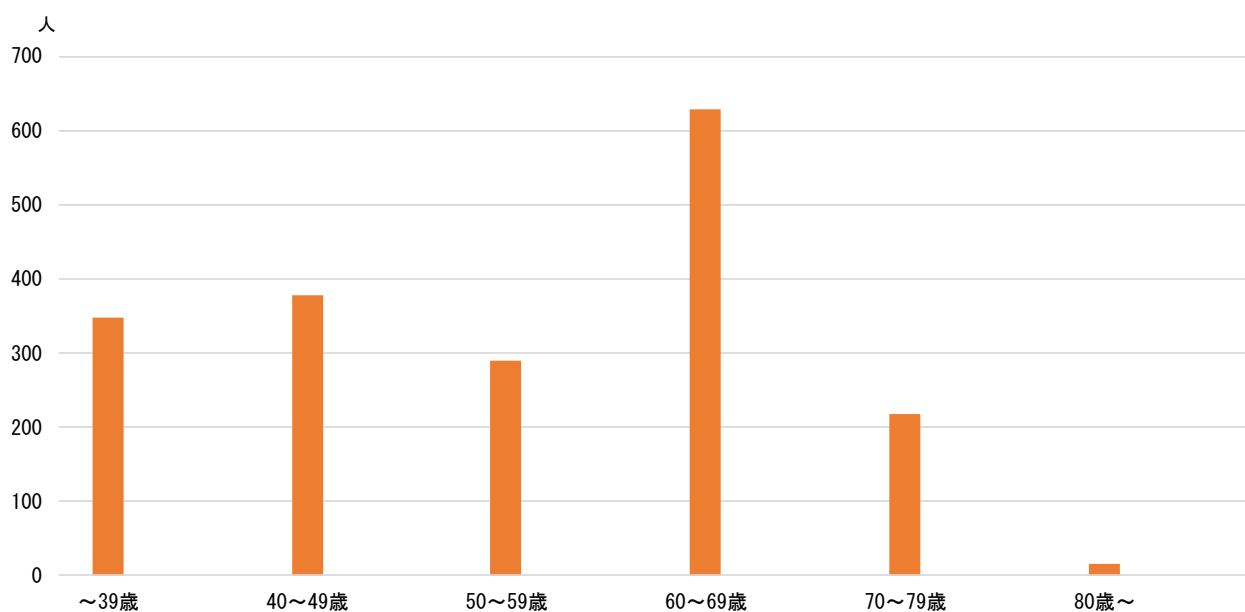


3－1－9 子宮がん検査■

【年代別受診者数】

(人)

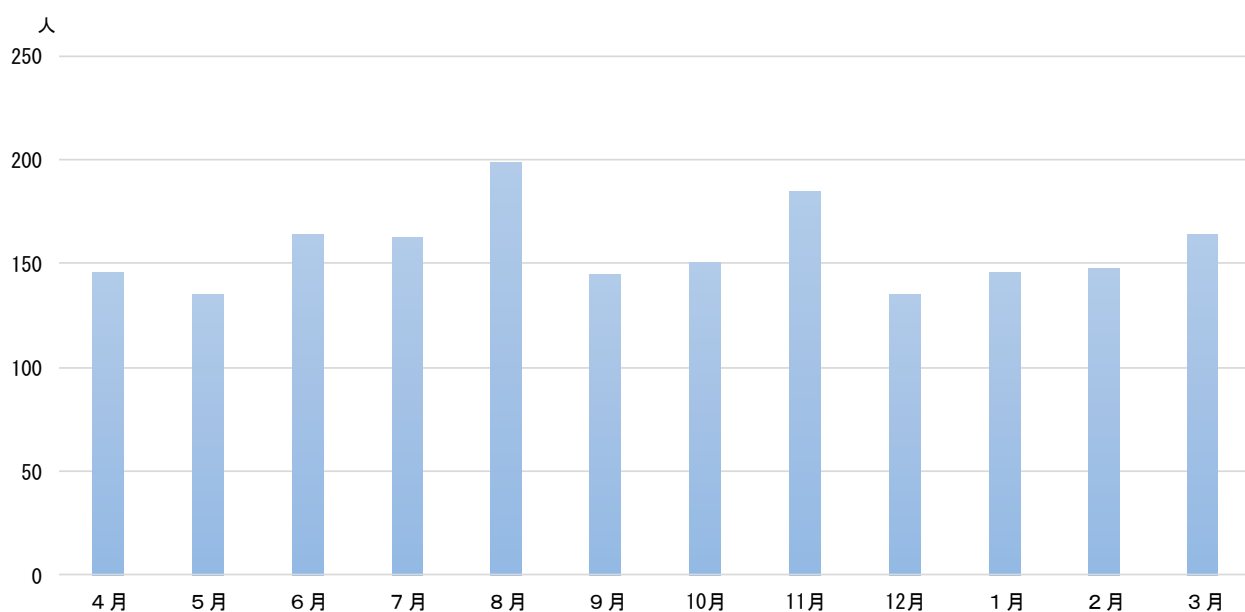
年齢	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
人数	348	378	290	629	217	17	1,879



【月別受診者数】

(人)

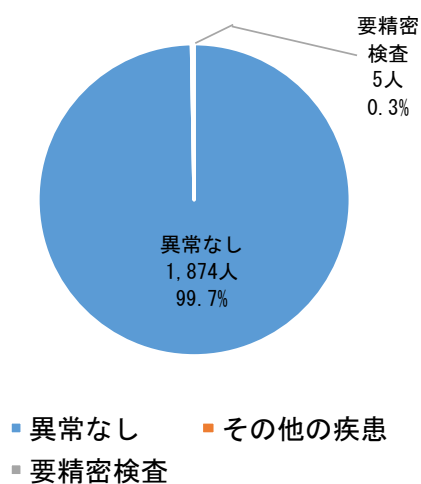
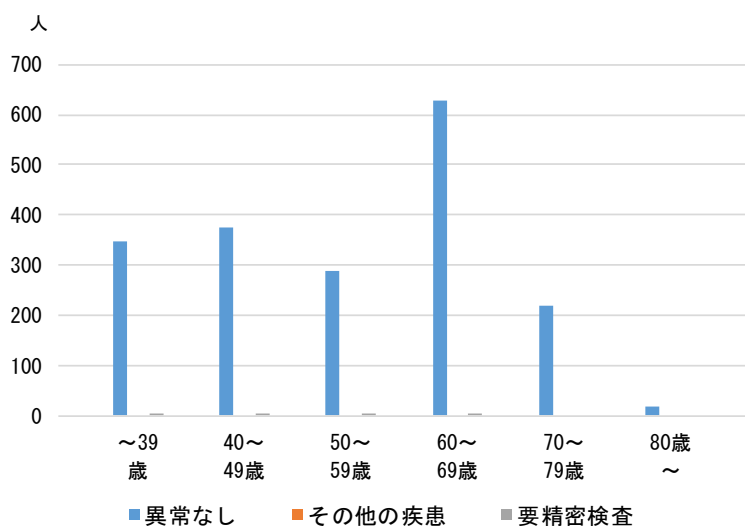
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	146	135	164	162	199	145	151	185	135	146	147	164	1,879



【検査結果】

(人)

判定	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
異常なし	347	376	289	628	217	17	1,874
その他の疾患	0	0	0	0	0	0	0
要精密検査	1	2	1	1	0	0	5
合計	348	378	290	629	217	17	1,879



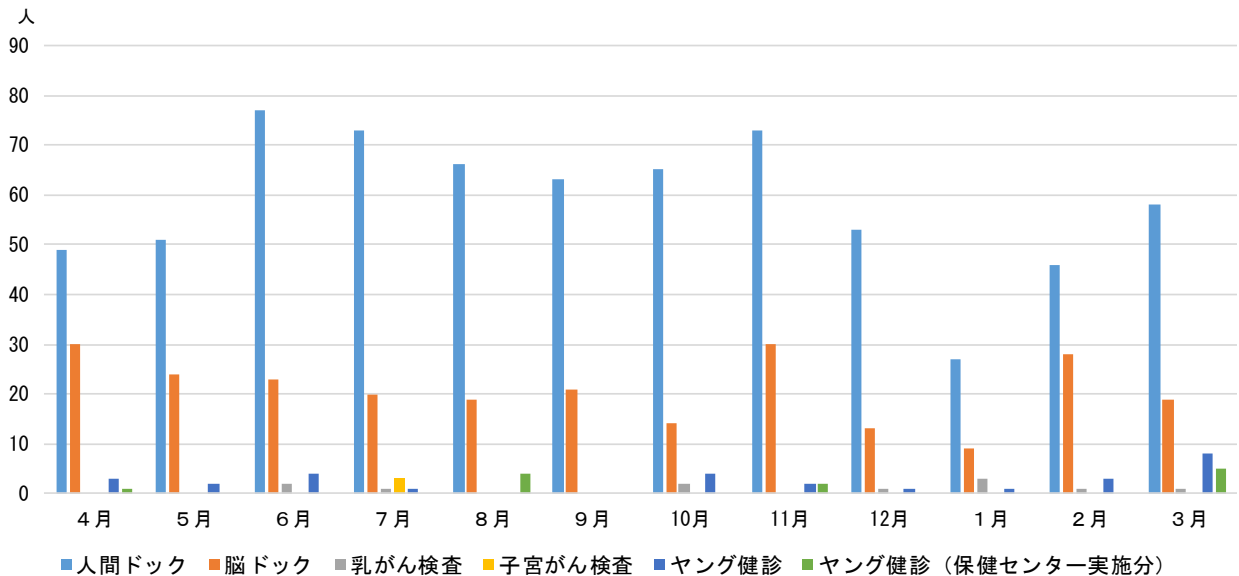
3－1－10 指導実施状況■

人間ドックの結果は、受診当日に医師による身体計測値、血圧値、血液・尿検査値等の結果説明を行い、その後、必要に応じて保健師、管理栄養士により個別保健指導を行っている。健診結果報告書は後日郵送し、希望者が医師による後日結果説明を受ける。

【医師による指導実施者数】

(人)

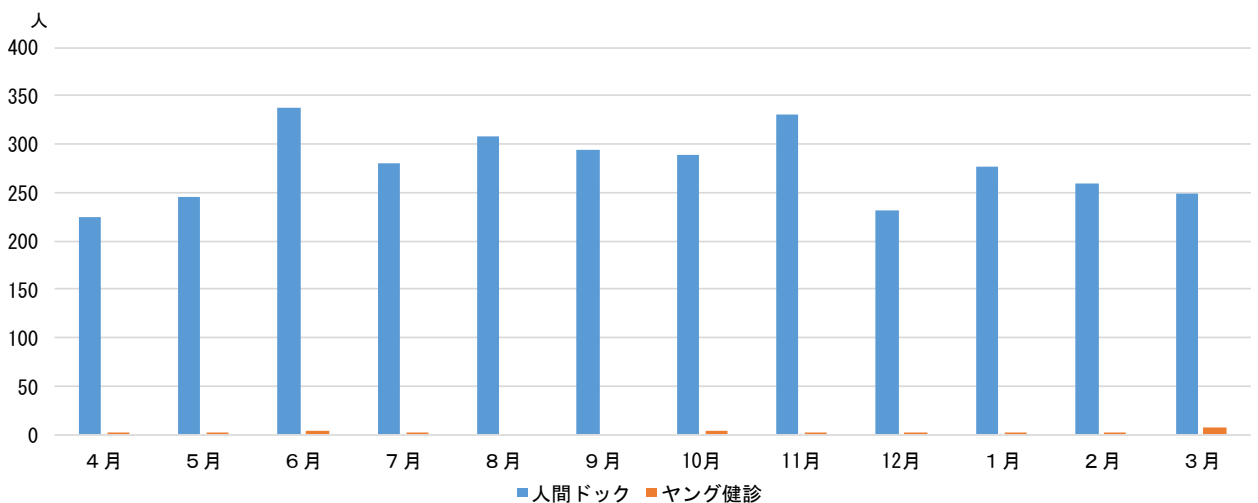
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人間ドック	49	51	77	73	66	63	65	73	53	27	46	58	701
脳ドック	30	24	23	20	19	21	14	30	13	9	28	19	250
乳がん検査	0	0	2	1	0	0	2	0	1	3	1	1	11
子宮がん検査	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
ヤング健診	3	2	4	1	0	0	4	2	1	1	3	8	29
ヤング健診（保健センター実施分）	1	—	—	—	4	—	—	2	—	—	—	5	12
合計	83	77	106	98	89	84	85	107	68	40	78	91	1,006



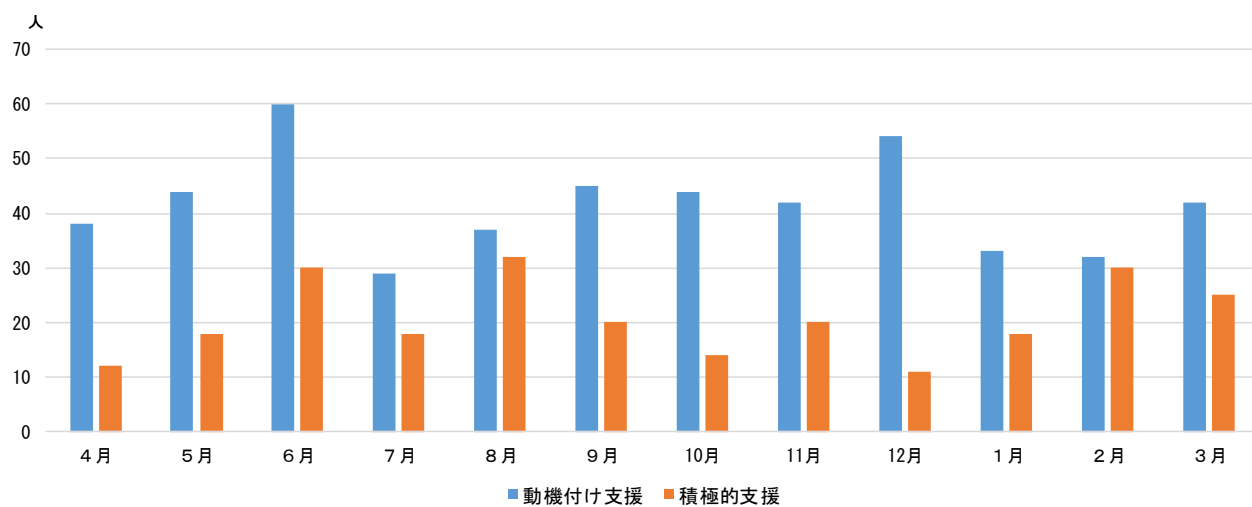
【保健師、管理栄養士による個別保健指導実施者数】

(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人間ドック	225	246	337	281	308	295	289	331	231	277	259	249	3,328
ヤング健診	3	2	4	1	0	0	4	2	1	1	3	8	29
合計	228	248	341	282	308	295	293	333	232	278	262	257	3,357



【特定保健指導実施者数（総合保健医療センター実施分）】													(人)
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
動機付け支援	38	44	60	29	37	45	44	42	54	33	32	42	500
積極的支援	12	18	30	18	32	20	14	20	11	18	30	25	248
合計	50	62	90	47	69	65	58	62	65	51	62	67	748



【改善事例紹介】

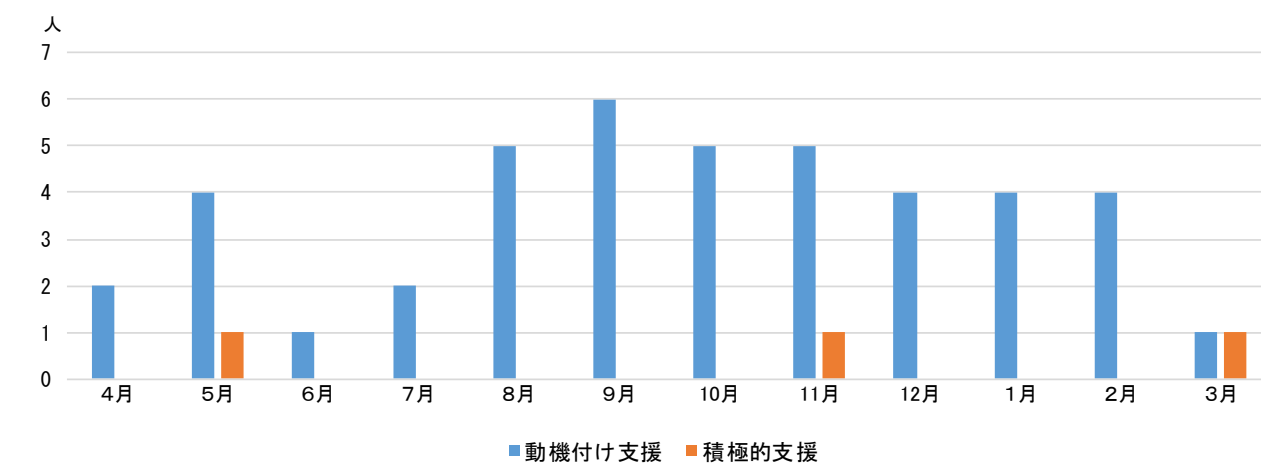
事例 1

区 分	動機付け支援→初回面談、半年後電話支援
対 象 者	70歳女性 身長=157.0cm、体重=55.5kg、BMI=22.5、腹囲=92.0cm 血糖=113mg/dl、HbA1c=6.2%
目 標	半年後体重を55.0kgにする ①間食を控える ②乳製品に偏らず、バランスよく摂るようにする ③7,000歩を目標にウォーキングをする
事後評価	体重=49.0kg、腹囲=91.0cm ・間食を控え、ご飯の種類を玄米にして量を半分にするなど行動変容がみられた ・カルシウムを乳製品に偏らず、他の食品でも摂るようになった ・ウォーキングを行い1日5,000歩から7,000歩に増やした ・体重減少にもかかわらず、お腹周りについては改善されなかった

事例 2

区 分	積極的支援→初回面談、フォローアップ教室3回、電話支援2回、（効果測定1回）
対 象 者	64歳男性 身長=175.7cm、体重=69.6kg、BMI=22.5、腹囲=91.5cm 血糖=112mg/dl、HbA1c=5.6%
目 標	半年後体重を69.0kgにする ①休肝日を週2回作る ②プロテインを飲んだ日はアルコールを飲まない
事後評価	体重=68.5kg、腹囲=91.0cm 〔効果測定会〕血糖=94mg/dl、HbA1c=5.3% ・昼に麺類とご飯を重ねて摂らない、間食をほとんどしないなど行動変容がみられた ・休肝日を週2日設けるようになった ・効果測定会における血液検査で、血糖値の改善がみられた

【特定保健指導実施者数（保健センター実施分）】													(人)
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
動機付け支援	2	4	1	2	5	6	5	5	4	4	4	1	43
積極的支援	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	3
合計	2	5	1	2	5	6	5	6	4	4	4	2	46



【改善事例紹介】

事例 1

区 分	動機付け支援→初回面談、半年後電話支援
対 象 者	71歳男性 身長=162.9cm、体重=62.3kg、BMI=23.5、腹囲=90.5cm 血圧=151/86mmHg、中性脂肪=131mg/dl、LDLコレステロール=149mg/dl、 HbA1c=5.5%
目 標	半年後体重を2kg減らす ①ウォーキング毎日60分を継続する ②菓子パンをやめる ③1日1回体重を測定し、記録する ④血圧を測定し、記録する
事後評価	体重=61.0kg、腹囲=90.5cm ・菓子パンをやめ、ウォーキングを継続出来ていたため、体重減少がみられた

事例 2

区 分	動機付け支援→初回面談、半年後電話支援
対 象 者	67歳女性 身長=155.7cm、体重=61.1kg、BMI=25.2、腹囲=89.0cm 血圧=133/76mmHg、中性脂肪=109mg/dl、LDLコレステロール=151mg/dl、 HbA1c=5.3%
目 標	半年後体重を50kg台にする ①ウォーキングを週2回15分行う ②スポーツクラブに週3回行く（週2回から1回増やす） ③週2回おやつを食べない日を設ける
事後評価	体重=58.8kg、腹囲=88.0cm ・スポーツクラブは週2回で継続している ・おやつはやめられなかったが、夕食の量を減らしたため、体重と腹囲の減少がみられた

